

2 0 0 3

# 授業概要

【シラバス】

## 心理学科

白梅学園短期大学

SHERAUME GAKUEN COLLEGE



## 目次(心理学科)

教養教育科目(1年)	1
ヒューマニズム論	3
総合科目・人間	4
総合科目・生命	5
現代とヒューマニズムⅠ(近代国家と戦争)	6
現代とヒューマニズムⅡ(消費社会と欲望)	7
現代とヒューマニズムⅢ(科学技術と生命)	8
人物研究Ⅰ[和泉式部]	9
人物研究Ⅱ[柳田国男]	10
人物研究Ⅲ[有島武郎]	11
体の不思議	12
生物の世界と人間	13
人間と環境	14
生と死を考える	15
人間の生と性	16
生活と健康	17
教養体育(実技)	18~19
教養体育(講義)	20
外国語Ⅰ	21~25
外国語Ⅱ	26~30
海外語学研修	31
選択外国語 英会話(基礎)	32
選択外国語 ビジネス英語	33
選択外国語 時事英語	34
選択外国語 異文化コミュニケーション	35
言語とコミュニケーション	36
手話入門	37
文学芸術・フィクションと人間	38
造形美術とイマジネーション	39
話し言葉の伝承	40
絵本・絵巻と物語表現	41
源氏物語の世界	42
近現代の日本文学	43
庶民の生活文化	44
現代の文化と風俗	45
現代英米の文学	46
世界の児童文学	47
比較文化論・近代文明と日本人	48
国境を越える民俗学	49
現代社会と人権	50
憲法と私たち(日本国憲法)	51
日本とアジアの近現代史	52
現代社会と教育	53
社会福祉の考え方	54
男と女・ジェンダーを考える	55
現代世界とマイノリティー	56

女性労働の問題	57
地域生活と家族	58

**専門教育科目(1年)** .....59

心理学概説	61
発達心理学Ⅰ	62
知覚心理学	63
学習心理学Ⅰ	64
学習心理学Ⅱ	65
人格心理学	66
生理心理学	67
基礎技法演習	68
心理学演習Ⅰ	69
心理学演習Ⅱ	70
心理学総合演習	71~74
心理統計Ⅰ	75~76
心理統計Ⅱ	77~78
情報処理Ⅰ	79~80
情報処理Ⅱ	81~82

**特別選択科目(1年)** .....83

時事・社会特講	85
労働・健康特講	86
家庭介護総論	87
家庭介護演習	88
家庭介護実習	89

**教養教育科目(2年)** .....91

海外語学研修	93
応用英語Ⅰ	94~96
応用英語Ⅱq	97~99
選択外国語 英会話(応用)	100
選択外国語 フランス語会話	101
選択外国語 ドイツ語会話	102
選択外国語 英文購読	103

**専門教育科目(2年)** .....105

発達心理学Ⅱ	107
心理学研究演習、卒業研究	108~117
心理学研究法	118~126
総合研修	127
社会心理学	128
臨床心理学	129

精神生理学	130
心理検査法	131
カウンセリング	132
応用行動分析	133
心理療法	134
コミュニケーション論	135
非行の心理学	136
障害児心理学	137
健康心理学	138
社会調査法	139
心理学特講Ⅰ	140
心理学特講Ⅱ	141
精神医学	142
<b>特別選択科目(2年)</b>	<b>143</b>
家庭介護総論	145
家庭介護演習	146
家庭介護実習	147



教養教育科目（1年）





【授業科目】 ヒューマニズム論	【担当者】 栗田廣美
【開講期】 1年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p style="text-align: center;">「ヒューマニズムは間違っている！」と言う人は多くはないが、 では、なぜ「ヒューマニズム」は「正しい」のか。</p> <p>「人間を大切にするのはアタリマエだ」では、「自分の思想」にも「学問」にもならない。そういう発想は、「世間的通念」に流されているだけなのではないか。「人間中心主義」こそが地球を危機に陥れた、とさえ言われている現在、「ヒューマニズム」は、本当に我々の「支え」になりうるのか。つまり、「現代におけるヒューマニズム」は、<u>可能なのか。</u></p> <p>「ヒューマニズムの精神」は、白梅学園「建学の理念」ともされているが、その「理念」自体も、自由な学問的立場で検証されなければならない。</p> <p>本講では、上記のような問題意識のもと、「近代以後の人間のあり方」を考えることを出発点として、現在、<u>何によって人間が圧迫されているか、何に抗って「人間を大切にする」のか、</u>というアクティブな問題に迫っていきたいと思っている。大学生になった諸君が、知的に、根源的に「自分自身と世界」を考えるための、一つのキッカケになれば、と願っている。</p>	
【テキスト】 用いない。必要に応じてプリントを配布する。	
----- 【参考書】 必要に応じ、講義中に紹介する。	
授 業 計 画	
<p>おおむね、以下のような順序で講義する予定だが、諸君の興味・問題意識・理解度によって、途中で変更することもありうる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「根源的（ラディカル）に考える」態度について       <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「根源的に問う」こと</li> <li>② 「自己」と「世界」</li> <li>③ 何が「人間」を価値づけるか——「神のある世界」と「神の無い世界」</li> </ol> </li> <li>2 我々の状況——近代における「人間」の問題       <ol style="list-style-type: none"> <li>① 近代と前近代——「人間」の問題として</li> <li>② 「神・超越性」と近代人</li> <li>③ 近代的「人間」観と、その問題点</li> <li>④ 「近代ヒューマニズム思想」について</li> <li>⑤ 何に抗って「人間を大切に」するのか</li> </ol> </li> <li>3 現代の状況と人間       <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「国家」と人間</li> <li>② 「資本」と人間</li> </ol> </li> </ol> <p>ノートをしっかり取りながら聞いていれば、（予備知識が全く無くても）分かるはずである。大学での講義ノート・メモの取り方には慣れていないと思われるので、最初はメモの要点も指示しながら進める。大切なことは「知識」や「結論」ではない。疑問を持つこと、考えること。諸君の中に「問題意識」を喚起することを最大の目標にしたい。</p>	
【評価方法】 学期末に、ノート（そのほか何でも）持ち込み可の、記述式テストを行う。それと、出席点を加味して評価する。ノートをしっかり取っていることが大切だ。	

【授業科目】総合科目・人間「言語活動と人間」	【担当者】東・中島・佐々
【開講期】一年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>東：人間とことば。</p> <p>中島：文学作品を通して、言語が人と人との関係をどのように作り出しているかを見る。</p> <p>佐々：生活の中で生きていく言語を扱い、その方向を探れるようにする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>東・中島：プリントを使用　佐々：使用しない。適宜プリントを配布する</p>	
<p>【参考書】東・中島：授業中に紹介する</p> <p>佐々：筆者の著書『コミュニケーション能力弱者のQOL援助』ほか</p>	
授　業　計　画	
<p>東→中島→佐々　の順で授業する。</p> <p>東：次の順で講義する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 人類の起源と言葉の創造</li> <li>(2) ことばの役割</li> <li>(3) ことばの功罪</li> <li>(4) 「場」の民主性と言語表現</li> </ol> <p>中島：次の順で講義する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 『ジョイ・ラック・クラブ』に見る、世代間の言語と言語間の強弱</li> <li>(2) 欲望と権力：『ソフィーの選択』（アウシュヴィッツ）</li> <li>(3) 沈黙と歴史：『ピラヴド』（アメリカ黒人奴隷制）</li> <li>(4) まとめとして：作家の言語（『月と六ペンス』）</li> </ol> <p>佐々：計画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ことばの正体を探る</li> <li>(2) 見えないことばを読む</li> <li>(3) ことばを育てる筋道を考える</li> <li>(4) ことばを育むプログラムの検討</li> </ol>	
<p>【評価方法】東：ペーパーテスト（60分）実施（参照可）。</p> <p>中島：出席点とレポート</p> <p>佐々：平常点の重視、レポートによる評価</p>	

【授業科目】総合科目 生命	【担当者】柳下登・近藤正樹・明渡陽子
【開講期】後期	
<p>【授業目標】半年間に3人の教員が担当するオムニバス形式の総合科目である。20世紀後半に発展した分子生物学は、従来の生物学・農学・医学を包括した形で生命現象を分子レベルで理解する生命科学を成立させた。この生命科学に、物理・化学的アプローチが加わることで、21世紀に入り、「生命」の概念が大きく変貌しつつある。30数億年前に生まれた生命、その由来から高度科学技術文明が作り出した生命操作に至るまで、地球上に生存してきた「生命」に対する理解を通して、地球に生きる多様な生命の中の一つにすぎない人類の位置づけを考察する。さらに農学・生物学・医学を background にもつ3人がそれぞれの視点で、21世紀の生命科学の課題を学生諸君と共に考えたい。</p>	
<p>【テキスト】  柳下登：プリントを使用  近藤正樹  明渡陽子：プリントを使用</p> <hr/> <p>【参考書】  柳下登：どこまで描ける生物進化 宇佐美正一郎（新日本出版社）生命の塵 植田充美訳（翔泳社）自然の恩恵をひきだすために 柳下登（たたら書房）遺伝子組み換え作物に未来はあるか 柳下登（本の泉社）  近藤正樹  明渡陽子：生命とは何か（岩波新書）</p>	
授 業 計 画	
<p>以下のスケジュールに沿って行う予定。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生命とはなにか：明渡陽子</li> <li>2. 生命の由来（物質の由来・太陽系・地球・生命体）：柳下登</li> <li>3. 地球生物と進化：柳下登</li> <li>4. 地球生物と環境：近藤正樹</li> <li>5. 地球生物と種の保存（自己保存・自己増殖・自動制御）：近藤正樹</li> <li>6. 生命科学の誕生と生命：明渡陽子</li> <li>7. 21世紀の課題：生命はどこへゆくのか。（それぞれの専門分野から）  柳下登  近藤正樹  明渡陽子</li> </ol>	
<p>【評価方法】  柳下登：出席状況と筆記テスト  近藤正樹  明渡陽子：出席状況と筆記テスト</p>	

【授業科目】 現代とヒューマニズム I	【担当者】 平賀明彦
【開講期】 1 年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>戦争と平和の問題を通じてヒューマニズムについて考える。平和という言葉の定義も含め、平和であるということはどのような状態を言うのか、また、そうなるためにはどういった取り組みが必要であるかを検討する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>とくに定めない。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>多数あるのでその都度紹介する。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>平和の定義と意味を考える上で、まずは、平和的でない状態、平和の対局にあると考えられる戦争の問題を通して検討してみたい。その際、一昨年9月11日の同時多発テロ以降の動きを素材に、何故あのような事態が起こったのか、その解決に向けての方法は適切であったのかを検討してみることは重要なてがかりとなるだろう。また、現在緊張が高まっているイラクや朝鮮民主主義人民共和国情勢（2003年1月時点）についても、そのような事態に立ち至った原因と今後の行方について検証することも有効だろう。</p> <p>そうした時、現代の戦争や地域紛争の発生原因として民族や宗教の問題、あるいは「文明の対立」といった形で説明されることがあるが、果たしてそのようなとらえ方は妥当であろうか。近代における国民国家の成立やナショナリズム形成の問題としてとらえる視点は有効ではないだろうか。これらを具体的に検討してみたい。</p> <p>戦争のない状態＝平和とは言えず、それ以外にも平和的でない状態を生み出す諸要因がある点も見逃してはならないだろう。</p> <p>戦争を回避し、平和を求める取り組みはこれまでも蓄積され、また今現在も続けられている。近代の平和思想の歴史をふりかえりながら、その足跡を辿り、有効性を検証することも試みたい。</p> <p>以下のような柱立てを考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇同時多発テロは何故起きたか－歴史的経過を探る意味</li> <li>◇報復戦争の意味するもの－テロへの対応は「戦争」か</li> <li>◇「悪の枢軸」というレッテルが意味するもの－アメリカの世界戦略</li> <li>◇現代の戦争、地域紛争とその原因－民族、宗教、「文明の対立」を検討する</li> <li>◇国民国家形成とナショナリズム－フランス、イギリス、ドイツ、そして後発国日本の場合</li> <li>◇近代の平和思想の歴史－『永遠平和のために』、パリ不戦条約の系譜</li> <li>◇不戦への挑戦、その可能性は－日本国憲法、コスタリカの挑戦、国連改革、国家を超える</li> <li>◇構造的暴力の問題－貧困、飢餓、差別、人権侵害を生み出す社会構造</li> <li>◇平和への課題－人権・福祉そして平和</li> </ul>	
<p>【評価方法】</p> <p>学期末にレポートを課す。授業中に適宜小レポートの提出を求めることがある。</p>	

<p>【授業科目】現代とヒューマニズムⅡ (消費社会と欲望)</p>	<p>【担当者】 大岡 聡</p>
<p>【開講期】1年前期</p>	
<p>【授業目標】 「最新のファッションに身を包むととても気分がいい!」「人が持っていないバッグをもっているとなんだか鼻が高いなあ」「ちょっと食べ過ぎちゃった、ダイエットしなきゃ」「バーゲンで洋服買い過ぎちゃったので、お昼はマクドの59円バーガーで我慢しよう」…これらは「豊かな」日本社会に暮らす私たちの日常の一コマ。でも「何だか変だ」と思うことはないですか? 「豊かな」モノとひきかえに何か失っていませんか? モノに振り回されていませんか? 「豊かな」私たちの一方で、飢えた人もいるのはなぜ? 「地球にやさしい」暮らし方ってなんだろう? この講義を通じて消費社会といわれる現代の、私たちの暮らしと社会を反省的に考察してみましよう。</p>	
<p>【テキスト】 テキストは用いません。毎回プリントを配ります。</p>	
<p>【参考書】 とりあえず、辻信一『スロー・イズ・ビューティフル』(平凡社)、大平健『豊かさの精神病理』(岩波書店)、エリック・シュローサー『ファーストフードが世界を食い尽くす』(草思社)、島村志津『スローフードな人生』(新潮社)は入門書としてオススメします。手にとって気に入ったものを1冊以上読んでみて下さい。 もっと深く勉強したいひとは、上野千鶴子『&lt;私&gt;探しゲーム』(筑摩書房)、見田宗介『現代社会の理論』(岩波新書)、ナオミ・クライン『ブランドなんか、いらない』(はまの出版)、ジュリエット・B・ショア『浪費するアメリカ人—なぜ要らないものまで欲しがるか』(岩波書店)、スーザン・ジョージ『なぜ世界の半分が飢えるのか』(朝日新聞社)、山本武利・西沢保編『百貨店の文化史』(世界思想社)をお薦めしておきます。</p>	
<p style="text-align: center;">授 業 計 画</p>	
<p>講義では、まず日本における消費社会の形成過程(消費社会化の歴史)をたどるなかで、現代消費社会を相対化する歴史的視点と、消費社会を考察する基本的視点の獲得を目指します。それに続き現代消費社会の問題点を考察し、あるべき消費社会とかしこい消費者像を展望します。 構成は以下の通り。</p> <p>オリエンテーション・イントロダクション (1)リサイクル社会としての江戸 (2)身分制の解体と文明開化 (3)百貨店の誕生①—小売業の革新 (4)百貨店の誕生②—消費社会の演出者 (5)近代家族と文化生活—消費の主体 (6)生存から生活へ (7)美と健康—消費と身体 (8)戦争と生活 (9)高度成長と大衆消費社会の確立 (10)現代消費社会と人間—さまざまな問題点 (11)消費社会と世界—なぜ世界の半分は飢えるのか? (12)かしこい消費者になろう!—消費社会の彼方へ</p> <p>プリントのほかビデオモニターなども使用します。 毎回コメントカードに、講義の感想や自分の意見を書いてを提出してください。その一部は次の講義で紹介することがあります。</p>	
<p>【評価方法】 毎回コメントカードを提出してください(出欠を兼ねます)。 学期末にレポートを提出してもらいます。出欠状況とレポートの成績により総合的に評価します。</p>	

<b>【授業科目】</b> 現代とヒューマニズム III (科学技術と生命)	<b>【担当者】</b> 柳下登・明渡陽子
<b>【開講期】</b> 前期	
<b>【授業目標】</b> 高度科学技術文明といわれる現代文明の基盤となっている科学技術は、人間の自然を理解する「科学」という営みから生まれ、その成果を日常の経験世界から広大な宇宙・微細な物質の世界にまで応用しつつ進歩をとげ、それらから人類は多くの恩恵を受けた。しかし同時に、それは地球規模でより多大な問題を引き起こしてきた。この授業では、物理学、生物学、医学などの近代科学と技術が相互に影響し合いながら創り上げた科学技術の過程を知ること、現代文明の一つの横顔の理解を計る。さらに、クローン人間という言葉に代表されるように、人間生命が科学技術の対象となる「生命の技術化」を可能にした現代文明の問題点を探る。	
<b>【テキスト】</b> 柳下登 : プリントを使用 明渡陽子 : プリントを使用	
<b>【参考書】</b> 柳下登 : 新編自然科学入門 甲斐義幸 (学術図書) 科学の考え方・学び方 池内了 (岩波書店) 世界のたね E. ニュート (NHK 出版) 未来のたね 左に同じ 遺伝子組み換えに未来はあるか 柳下登ら (本の泉社) 明渡陽子 : 上記の参考書類の中のどれか。	
<b>授 業 計 画</b>	
以下のテーマに沿って行う予定。  1. 私達が生きている高度科学技術文明とはいかなる文明か 2. 科学技術はどのように生まれたか (発想・思考の原点) 3. 道具や方法はどのように科学技術の発展に寄与したか (発想・思考の作用ベクトル方向) 4. 近代科学 (天文学・力学などの物理学・数学・生物学・医学など) と科学技術の発展との相互作用 5. 近代科学の発展と先端技術—その光と影— 6. 人間生命と科学技術のゆくえ	
<b>【評価方法】</b> 柳下登 : 出席状況と筆記テスト 明渡陽子 : 出席状況と筆記テスト	

【授業科目】 人物研究 I (和泉式部)	【担当者】 久保木 寿子
【開講期】 後期	
<p>【授業目標】 紫式部に「けしからぬ」所があると評された、和泉式部をとりあげる。</p> <p>和泉は「あらざらむ此の世のほかの思ひ出に今ひとたびの逢ふこともがな」(百人一首)や「黒髪の乱れも知らずうち伏せば先ずかき遣りし人ぞ恋ひしき」などの歌で知られ、情熱の歌人とか恋多き歌人と言われる平安時代の女性であるが、その和歌の世界は、「恋」にのみ止まらないスケールを持っている。和歌という短詩が持つ可能性や彼女の創作方法について考えたい。またそのテーマと実人生との関わりを問題にしていく。</p> <p>時代のモラルと苦闘しながらも、冷徹なまなざしで自己の思いを和歌に結晶させていった一人の女性芸術家の軌跡を追い、その現代的な意味を明らかにしていきたい。</p>	
【テキスト】 プリントを配布	
<p>【参考書】 山中裕 著 人物叢書『和泉式部』吉川弘文館      増田繁夫著 『冥き途一和泉式部伝一』世界文化社      清水好子著 王朝の歌人6『和泉式部 恋歌まんだら』集英社      久保木 著 日本の作家13『実存を見つめる 和泉式部』新典社 ほか</p>	
授 業 計 画	
<p>以下のようなことをテーマに、講義をしたいと思っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 悪女の評判さまざま        すでに彼女が生きていた頃から、その評判は宜しくはないが、平安以降はどうだったのか。様々な文献から、各時代の人々が思い描いた和泉式部の人物像を見ていく。</li> <li>2, 実人生を辿る        少女期の環境        最初の結婚と破綻        冷泉皇子兄弟との恋愛と死別        後宮出仕        再婚        娘との死別</li> <li>3, 実体験から和歌表現へ</li> <li>4, 恋歌と死の歌のあわい        恋歌を超える眼差し</li> <li>5, 実存のテーマと方法・        和歌の時空        「自己客体視」の方法        連作の方法</li> <li>6, 歌集と日記</li> <li>7, 仏教的心性の問題</li> <li>8, 和泉式部和歌の評価をめぐる問題</li> </ol> <p>* 古文が読めなくても、大丈夫です。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席と、毎回のメモを重視。それと定期試験時のレポートによる。</p>	

【授業科目】人物研究Ⅱ・「柳田国男」

【担当者】東 喜 望

【開講期】1・2年後期

【授業目標】柳田(旧姓・松岡)国男(明治8年—昭和37年)は、貧しい医師の子として兵庫県神崎郡福崎町で生まれた。大学を卒業(てのち彼は、それまで問題にもされなかった民衆の生活とその文化を調査・研究し日本民俗学の基礎礎を築いた。この授業では、柳田の生涯の行跡をたどりながら、激動の「近代」における彼の学問の成果と思想の意義を明らかにしていきたい。

【テキスト】資料プリント集を配布する。スライド・ビデオ上映。

【参考書】牧田茂『柳田国男』(中公新書)・中村哲『柳田国男の思想』(法政大学出版局)  
谷川健一『柳田国男の民俗学』(岩波新書)・鹿野政直『近代日本の民間学』(岩波新書)

### 授 業 計 画

#### 講義の概要

##### 1. 生いたち

- ・「日本一小さい家」-----松岡家の一つの不幸。
- ・利根川畔・布川徳満寺絵馬の衝撃。-----濟世救民の志。

##### 2. 就学と詩人松岡国男

- ・伊良湖山甲への旅と島崎藤村「椰子の実」

##### 3. 民俗学の夜明け

- ・農政学から民俗学へ——『後狩詞記』・『遠野物語』

##### 4. 官界から言論界へ

- ・旅と学問——大正デモクラシーと民衆文化の発掘

##### 5. 日本民俗学の石籠立

- ・『海上の道』——壮大なる仮説-----日本民族の南方起源説

##### 6. まとめ——柳田の学問と思想は「近代」を超えることができるか。

【評価方法】定期試験時の筆記試験による。(配布プリント集・ノート・参考書等参照可)



【授業科目】 人物研究Ⅲ（有島武郎）	【担当者】 栗田廣美
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】 「時代の中で、誠実に生きようとする」とは、どういうことか。 有島武郎（ありしまたけお、1878-1923）という人物は、「情熱の芸術家」でもあり、「革命的思想家」でもあるが、それ以前に、時代の現実を深く見詰め、「人間」を圧迫するものと闘い続けようとした「一人の人間」だ。</p> <p>資産家・大農場主の家に生まれながら、やがて、小作人に、無償で農場を解放した有島。 自殺未遂の果てにクリスチャンになりながら、やがて「信仰」と訣別した有島。 アメリカ留学中も「近代文明」の歪みを見つめ「新たな人間らしい文明」を求めつづけた有島。 ロシア革命を擁護しながら、同時に、革命政権の独裁制を厳しく批判し、闘おうとした有島。 日露戦争に反対し、朝鮮の植民地化に反対し、諸民族の自由と連帯を希求した有島。</p> <p>こうした闘いの中で孤立し、やがて、夫のある女性との激しい恋愛に命を燃やし、二人で共に自殺すること——「心中」に追い込まれていった有島。</p> <p>有島武郎の遺した日記や手紙、彼が生きた当時の札幌やアメリカ、ヨーロッパの資料、作品や評論を紹介しながら、「誠実に時代の歪みと闘い続けた人間」としての有島武郎を語りたい。</p> <p>我々は、有島の「自殺（心中）＝挫折（玉砕）」を、どうしたら乗り越えることが出来るか、いかにしたら、有島の遺志を継いで「人間を圧迫するもの」と闘うことが出来るか、という問題を考えていければ、と願っている。</p>	
【テキスト】 用いない。必要に応じてプリントを配布する。	
<p>【参考書】 高原二郎著『人と作品・有島武郎』清水書院 刊 栗田廣美著『死と飛躍・有島武郎の青春』右文（ゆうぶん）書院 刊 栗田廣美著『亡命・有島武郎のアメリカ』右文（ゆうぶん）書院 刊 ——本学図書館に何冊か置いてもらう予定。近所の公立図書館にも、どしどし「リクエスト」しよう！</p>	
<b>授 業 計 画</b>	
<p>おおむね、以下のような順序で講義する予定だが、諸君の興味・問題意識・理解度によって、途中で変更することもありうる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生い立ちと、札幌での青春       <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「特権階級の優等生息子」から、いかに「脱出」するか。</li> <li>② 「神」と「人間」——自殺未遂とキリスト教入信</li> <li>③ 「家」と「国家」——反抗と訣別</li> </ol> </li> <li>2 アメリカ・ヨーロッパでの思想形成       <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「アメリカ＝巨大な近代文明」と「日露戦争」の重圧</li> <li>② キリスト教からの離脱と、個性的な思想の形成</li> <li>③ 中世ヨーロッパと「自由なコンミュニオン」への憧れ</li> </ol> </li> <li>3 日本での闘いと挫折       <ol style="list-style-type: none"> <li>① 芸術・思想・革命・自由</li> <li>② 農場解放の理想と現実</li> <li>③ 恋愛と死</li> </ol> </li> </ol> <p>ノートをしっかり取りながら聞いていれば、（予備知識が全く無くても）分かるはずである。大切なことは「知識」や「結論」ではない。興味を持つこと、考えること。有島を通して、諸君の中に「人間」への問題意識を喚起することを、最大の目標にしたい。</p>	
<p>【評価方法】 筆記試験（ノート・プリント等、何でも参照可）。講義に基づいて書く形式。しっかりノートをとって、講義を聴いていけば大丈夫。出席点を加味して、総合的に評価する。</p>	

【授業科目】 体の不思議	【担当者】 村田 務				
【開講期】 1年後期					
<p>【授業目標】</p> <p>1) 人間の身体と生命活動に対する知的探求心を喚起し、身体の特徴的なしくみと働き、外界との繋がりに関する基礎知識について理解させる。</p> <p>2) 自らの体の不思議さと巧みさを知ることによって、「生命活動の主体」として自分自身を認識する基盤を形成させる。</p>					
<p>【テキスト】 使用せず</p>					
<p>【参考書】</p> <p>菊池俊英：人間の生物学、理工学社、1976年。  香原姿勢：人類生物学入門、中公新書、1975年。  佐藤方彦：人間と気候、中公新書、1987年。  藤田紘一郎：共生の意味論、講談社ブルーバックス、1997年。  宮城重二：女性はなぜ長生きか、講談社ブルーバックス、1996年。ほか</p>					
授 業 計 画					
<p>今日、いじめや児童虐待、自殺、薬物使用、買春、売春など、他人や自分自身の生命及び健康、人権に関わる諸問題が社会的問題としてクローズアップされてきている。これら背景には様々な事柄が考えられている。その1つとして「自他の体に対する尊厳の念が希薄で、自他の体や命を大切にするという意識が薄れているのではないか」という指摘もされている。</p> <p>教科目「体の不思議」では、人間の体の仕組みと働きの理解を通して、「ヒトの体の不思議さ」や「人間のからだのすばらしさ」に触れる。そして、人間の、自分自身や他人の生命や健康、人権の大切さについて考える契機とする。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;"> <p>1 温度に対する恒常性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜゾウは水浴びをするか</li> <li>・なぜヒトは汗をかくか</li> <li>・なぜヒトは鳥肌が立つか</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top; width: 50%;"> <p>2 気候と人類の適応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜラクダは砂漠で強いのか</li> <li>・なぜヒトの体温は37℃か</li> <li>・なぜヒトは人種によって体型が違うか</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>3 外敵から体を守るしくみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜヒトはばい菌の中で生きていけるか</li> <li>・なぜ寄生虫が減るとアレルギーが増えるか</li> <li>・なぜ心配事があると胃が痛むのか</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>4 男女の不思議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ女性は長生きか</li> <li>・なぜ男と女がいるの</li> <li>・なぜヒトは異性を求めるか</li> </ul> </td> </tr> </table>		<p>1 温度に対する恒常性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜゾウは水浴びをするか</li> <li>・なぜヒトは汗をかくか</li> <li>・なぜヒトは鳥肌が立つか</li> </ul>	<p>2 気候と人類の適応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜラクダは砂漠で強いのか</li> <li>・なぜヒトの体温は37℃か</li> <li>・なぜヒトは人種によって体型が違うか</li> </ul>	<p>3 外敵から体を守るしくみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜヒトはばい菌の中で生きていけるか</li> <li>・なぜ寄生虫が減るとアレルギーが増えるか</li> <li>・なぜ心配事があると胃が痛むのか</li> </ul>	<p>4 男女の不思議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ女性は長生きか</li> <li>・なぜ男と女がいるの</li> <li>・なぜヒトは異性を求めるか</li> </ul>
<p>1 温度に対する恒常性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜゾウは水浴びをするか</li> <li>・なぜヒトは汗をかくか</li> <li>・なぜヒトは鳥肌が立つか</li> </ul>	<p>2 気候と人類の適応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜラクダは砂漠で強いのか</li> <li>・なぜヒトの体温は37℃か</li> <li>・なぜヒトは人種によって体型が違うか</li> </ul>				
<p>3 外敵から体を守るしくみ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜヒトはばい菌の中で生きていけるか</li> <li>・なぜ寄生虫が減るとアレルギーが増えるか</li> <li>・なぜ心配事があると胃が痛むのか</li> </ul>	<p>4 男女の不思議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ女性は長生きか</li> <li>・なぜ男と女がいるの</li> <li>・なぜヒトは異性を求めるか</li> </ul>				
<p>【評価方法】 平常試験（レポート又はペーパーテスト。学習意欲と出席を重視する。）</p>					

【授業科目】 生物の世界と人間	【担当者】 近藤正樹
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>人間は生き物（生物）の一種にすぎません。パスカル（哲学者）が言ったように「考える」ことのできる生物です。生物としての共通点とヒト（生物の一種）としての特異点を再確認した上で私たち「人間」の生き方を見直していくことを主な目標としています。その中で科学的な考え方、態度にふれて頭の使い方の練習（思考訓練）も上達するようにします。</p>	
<p>【テキスト】 なし</p>	
<p>【参考書】 なし</p>	
授 業 計 画	
<p>1. 生物と無生物 気体の世界、流体の世界、流体という考え方、固体と結晶、ボーリング説を展開して</p> <p>2. 生物の紀元 ①流体の中での変性、高分子化への道、solとgel、表面膜の特化 ②単純から複雑へ、未分化から分化へ、発達と退化</p> <p>3. 生物の種類と分類 分類すること、系統分類法、世界共通の名称（学名）世界で繁栄した生物とその原因</p> <p>4. 個体維持と種族維持</p> <p>5. 集団（個体群）としての人間集団</p> <p>6. 集団（群集）の中の人間の位置と役割</p> <p>7. 昆虫の社会と高等動物の社会</p> <p>8. 動物の社会と人間の社会</p> <p>9. 「考える」動物としての長所と限界</p> <p>10. 人間はこれから何を努力しなければならないか</p>	
<p>【評価方法】 レポートと定期試験</p>	

<b>【授業科目】</b> 人間と環境	<b>【担当者】</b> 吉川 研二
<b>【開講期】</b>	
<b>【授業目標】</b> 35億年前の海の中で最初の原始生物が誕生したといわれている。以後、地球環境の全体システムは、様々な生物と密接に関係しながらいく度かの大変革を経て現在の姿を作りあげてきた。私たち人間を含めた地球上のあらゆる生物は、周囲の大気や水や土壌といった環境と微妙な均衡を保ちながら生活しているのである。 様々な環境汚染、自然破壊、種の消滅などは、このシステム全体の単純化につながり、ヒトの生存をも危うくする。私たちひとりひとりの生活のあり方が問われている。	
<b>【テキスト】</b> プリントなど	
<b>【参考書】</b> 授業中に適宜紹介する	
授 業 計 画	
1. 宇宙の中の地球 宇宙のこと 銀河系のこと 太陽系のこと そして地球 2. 地球環境の変遷 原始地球の姿 生命の誕生 生物の進化と地球環境 3. 地球環境系と生命 生命を育む天体地球 地球を作る物質 太陽エネルギー 大気の働き 水の働き 二酸化炭素やオゾンなど化学物質の働き 4. 生態系の構造と機能 生態系とは 非生物的要素と生物の群集 物質の循環とエネルギーの流れ 5. 地球環境悪化と生態系 地球温暖化 温室効果ガス・温暖化の影響 森林の現象 熱帯雨林の破壊と生物の多様性の崩壊 様々な人工化学物質の氾濫 環境ホルモン 水の汚染・大気の汚染・土壌の汚染 オゾン層の破壊 紫外線と生物 6. 生活の中の環境問題 資源 消費 廃棄 自然生態系でのリサイクル 人工生態系でのリサイクル 7. ふたつのエコ 環境倫理	
<b>【評価方法】</b> 平常点＋筆記試験	

【授業科目】生と死を考える	【担当者】嶋根 久子
【開講期】1年 前期	
<p>【授業目標】人は死に直面した時、生きているという実感を一層強くもつと言われている。しかしながら、核家族化が進行する中で、寿命が飛躍的に延び、加えて病院で死を迎える昨今、我々は死を体験する機会が非常に減少している。従って、この講義では、人のもつ「追体験」という能力をフルに活用して、より充実した生を目指して、様々な角度から、死について考えてみたいと思います。</p>	
【テキスト】	
<p>-----</p> <p>【参考書】『死の社会学』副田義也編、岩波書店、『死ぬ瞬間』キューブラ・ロス、読売新聞社、『生と死を考える』アルフォンス・デーケン、春秋社など。</p>	
授 業 計 画	
<p>(1) 死の諸相  ①病死②事故死③災害における死④自死⑤自然死</p> <p>(2) 家族と看護、あるいは死の看取り  ①死の諸相による家族の影響②子供の死③親の死④高齢者の死⑤配偶者の死</p> <p>(3) 死者の年齢別に見た、残された家族の問題  ①配偶者の死②子供の死③親の死</p> <p>(4) 死の受容の諸形態  ①死にゆく人②残された家族</p> <p>以上のことを主なテーマとするが、その際、より一層の理解を深めることを目的として、視聴覚教材を援用しながら、講義を進める。</p>	
<p>【評価方法】評価はレポートとする。授業期間中に見たビデオについて、そのつどレポートを提出し、それらと最終レポートとを合わせて評価を決める。</p>	

【授業科目】	人間の生と性	【担当者】	浅井 春夫
【開講期】	1年 後期		
【授業目標】	性を明るく、おおらかに、そして科学的に語れる基礎的な力をつけてもらいたいと願っている。具体的には、①人間の性に関するミニマム・エッセンスを学ぶことを通して、性的自立と性的共生能力をはぐくんでいくことを大切にする。私たちが自分らしく、そしてお互いを大切に生きる上でどのような性行動を選択するかが問われているからである。②セクシュアル・マイノリティの人権の現実を学ぶ。性に関する偏見をなくしていくことは共生の重要な条件であるからである。③タイムリーな性に関する問題を討論できる場を設けたい。この時代に生きる一人ひとりの生と性を見つめ直す機会としたいからである。人間の生と性の科学的な理解と性をめぐる人間関係を真摯に学んでほしい。		
【テキスト】	浅井春夫『セクシュアル・ライツ入門』（十月舎、2000年、2500円＋税）		
【参考書】	浅井春夫・伊藤悟・村瀬幸浩共編『日本の男はどこから来て、どこへ行くのか』（十月舎、2001年、2500円＋税） 浅井春夫『子ども虐待の福祉学』（小学館、2002年、1700円＋税）		
授 業 計 画			
<p>テキストをもとに以下のような計画をたてているが、タイムリーな問題をとりあげて講義することもある。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 本授業での問題意識と授業の運営についての共通確認</li> <li>② セクシュアリティに関する基本的な用語の説明</li> <li>③ マイノリティ（ゲイ、トランス・ジェンダー、インターセックス e t c）のセクシュアル・ライツ—いまも平然と行われる差別と偏見、それは性と政をめぐる問題</li> <li>④ 子どものセクシュアル・ライツの現状—わが国と世界の現実から—</li> <li>⑤ 子どもの性的発達の特徴と性をはぐくむ課題—とくに男性形成の問題を考える</li> <li>⑥ 避妊を学ぶ—妊娠と避妊のしくみ、女性用コンドーム、ピル</li> <li>⑦ 恋愛のススメ—恋愛を発展させる方法、グループ討論「こんな場合、どうする？」</li> <li>⑧ 性器の生理学—男と女の性器はもとは同じだった！性器の構造を学ぶ</li> <li>⑨ 性交の人間学—性交は人間にとって、二人の関係にとってどのような意味をもっているのか。二人の関係性を反映した性交の現実を考える</li> <li>⑩ 生殖医療の最前線（体外授精、代理母など）をめぐる討論—あなたは賛成？反対？</li> <li>⑪ エイズの政治学—その南北問題としての側面</li> <li>⑫ セクシュアリティの過去・現在・未来—性の主体者として生きるために</li> </ol>			
<p><b>キーワード</b></p> <p>セクシュアル・ライツ（性的人権）、セクシュアリティ（その人らしい性のあり方）、性の多様性、セクシュアル・オリエンテーション（性的指向）、同性愛（ゲイ、レズビアン）、トランス・ジェンダー、Aセクシュアル、インターセックス、避妊、ピル</p>			
【評価方法】	定期試験		

【授業科目】生活と健康	【担当者】明渡陽子
【開講期】後期	
<p>【授業目標】</p> <p>健康の概念理解と健康であることの意義（個人のレベル・社会の一員としてのレベルなどで）を考える。さらに、加齢と言う生理現象を背景として、一生健康である（健康維持・健康増進）ために必要な知識の習得と健康な生活設計の方法の習得をめざす。また、最近の健康問題についても、その背景・原因の理解とその対策を学ぶ。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>栄養、健康科学シリーズ 健康管理概論（南江堂）とプリントを使用</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>以下の内容についての講義を行う予定。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康の概念 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 健康の定義</li> <li>② 個人・集団の健康指標</li> <li>③ 健康成立条件（vs 疾病とは＝疾病の成り立ちと疾病予防の段階・対策など）</li> </ol> </li> <li>2. 高齢社会とわが国の健康水準</li> <li>3. 最近の健康問題 <ol style="list-style-type: none"> <li>①生活習慣病（癌・脳血管障害・虚血性心疾患・糖尿病など）</li> <li>②アレルギー疾患</li> <li>③その他（エイズ・狂牛病・環境ホルモン・フロンとオゾン層の破壊・精神ストレス問題等）</li> </ol> </li> <li>4. 健康管理法（健康生活設計法の習得） <ol style="list-style-type: none"> <li>① 食事</li> <li>② 運動</li> <li>③ 休養とストレス</li> <li>④ 飲酒・喫煙の健康への影響について</li> </ol> </li> <li>5. 女性の医学（加齢と性機能・月経のしくみとホルモン・性病などの主な婦人科疾患の理解・人工妊娠中絶と避妊について）</li> <li>6. わが国の保健医療体制</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状況と筆記テスト</p>	

【授業科目】教養体育（実技）テニス	【担当者】野田達也
【開講期】1年前期、2年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>テニスについて学習し、実践していくことで「健やかに生きるための基盤」を得ることを目標とする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>特になし。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>特に指定しない。</p>	
授 業 計 画	
<p>自分たちが、練習の計画を立て、自分たちだけでスムーズにゲームが進められるよう、以下のような技術について学んでいく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ボール、ラケットに慣れる。</li> <li>2) フォアハンドボレー</li> <li>3) バックハンドボレー</li> <li>4) フォアハンドストローク</li> <li>5) バックハンドストローク</li> <li>6) ストロークラリー</li> <li>7) サービス、レシーブ</li> <li>8) 試合の進め方</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席を重視する。授業期間における技術の進歩、積極性、協調性などを評価する。</p>	



【授業科目】 教養体育(実技)	【担当者】 松岡由紀子
【開講期】 1年前期	
<b>【授業目標】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツをすることによって運動不足を解消し、体力の保持増進をはかり、精神的ストレスを解放する。</li> <li>・ 運動技能と知識の習得。</li> </ul>	
【テキスト】	
----- 【参考書】	
授 業 計 画	
<b>【バドミントン】</b> 技能練習とゲーム <ol style="list-style-type: none"> <li>1、グリップとシャトル慣れ</li> <li>2、ストロークの練習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フォアハンドストローク</li> <li>・ バックハンドストローク</li> <li>・ クリアー (ハイクリアー)</li> <li>・ ドロップ</li> <li>・ ドライブ</li> <li>・ ヘアピン</li> <li>・ プッシュ</li> <li>・ スマッシュ</li> </ul> </li> <li>3、サービスの練習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ロングハイサービス</li> <li>・ ショートサービス</li> </ul> </li> <li>4、集団技能の練習</li> <li>5、ゲームとルール、審判法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダブルス</li> <li>・ シングルス</li> </ul> </li> </ol>	
<b>【評価方法】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平常点 (出席重視)</li> <li>・ 授業中に採点する。</li> </ul>	

【授業科目】教養体育（講義）	【担当者】野田達也
【開講期】1年後期前半	
<p>【授業目標】</p> <p>健康な身体の維持、増進に対して運動が持つ効果について学習し、自分自身が健康な身体を獲得していくとともに、周りの人間に対してもアドバイスできるよう正しい知識を得ることを目標とする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>特になし。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>特に指定しない。</p>	
授 業 計 画	
<p>人間が健康な身体を維持し、生活していくためには体力が必要となる。また、生活習慣病（肥満、糖尿病、高血圧症、心筋梗塞）や、骨粗鬆症などを引き起こさないためには、運動を実践することが必要となってくる。健康な身体の維持、または増進に対して運動が持つ効果について、生理学的な面から学習する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 体力についての概念</li> <li>2) エネルギー摂取量・消費量</li> <li>3) 体脂肪率の判定</li> <li>4) 骨量、骨粗鬆症</li> <li>5) 全身持久力</li> <li>6) 運動処方</li> <li>7) 運動療法</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席を重視する。ペーパーテストおよび学習意欲についても評価の対象とする。</p>	

【授業科目】 外国語 I	【担当者】 長尾主税
【開講期】 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>あらためて基礎から英語の学習方法を考えなおしていく。  ごく基本的な知識から復習し、英語によって意志の疎通がはかれるよう訓練する。  辞典類を道具として使いこなせるようにする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>Hear It! Say It! (金星堂)</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>訳語が載っているだけでなく、用法、例文が豊富な英和辞典、文法書等  授業中に指示する。</p>	
授 業 計 画	
<p>基本的な発音知識をまずブラッシュアップする。  ごく初歩的な文法知識を得る。</p> <p>基本動詞を中心に運用能力を高める。</p> <p>テキストを使ってリスニングと読解、リスニングと発音の関係づけを行い、自分のものとして使える言葉を着実にふやしていく。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>期末の試験の成績に平常点を加味して成績評価を行う。平常点とは、各章のまとめ、担当項目の発表などについての成績をさす。ていねいな復習が必要。</p>	

【授業科目】外国語Ⅰ（心理1年）	【担当者】東郷裕
【開講期】前期	
<p>【授業目標】</p> <p>中学校や高等学校で学習した英語の文法の復習をしつつ、英語の基礎を整理します。そして聴き、話し、読み、書くことを練習します。単に文法の知識を深めるのではなく、英語を実際に使えるようにするのが目的です。最小限の英文法の復習をし、英語の運用を中心に学習をしながら、英語が使えるようになることを目指します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p><i>Bridge to Practical English — Learning English through Grammar</i> （金星堂）</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>開講後に指定します。</p>	
授 業 計 画	
<p>文法説明は、容易な最小限度のものにとどめ、基本的ですが、実際に使用されている英文を読むことにします。英文の内容は、英米の文化や生活を紹介するものを多く取り扱います。会話は実際に起こり得る状況を想定し、話す練習や書く練習では、自分自身、家族、趣味、スポーツ、大学、ホームタウン、日本文化などを表現することを学びます。学生全員が積極的に授業に参加し、発言することを望みます。</p>	
【評価方法】定期テスト、授業への取り組み（平常点）、およびレポートで総合評価します。	

【授業科目】 外国語 I (中国語)	【担当者】 陳 志華
【開講期】 1 年 前期	
【授業目標】 この授業の目標は、①中国語の発音、②中国語の日常会話、③中国語の基本文法、を身につけることである。	
【テキスト】 方如偉・王智新・鏡屋一著 『新版 中国語 10 課』 白水社。	
【参考書】 必要に応じて紹介する。	
授 業 計 画	
<p>1、中国語の発音及び文法を基本から学習する。</p> <p>2、簡単な日常会話を基礎とした内容を反復しながら、対話する練習を積み重ねていく。</p>	
【評価方法】 平常点 (出席、小テスト) と 期末テストで評価する。	

【授業科目】外国語Ⅰ（フランス語）	【担当者】森佳子
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>1：フランス語の発音の美しさに親しむ</p> <p>2：名詞、冠詞、形容詞の特徴を知る</p> <p>3：基本的な動詞の使い方を知り、活用が自在にできるようにする</p> <p>4：疑問文、否定文の作り方、使い方を知る</p>	
【テキスト】数藤ゆきえ・酒井由紀代著 『モン フランセ ひとりで学ぶフランス語』駿河台出版社	
----- 【参考書】	
授 業 計 画	
<p>1：フランス語の発音 アルファベと綴り字記号、発音</p> <p>2：名詞 男性名詞、女性名詞、単数、複数、不定冠詞、定冠詞、部分冠詞</p> <p>3：形容詞 形容詞の性と数、形容詞の位置、特殊な変化をするもの、名詞の女性形と特殊な複数形、指示形容詞、所有形容詞</p> <p>4：動詞 フランス語の8つの主語、動詞 être の現在形、動詞 avoir の現在形</p> <p>5：疑問文、否定文 疑問文の作り方、否定文の作り方、前置詞 à、de と定冠詞の縮約</p> <p>6：規則動詞 er 動詞、ir 動詞、代名動詞</p> <p>7：不規則動詞 aller と venir、近い未来と近い過去、その他の不規則動詞、命令法</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状況、提出物、定期試験などをもとに、後期と総合して評価する。</p>	

【授業科目】外国語 - I (ドイツ語)	【担当者】田中 安行
【開講期】 1 年前期	
<b>【授業目標】</b> 1. ドイツ語の基礎を学ぶ。簡単な会話と文法、表現の仕方などの基礎を得させる。 2. 現代のドイツの人々の生活や風物に触れ、ドイツ語とドイツへの親しみを増すようにする。 3. ドイツの歴史や文化と社会に対する正しい知識と理解を通して国際的教養を身につける。 4. 和やかな雰囲気での授業を目指し、ドイツ語の知識だけでなく、ドイツ文化に触れる機会を多くする。	
<b>【テキスト】</b> 開講時に説明する。	
<b>【参考書】</b> 開講時に説明する。	
授 業 計 画	
<b>【授業計画】</b> 1. 音声訓練——ビデオ教材やテープを利用して、ドイツ語の音声に慣れ、理解できるような訓練を行う。 2. 音声表現——教材の重要表現を習得して、音声による自己表現もできるように学習する。 3. ドイツ語による会話——会話を学びながらドイツ人の生活や考え方を理解する。 4. ドイツ語の文構造理解——ドイツ語会話の文を元にしてドイツ語の文構造と文法を理解する。 5. 文化理解——ドイツ文化およびドイツの歴史や現状に対して正しい知識と認識を得る。ドイツの詩や歌も学んでドイツ人の感情も理解する。 6. 文章理解——辞書の使い方を学びながら、やさしいドイツ語の物語を使って、文構造の理解をすすめ、さまざまなドイツ語の文に慣れていくようにする。  <b>【授業方法】</b> 1. 毎時間前半は簡単なドイツ語会話や詩や歌を覚えて、自然にドイツ語で話し聞くことに慣れていく。 2. やさしい会話表現を通してドイツ人の生活や考え方などドイツ文化を理解する。 3. 会話文の練習問題を行って、その文を分析してドイツ語の文構造のルールを発見する。文法を受け身でなく、自分から積極的に発見して身につけて使えるようなものにする。 4. ドイツの地理、歴史、文学、音楽などの資料（ビデオ・スライド・写真など）を使って自分たちでさまざまなものを発見出来るような学習活動をして、ドイツの歴史や現状に対して正しい知識と理解を得る。 5. ビデオやインターネットなどのメディアを通して、現代のドイツの人々の生活や風物に触れ、ドイツ語をより身近に感じられるようにする。 6. 小グループを作っていつもそれを中心にして、ドイツ語の発音練習や会話、その他の学習活動を進めて、なごやかな雰囲気です充実した学習ができるようにする。	
<b>【評価方法】</b> ふだんの学習状況や発言などの平常点と口頭による質疑応答や小テストとレポートおよびテストなどで総合的に評価する。	

【授業科目】 外国語 II	【担当者】 長尾主税
【開講期】 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>前期に読み、聴き、話し、書くことについて学んだ知識ををばらばらのまま放置せず、具体性を持たせることで有機的に結びつけ、自分の表現に生かしていく。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>Hear It! Say It! (金星堂)</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>訳語が載っているだけでなく、用法、例文が豊富な英和辞典、文法書等授業中に指示する。</p>	
授 業 計 画	
<p>前期に使用したテキスト、テープのほかにDVDやビデオを利用する。  すでに習得した基礎知識をもとに、映画の会話を観察し会話の成り立ちを学ぶ。  引き続き基本動詞（およびそれに付随する重要な言葉）について学び、映画で確認される表現の豊富さを自分のものにしていく。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>期末の試験の成績に平常点を加味して成績評価を行う。平常点とは、各章のまとめ、担当項目の発表などについての成績をさす。ていねいな復習が必要。</p>	



【授業科目】外国語Ⅱ（心理1年）	【担当者】東郷裕
【開講期】後期	
<p>【授業目標】</p> <p>中学校や高等学校で学習した英語の文法の復習をしつつ、英語の基礎を整理します。そして聴き、話し、読み、書くことを練習します。単に文法の知識を深めるのではなく、英語を実際に使えるようにするのが目的です。最小限の英文法の復習をし、英語の運用を中心に学習をしながら、英語が使えるようになることを目指します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p><i>Bridge to Practical English — Learning English through Grammar</i> （金星堂）</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>開講後に指定します。</p>	
授 業 計 画	
<p>文法説明は、容易な最小限度のものにとどめ、基本的ですが、実際に使用されている英文を読むことにします。英文の内容は、英米の文化や生活を紹介するものを多く取り扱います。会話は実際に起こり得る状況を想定し、話す練習や書く練習では、自分自身、家族、趣味、スポーツ、大学、ホームタウン、日本文化などを表現することを学びます。学生全員が積極的に授業に参加し、発言することを望みます。</p>	
【評価方法】定期テスト、授業への取り組み（平常点）、およびレポートで総合評価します。	

【授業科目】 外国語Ⅱ(中国語)	【担当者】 陳 志華
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>この授業の目標は、①中国語の基本文法の理解力、②中国語の会話能力、③中国語文章の読解力、をさらに高めることである。</p>	
<p>【テキスト】 方如偉・王智新・鏡屋一著</p> <p>『新版 中国語10課』白水社。</p>	
<p>.....</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて紹介する。</p>	
授 業 計 画	
<p>1、中国語の日常会話をさらに練習し、中国語文章の読解及び簡単な文章づくりを行う。</p> <p>2、中国文化及び急激に変化している中国民衆生活の実態を学びながら、中国語の教養を深める。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点(出席、小テスト)と期末テストで評価する。</p>	

【授業科目】外国語Ⅱ（フランス語）	【担当者】森佳子
【開講期】1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>1：フランス語を通して、フランス文化を理解する</p> <p>2：過去形、未来形の作り方、使い方を知る</p> <p>3：いろいろな疑問文や比較級の作り方、使い方を知り、さらに幅広い表現力をつける</p> <p>4：フランス語特有の代名詞の使い方を知る</p>	
【テキスト】数藤ゆきえ・酒井由紀代著 『モン フランセ ひとりで学ぶフランス語』駿河台出版社	
----- 【参考書】	
授 業 計 画	
<p>8：過去形 複合過去、avoir+過去分詞、être+過去分詞、代名動詞の複合過去</p> <p>9：未来形 単純未来、前未来</p> <p>10：いろいろな疑問文 疑問副詞、疑問代名詞、疑問形容詞、非人称構文</p> <p>11：比較 比較級、最上級</p> <p>12：代名詞 補語人称代名詞、強勢形人称代名詞、所有代名詞、指示代名詞、中性代名詞</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状況、提出物、定期試験などをもとに、前期と総合して評価する。</p>	

【授業科目】 外国語 - II (ドイツ語)	【担当者】 田中 安行
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ドイツ語の基礎を学ぶ。簡単な会話と文法、表現の仕方などの基礎を得させる。</li> <li>2. 現代のドイツの人々の生活や風物に触れ、ドイツ語とドイツへの親しみを増すようにする。</li> <li>3. ドイツの歴史や文化と社会に対する正しい知識と理解を通して国際的教養を身につける。</li> <li>4. 和やかな雰囲気 of 授業を目指し、ドイツ語の知識だけでなく、ドイツ文化に触れる機会を多くする。</li> </ol> <p>注： 外国語 - II (ドイツ語) は、外国語 - I (ドイツ語) 修得者又はその学力のある者が履修できる。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>開講時に説明する。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>開講時に説明する。</p>	
授 業 計 画	
<p>【授業計画】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 音声訓練——ビデオ教材やテープを利用して、ドイツ語の音声に慣れ、理解できるような訓練を行う。</li> <li>2. 音声表現——教材の重要表現を習得して、音声による自己表現もできるように学習する。</li> <li>3. ドイツ語による会話——会話を学びながらドイツ人の生活や考え方などを理解する。</li> <li>4. ドイツ語の文構造理解——ドイツ語会話の文を元にしてドイツ語の文構造と文法を理解する。</li> <li>5. 文化理解——ドイツ文化およびドイツの歴史や現状に対して正しい知識と認識を得る。ドイツの詩や歌も学んでドイツ人の感情も理解する。</li> <li>6. 文章理解——辞書の使い方を学びながら、やさしいドイツ語の物語を使って、文構造の理解をすすめ、さまざまなドイツ語の文に慣れていくようにする。</li> </ol> <p>【授業方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 毎時間前半は簡単なドイツ語会話や詩や歌を覚えて、自然にドイツ語で話し聞くことに慣れていく。</li> <li>2. やさしい会話表現を通してドイツ人の生活や考え方などドイツ文化を理解する。</li> <li>3. 会話文の練習問題を行って、その文を分析してドイツ語の文構造のルールを発見する。文法を受け身でなく、自分から積極的に発見して身につけて使えるようなものにする。</li> <li>4. ドイツの地理、歴史、文学、音楽などの資料 (ビデオ・スライド・写真など) を使って自分たちでさまざまなものを発見出来るような学習活動をして、ドイツの歴史や現状に対して正しい知識と理解を得る</li> <li>5. ビデオやインターネットなどのメディアを通して、現代のドイツの人々の生活や風物に触れ、ドイツ語をより身近に感じられるようにする。</li> <li>6. 小グループを作っていつもそれを中心にして、ドイツ語の発音練習や会話、その他の学習活動を進めて、なごやかな雰囲気 with 充実した学習ができるようにする。</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>ふだんの学習状況や発言などの平常点と口頭による質疑応答や小テストとレポートおよびテストなどで総合的に評価する。</p>	

【授業科目】 海外語学研修	【担当者】 中島好伸
【開講期】 1 年前期・2 年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>イギリスに約 4 週間滞在することによって、生の英語に接し、英語運用能力を高める。また、イギリスで生活し、名所旧跡を訪ねることによって、イギリスの生活習慣や文化を肌で感じ体得する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>使用しない。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて紹介する。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>授業の中心は 8 月 2 日出国、イギリスはリーズ市にあるリーズ・メトロポリタン大学の語学センターで 3 週間実施される語学研修にホームステイしながら参加、8 月 27 日帰国のイギリス滞在にある。しかし、出発に備えて、前期に 5 回の事前指導を行う。パスポートの取得から、渡航手続きをこの期間に行い、あわせて現地での基礎情報や生活情報、そして必要最低限の英語の学習を行う。参加費は、別に配布されるチラシを参照のこと。英語力については、一切問わず、ゼロからでも現地の先生が懇切丁寧に指導してくれ、帰国するときには、英語の面白さが身にしみてわかるだろう。全期間担当者が同行する。なお、最低催行人数に達しない場合は、実施されないこともあるので注意。</p> <p>予定内容（あくまでも予定）</p> <p>5 回の事前指導</p> <p>8 月 2 日 成田出発 直行便にてロンドン</p> <p>8 月 3 日 ロンドンからリーズへ</p> <p>8 月 3 日—8 月 24 日 ホームステイして、メトロポリタン大学の語学センターにて研修</p> <p>8 月 24 日 リーズからロンドンへ</p> <p>8 月 25 日 ロンドン市内観光</p> <p>8 月 26 日 ロンドン・ヒースローから帰国の途</p> <p>8 月 27 日 成田帰国</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点、出席点に現地での課題成績を加味して評価する</p>	

【授業科目】 選択外国語 英会話 (基礎)	【担当者】 サラ ブロック (Sarah Brock)
【開講期】 1 年前期・1 年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>日常会話をやさしく紹介する。相手を理解する能力と返事ができるスタミナ(?)を一年かけて身につける。自分のことや文化についてコミュニケーションがしたい意欲が芽生える授業にする</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリント (将来まとめてテキストにします)</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>電子辞書、紙の辞書 (パックス講談社) など</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>〔前期〕</p> <p>(1-3 週) 自己紹介のプリント、どうやって学校に来る? 自分の近所はどういうところ? 現在形と現在進行形中心の授業にする。</p> <p>(4-8 週) 話題の範囲を広げて、テレビやアニメなど現代日本の文化について話す。「以前はこうだったけど今はこうなっている」、文章をながくして会話する。</p> <p>(8-12 週) 東京では洋服店、喫茶店、ケーキ屋さんなどは世界一の数。どうやってよい店を見つけ出す? 情報交換や意見交換の会話をします。</p> <p>(13-15 週) インタビューテストの受け方について説明し、実行する。日本語を一切使わない会話ができる? もちろん場所の名前や英語で開設する日本語は認める。(大丈夫、緊張しない、やさしくするから)。</p> <p>〔後期〕</p> <p>(1-3 週) 夏休みの課題は、スケジュール手帳の中に夏の出来事について、日本語でメモる。このメモをベースに夏休みについて会話をする。過去の夏 (子供のとき) と今の夏ってどう違う? 今年苦労したところは? 将来夏休みで旅行したい? などの話題も含む。</p> <p>(4-8 週) ペットについて・自然について・学校生活について・旅行について、様々な話題を取り上げる。分野が変わるにつれ語彙も増える。辞書を忘れないで持ってきて。</p> <p>(8-12) セルフォン、DVD、コンピューター、どんどんテクノロジーが日常生活にはいり、その生活を急変することもある。自分はこの渦の中で何を考えている? 意見を述べる力を身につける。</p> <p>(12-15 週) 自分の色・自分の名前・自分の夢を、自分らしく、そして相手が納得し感動するよう、言葉や声の使い方を調整し、完全版を提出する。できればインタビューテストもする。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>課題やレポートの提出、プリントの提出、インタビューテストなど。授業の中でテストが行う。</p>	

【授業科目】 選択外国語 ビジネス英語	【担当者】 田中 安行
【開講期】 前期	
<p>【授業目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本的なビジネス英語を速く、正確に、深く読む力をつける。</li> <li>2. 英語で書かれた世界の生活、文化、歴史などに関する文章や時事問題、英詩、エッセイ、物語などに触れながら、英語を理解する力をつける。</li> <li>3. 上記を通して21世紀に生きる人間としての広い教養と国際的なものの見方や考え方を学び、21世紀の人間に必要な生き方を身につけられるような学習を目指す。</li> </ol>	
<p>【テキスト】</p> <p>開講時に指示する。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>開講時に指示する。</p>	
授 業 計 画	
<p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文章理解 ビジネスに必要なさまざまな形式の英文を使って、チャンク毎に文の構造を理解させながら、パラグラフ・リーディングや要約、速読などの方法を通して文章の内容理解ができるようにする。</li> <li>2. 国際的なビジネス問題の理解 現代世界の経済や政治など時事問題などの英語教材を用いて広い視野で学び、世界のビジネスにおける文化や歴史的背景を理解し、世界の様々な分野で活動するための基礎的な英語力と教養を身につける。</li> <li>3. 音声訓練 ビジネスで使う基本的な英会話のパターンに慣れるように音声教材を使いながら、練習をする。</li> <li>4. 音声表現 視聴覚教材や読み物教材の重要表現を習得して、対話や会議で用いる英語を音声で表現できる力をつける。</li> </ol> <p>[授業方法]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビジネスに必要な平易なE-mailの英文の読み方、書き方を学び、実際に送受信してみる。</li> <li>2. 保育、福祉、一般事務などさまざまな分野の実務的な英会話の基本を学び、訓練する。</li> <li>3. それぞれのジャンルの英文について読み方や書き方の基本と応用を演習する。</li> <li>4. 語句や意味の奥にある意味や発想の仕方を理解しながら外国人とのビジネスにおいて基本的に重要なコミュニケーションや異文化理解の方法を学ぶ。</li> <li>5. さまざまな場面で自己表現するための話し方や書き方を身につける。</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>ふだんの学習状況や発言などの平常点、口頭による質疑応答および小テストとレポートおよびテストなどで総合的に評価する。</p>	

【授業科目】 選択外国語 時事英語	【担当者】 田中 安行
【開講期】 後期	
<p>【授業目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現代の生活、文化、環境、心理、保育、福祉問題などに関する時事的な英語を通して、21世紀に生きる人間としての広い教養と国際的なものの見方や考え方を学び、今後の社会で活躍する人間に必要な生き方を身につけられるような学習を行う。</li> <li>2. 深く英語文化を理解するために、単に時事的な問題だけに限定せず、その背後にあるものの考え方や感じ方にも触れるように、英詩やエッセイなどにも触れて幅広い人間的な力をつける。</li> <li>3. 時事的な英語を聞き、話す力をつける。英語の音声と基本的な表現に慣れて、さまざまな場面で相手の言うことを理解し、自己表現できる力をつける。</li> <li>4. 時事英語の英文を用いて速読に慣れるようにする。</li> </ol>	
<p>【テキスト】</p> <p>開講時に指示する。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>開講時に指示する。</p>	
授 業 計 画	
<p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文章理解 英字新聞など身近な内容の英文を使って文の構造をチャンク毎に理解させながら、パラグラフ・リーディングや要約ができる文章の内容理解の方法を学ぶ。</li> <li>2. 国際的な文化理解 現在の世界の生活、文化、環境、心理、保育、福祉、平和問題などを取りあげた自作英語教材の“The Real Times”を用いて、世界の多くの文化や歴史的背景を理解できる中広い視野を身につける。</li> <li>3. 音声訓練と音声表現 ビデオ教材やテープ、インターネットを利用して、英語の音声に慣れ、理解できるような対話練習を行い、重要表現を習得して、音声による自己表現力もつける。</li> </ol> <p>[授業方法]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 英字新聞やインターネットからの時事英語やエッセイ、英詩などを教材に使う。</li> <li>2. 時事的な英文について聞き方、話し方、読み方、書き方の基本と応用を演習する。</li> <li>3. 語句や意味の奥にある意味を理解することを通して異文化理解の方法を学ぶ。</li> <li>4. 英字新聞“The Real Times”やインターネットでの英文を読解するためのルールを身につける。</li> <li>5. さまざまな場面で自己表現するための話し方や書き方を身につける。</li> <li>6. 自分でインターネットを使って英文ニュースを作ったり、自己表現文を作って実践的な英語力を身につける。</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>ふだんの学習状況や発言などの平常点と口頭による質疑応答や小テストとレポートおよびテストなどで総合的に評価する。</p>	



【授業科目】 選択外国語 異文化コミュニケーション	【担当者】 瀧口 優
【開講期】 1 年 後期：教養教育・教養科（現代教養）	
<b>【授業目標】</b> 1. 異文化とは何かを学ぶ 2. 異文化相互のコミュニケーションのあり方を実践的に学ぶ	
<b>【テキスト】</b>  必要に応じて指示する	
<b>【参考書】</b>  必要に応じて指示する	
<b>授 業 計 画</b>	
1. 映像を通じて写し出される他国の文化を認識する（4カ国程度）。 2. 日本の文化と比較してその特徴を分析する。 3. とりわけ言語についての理解を深める。 4. 以上を踏まえて異文化間のコミュニケーションをとるために何が重要であるかを学ぶ。 * 外国語と言われるものには様々なものがあり、この授業では少しでも新しい言葉に触れる機会をつくりたいと考えている。	
<b>【評価方法】</b>  ふだんの学習状況などの平常点（出欠、予習、質問、意見発表など）とレポートで行うことを原則とするが、必要に応じてテストを行う。	

【授業科目】言語とコミュニケーション	【担当者】佐々 加代子
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>日常生活はさまざまな人間関係のなかでのコミュニケーションの場面がある。その方法もさまざまにある。言語はその代表格である。コミュニケーションが円滑にすすんでいくということについての基礎理論から始め、コミュニケーション関係における阻害要因と促進要因を抽出することで、生活において言語を媒介としたコミュニケーション関係のすすめかたについての方策が見出せるようにする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>佐々加代子、コミュニケーション能力弱者のQOL援助、犀書房</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>筆者の著書でいずれも犀書房。言語習得と人間関係、子どもからの贈りもの、発達臨床相談</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語の特性</li> <li>2. コミュニケーションにおける言語</li> <li>3. コミュニケーションの基本的過程 <ul style="list-style-type: none"> <li>ことばのキャッチボール、ことばとキャッチボール</li> <li>媒介となる距離—信号行動系</li> </ul> </li> <li>4. コミュニケーションの対象児・者の特性のとらえかた</li> <li>5. 対象児・者別によるコミュニケーション関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>乳児、幼児、障害児、障害者、失語症、介護を要する人、痴呆性老人、重病患者、異文化の人</li> </ul> </li> <li>6. コミュニケーションにおける共通項としてあげられる内容</li> <li>7. 両者の関係とQOL</li> <li>8. コミュニケーション関係、人間関係において機能していく言語の内容を育むこと <ul style="list-style-type: none"> <li>ここでの1—8の数字は講義の内容を区分したもので、回数を示してはいない。</li> <li>情報機器類も用いながら、できるだけ具体的場面を想定できるように工夫をこらしていく。</li> <li>グループでの討論も加えていく。</li> </ul> </li> </ol>	
<p>【評価方法】平常点を重視する。</p> <p>最終的には、平常点、授業内でのミニレポート、レポートで評価する。</p>	

【授業科目】手話入門	【担当者】細田恵子
【開講期】1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>初級程度の手話技能を修得し、聴覚障害者の生活等を知ることによって、自分の内面を見つめる一助とする。それとともに、障害者と共生できる街作りにどう関わっていくかを模索する。</p>	
【テキスト】随時プリントを配布する	
----- 【参考書】講義中に紹介する	
授 業 計 画	
<p>1. まず、聴覚障害を持つ講師との意志疎通を図る方法について知る。</p> <p>2. 挨拶・自己紹介等の日常よく使用する手話を身につける。</p> <p>3. 聴覚障害問題について学ぶ。</p> <p>4. 聴覚障害とはどんな障害なのかを実体験する。(疑似体験)</p> <p>5. 聴覚障害者と健聴者が共生していくためには、どうしたらいいのか、かつ、授業で学んだことをこれからどういかしていくか、考え、実践して欲しい。</p> <p>*毎回レポートを提出していただきます。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>レポートと授業態度により評価する。</p>	

【授業科目】文学芸術・フィクションと人間	【担当者】中島好伸
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>文学作品はどのように出来上がっているのだろうか、作られた世界（フィクション）である文学作品は現実世界を生きる私たち読者にどんな影響を与えるのか、そもそも文学作品とは何か、以上のことを考えて、文学作品を読む有意義性を探る。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリントを使用</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>必要であれば、授業内で紹介する</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>文学作品をただ活字を追うようにして読むだけでは、その作品が読者に与えてくれるさまざまな喜びやメッセージを引き出すことはできない。その結果、読む作業を疎んじている人はいないだろうか。実は、文学作品は、確かにつくられた世界（フィクション）だが、現実の世界に生きる私たち読者にさまざまな影響を与えている。作られた世界であることを知りながらも、読み終えて感動を覚えた経験を持つ人は多いだろう。それでは、文学作品はどのように作られていて、現実世界に生きる私たち読者にとってそれは何なのか。この点をさまざまな角度から考えてみよう。一回きりしかない人生を何倍にも楽しむ方法、それが文学であり、実は私たちの人生だって、物語になっていることに気づくはずだ。次のような内容で講義を進めていく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 「わたし」と他者</li> <li>2) 視点と語り手</li> <li>3) 語り手の言語と無意識</li> <li>4) 表現か内容か</li> <li>5) 小説世界内とプロット</li> <li>6) 小説の蓋然性</li> <li>7) 作者の死</li> <li>8) 読者・印象批評</li> <li>9) 読みのあれこれ</li> <li>10) 人生とフィクション</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席点とレポートで評価する</p>	

[授業科目名] 造形美術とイマジネーション	[担当者] 八木 紘一郎
[開講期] 2年・後期	
<p>[授業目標]</p> <p>人間にとってイマジネーション(想像)をめぐらす営みの意味を考える。できるだけ身近な日常的な造形美術、例えば、招き猫やキャラクターグッズ、ミッキーマウスやプーさんなどのディズニーキャラ、節分の鬼や、七夕、クリスマスやサンタクロースの由来や摩訶不思議な異界のこと、太古の昔の女性像や、身近な信号やさまざまな記号などを通したイマジネーション活動を実態を扱い、イマジネーションをめぐらすことの今日の意味と課題を検討する。</p>	
[テキスト・参考書]	
<b>授 業 計 画</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 古代における初めての彫刻は女性像だった。なぜ女性像はつくられたか。だれが製作したか。</li> <li>2) 人はなぜ小さなキャラクター造形物を身近におくのか。なぜ「かわいい」造形美術キャラを好むのか。かばんや携帯電話につけているキャラクター人形の意味を考える。 ・招き猫や置き物を考える。</li> <li>3) 色彩を通して考える。白と黒の世界。なぜ、日本や東洋の絵画には背景が白の余白をたっぷり使われるが、ヨーロッパ絵画の背景には黒が多用されていることが多い。どうしてか。</li> <li>4) 身近な生活デザイン(衣服など)に使用されている色彩を通して、人間や行動心理を考える。</li> <li>5) 異界との出会いをイマジネーションしている造形美術を通して考える。 例えば、教会、寺院寺社などの宗教建築や絵画や彫刻等を通して、人間が異界世界をどれだけイマジネーションしてきたかを具体的に考える。実存しない異界の生き物(妖怪・妖精・お化け・化け物など)の存在をイマジネーションした造形美術をとりあげ、いかに人間は異界の生き物や世界と交流しながら生きているかを考える。</li> <li>5) クリスマスツリーやサンタクロース、なまはげや鬼などの造形美術を通して異界を考える。</li> <li>6) 相撲、コマ、凧などと異界との交流史を考える。</li> <li>7) デパートや生活用品に記載された記号、天気図記号、交通標識などの諸記号に込められた意味やメッセージの解読を通して、いかに記号の世界に生きているかを考える。</li> </ol>	
<p>[評価方法]</p> <p style="text-align: center;">平常点</p>	

【授業科目】話言葉の伝承

【担当者】東 喜 望

【開講期】1・2年前期

【授業目標】ここにいう「伝承」とは、「伝承文化」をさす。この授業では、その中の「伝承文芸」を対象とする。即ち口づてに話言葉によって語り伝えられた話(神話・伝説・昔話など)を対象とする。日本本土と南西諸島・近隣アジアの説話を事例としながら大陸や環太平洋諸地域との関連も積極的に考察する。

【テキスト】『沖縄・奄美の説話と伝承』(おうふう刊)  
他に資料プリントを配布する。スライド等上映。

【参考書】適宜発表。

授 業 計 画

講義概要

1. 序 (1)わが国をニッポンというのなぜか。  
(2)国号と環太平洋の太陽神話

2. 「神話」・「伝説」・「昔話」とは何か。

3. 説話伝承の起源

(1)自然と人間の意識

(2)信仰と「語り」—個人・村落(ムラ)レベルから国家レベルへ

(3)神話の発展—伝説・昔話へ

4. 伝承文芸の現代的意義

【評価方法】定期試験時の筆記試験(テキスト・ノート・配布プリント参照可)

【授業科目】 絵本・絵巻と物語表現	【担当者】 久保木 寿子
【開講期】 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>絵本や絵巻には、絵と物語を同時に鑑賞していくという特徴があります。「見る」ことから生じるイメージと、ことば（語り）が創り出すイメージの〈交響〉が目指される訳です。</p> <p>この授業では、さまざまな絵や絵巻を通じて、「見ること」と「ことば」によるイメージの形成について考え、どのような時に、感動や共感を呼び起こす〈交響〉が成り立つのか考えたいと思います。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリント配布</p>	
<p>【参考書】</p> <p>授業時に指示</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>I 次のような物を素材に、絵とことばのさまざまな結合の形・枠組みについて考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 絵巻 源氏物語絵巻・信貴山縁起絵巻・（竹取物語）などを例に</li> <li>2, 絵解き 「刈萱道心と石童丸」などを例に</li> <li>3, お伽草子 『鉢かづき』『物くさ太郎』（奈良絵本竹取物語）などを例に</li> <li>4, 絵本 『スーホの白い馬』『100まんびきのねこ』『あおくんときいろちゃん』『あり』（竹取物語）などを例に</li> <li>5, 紙芝居</li> <li>6, アニメーション 高畑・宮崎作品を例に</li> </ol> <p>II 上記Iを通して、次のような問題に注目したい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 絵の視座・物語の視座</li> <li>2, 絵の空間表現・物語の空間表現</li> <li>3, 絵の時間表現・物語の時間表現</li> <li>4, 見聞く人の位置と語り手の位置</li> </ol> <p>III 絵とことばの響き合いについて考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, 絵によるストーリー性・イメージ喚起の条件について</li> <li>2, ことばによるストーリー性・イメージ喚起の条件について</li> <li>2, 絵・ことばの響き合いについて</li> </ol> <p>注意：絵本の読み聞かせや語り聞かせのノウハウを、伝授する授業では、ありません。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席と、毎回のメモを重視。それと定期試験時のレポートによる。</p>	

【授業科目】 源氏物語の世界	【担当者】 久保木 寿子
【開講期】 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>日本文化の真髄を表すものとして、源氏物語はいまや世界の人々に読まれている。1000年の昔の作品ながら、現代に通じる問題が豊かに形象されているからであろう。一体、何がこの作品の魅力なのだろうか。絵巻や漫画・ビデオなどを使いながら作品構造を読み解き、制約の多い社会で、&lt;どう生きるか&gt;に苦闘する男女の姿を中心に見ていく。</p> <p>文法の細部にとらわれず、『源氏物語』が、“すごい”ことを知ってほしい。物語のおもしろさを知ることが、古典への第一歩である。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリントを配布</p>	
<p>【参考書】 大和和紀『あさきゆめみし』 現代語訳源氏物語：瀬戸内寂聴訳など 源氏物語絵巻・アニメその他のビデオ etc</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1, 紫式部とその時代について 何故、紫式部は源氏物語を書いたのだろうか？作者の生涯と人物像を、その歌集と日記によって見ておく。また物語が書かれた時代の特徴にも簡単に触れたい。</li> <li>2, 全54帖の全体構造を知る。 授業で読み通す訳にはいかないが、そのスケールと主題について、概容を理解したい。</li> <li>3, 様々な男女の結びつきについて考える。 光源氏は、葵の上と政略結婚・若紫を略奪の上結婚・藤壺（父帝の寵妃）を強姦と、現代社会で言えば、正真正銘の犯罪者である。一夫多妻制のもとで、彼に対する女たちは何を考え、どう生きようとしていたか。</li> <li>4, 忍従と自立をめぐる問題について考える。 身分差・結婚制度の制約の中で、多くの女たちが忍従し妥協していく。一方、自分らしく生きたいと願う女たちは、苦闘の末破れていく。 ① 明石の君・②紫の上・③浮舟 etc について、それぞれの人物像を探っていく。</li> <li>5, 権力構造をめぐる問題について考える。 恋愛沙汰に隠されているが、この作品は、光源氏が天皇のようなそうでもないような地位に上り詰めるまでの、予言の謎解きといった要素を持つ。 上り詰めた後の、無惨な光源氏の衰退までを書いてしまったのだが。 人間にとっていったい何が重要なことなのか、考えたい。</li> <li>6, 物語のリアリティについて考える。 言うまでもなく『源氏物語』は平安時代に作られたフィクションであるが、光源氏を実在の人と思っている人が結構いる。 何故だろうか。作品に、きわめてリアリティがあることも一因であろう 虚構された時代設定、モデルとされる人物、作品の舞台の虚実などについて考える。</li> <li>7, 源氏物語の笑いについて考える。</li> <li>8, 物語表現の美しさについて考える。</li> <li>9, 源氏物語の古代性と現代性について考える。</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席と、毎回のメモを重視。それと定期試験時のレポートによる。</p>	



【授業科目】 近現代の文学	【担当者】 高原二所
【開講期】	
<p>【授業目標】 文学作品など読むシマにもっと役に立つことないの？          作家なんてホントはなにしてるんだろ。          文学史なんてのやらされてアタシタチメイクなだけ！          でも基礎知識くらいはシカタナイのよね。          などと、いじ悪くホッペで言ってみようではないか。</p>	
【テキスト】 詩に指定はしない。	
【参考書】 展開の中で紹介する。	
授 業 計 画	
<p>(概要)</p> <p>上記のように、「文学入門」的な狙いを含んだ作品理解、作家論、課題論、文学史等を扱います。従って、(1) 時々々の社会と作品主題の持つ意味。(2) 社会に対する作家の姿勢や思想性。この二点とひとまず踏まえた上で下記の課題へと発展させてみます。</p> <p>(a) 知識を基として中々での大きな課題に読み振ってゆく試み。          (b) 作家や作品を時代的・歴史的に位置付けてゆく試み。</p> <p>(具体的な展開)</p> <p>近代日本の開化から戦争を経ての現代まで、主要な課題を掲げて作家作品を扱います。例えば、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開化と西洋 (鴎外、漱石、荷風、光太郎)</li> <li>2. 個人・ヒューマンイズム・エコ (漱石、白樺派、龍之介)</li> <li>3. 愛と人間性 (武部、自然主義-私小説、太宰治)</li> <li>4. 自然と人間 (独歩、武部、賢治)</li> <li>5. 社会制度と人間 (労働文学)</li> <li>6. 伝統と近代 (潤一郎、康成)</li> <li>7. 科学と人間 (戦争と文学)</li> <li>8. 疎外と人間 (石牟礼道子)</li> </ol> <p>(なお時間の都合では変更、省略もあり得ます)</p> <p>具体的な作品は展開の中で予告しますが、予習読書は強制しません。</p>	
【評価方法】 レポート評価の予定。	

【授業科目】庶民の生活文化	【担当者】高橋徹
【開講期】1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>私たちの親の世代や、祖父祖母の世代の人々は、どのような暮らしをして、どのようなものに感動し、どのような感じ方や考え方をしてきたのでしょうか。この授業では、第二次世界大戦後の日本人の生活の歴史を理解し、また、みなさんが自分自身の生活についても、考えるきっかけを得ることを目的としています。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>テキストは使いません。資料を配布する予定です。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業の中で紹介していきますが、とりあえず『暮らしの世相史』（加藤秀俊、中公新書、2002年）をあげておきます。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>生活文化といっても、「衣食住」に限るのではなく、もう少し広く考えていきたいと思っています。例えば、映画や音楽を楽しむことも、私たちの生活の一部でしょう。この、広い意味での生活文化の歴史を理解するために、時代をたどりながら、テーマに沿った、古い映画やドキュメンタリーなどをビデオで見て、それについて議論したり、考えたことを小レポートにまとめたりしながら、授業を進めていく予定です。</p> <p>テーマとしては、次のようなものを予定しています（資料の関係で、変更になることもあります）。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 生活史をつくる</li> <li>(2) 『映像の世紀』で見る20世紀の日本</li> <li>(3) 第二次世界大戦の時代</li> <li>(4) 戦後復興と闇市</li> <li>(5) 戦後民主主義と女生</li> <li>(6) 太陽族と「新しい」若者文化</li> <li>(7) 家電製品の普及</li> <li>(8) 高度経済成長時代のサラリーマン</li> <li>(9) 東京オリンピックがもたらしたもの</li> <li>(10) ビートルズ現象</li> <li>(11) 旅行の時代</li> <li>(12) 歌謡曲で聴く昭和</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>授業内の小レポート、期末試験をあわせて評価します。</p>	

【授業科目】 現代の文化と風俗	【担当者】 先川 直子
【開講期】 1年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>わが国の文化や風俗には、若者たちがその中心的な役割を担ったものが少なくない。特に、昭和30年代の高度成長期以降は、生活が豊かになるとともに、消費とマスメディアに結びついた若者文化が誕生し、若者たちが風俗やファッションを創り出していくようになった。</p> <p>本講義では、その中でも特に若い女性たちが主導権を持って関わったものに焦点を当てて、時代を追いながら見ていき、現在直面している問題点についても考える。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>使用しない。必要に応じてプリント資料を配付する。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>佐々井啓・篠原聡子・飯田文子編著『生活文化論』（朝倉書店）</p> <p>小池三枝・柴田美恵『日本生活文化史—近現代の移り変わり—』（光生館）他</p>	
授 業 計 画	
<p>時代順に次のようなテーマを設定し、各テーマについて順次講義をおこなう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ハイカラさん—洋風の導入と和風との折衷—</li> <li>2. モダンガール</li> <li>3. あこがれのアメリカ文化—自由で豊かな生活の象徴—</li> <li>4. 昭和30年代の生活文化革新       <ul style="list-style-type: none"> <li>団地の誕生と核家族の増加</li> <li>家庭裁縫から既製服へ</li> <li>3種の神器と3C—家電製品の普及—</li> <li>インスタント食品の登場</li> </ul> </li> <li>5. 女性の高学歴化と女子学生亡国論</li> <li>6. 「若者」がつくる新しい文化       <ul style="list-style-type: none"> <li>ミニスカート—街角から生まれた若者のファッション—</li> <li>ジーンズ—労働着から反抗・反体制のシンボルへ—</li> <li>新人類文化とDCファッション</li> <li>ディスコ文化とボディコン・ギャル</li> <li>コギャル文化と携帯電話の普及</li> </ul> </li> <li>7. 大量生産・大量消費への反省—「もの」とどう向き合うか—</li> <li>8. 高度情報化社会のもたらしたものと問題点</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>学期末の試験・授業時の課題レポート類・出席状況・授業態度などによる総合評価</p>	

【授業科目】現代英米の文学	【担当者】中島好伸
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>19世紀から20世紀にかけてのイギリス、アメリカの代表的な小説を紹介し、作品の歴史的背景や文化的情報を取り込みながら、作品の解釈を試みる。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリントを使用</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業内で紹介する。</p>	
授 業 計 画	
<p>イギリスの小説を6作品、アメリカの小説を6作品、1講義に1作品ずつ取り上げていく。それぞれの講義は、まずは時代背景、そしてその時代の文学的特徴、作家紹介、作品紹介、さらに、作品の解釈へと進めていく。文学作品は読まなければ意味がないので、できるだけ多くの作品を読んでほしい。少なくとも、最後にレポートを書くために、イギリスの作品を一作品、アメリカの作品を一作品、合計2作品は読むこと。次の順番で講義していく。</p> <p>イギリス第1回 J.K.ローリング『ハリー・ポッター』シリーズ  イギリス第2回 エミリー・ブロンテ『嵐が丘』  イギリス第3回 トーマス・ハーディ『テス』  イギリス第4回 オスカー・ワイルド『ドリアン・グレイの肖像』  イギリス第5回 D.H. ロレンス『チャタレイ夫人の恋人』  イギリス第6回 サマセット・モーム『お菓子とビール』  アメリカ第1回 ナサニエル・ホーソン『緋文字』  アメリカ第2回 マーク・トウェイン『ハックルベリー・フィンの冒険』  アメリカ第3回 セオドア・ドライサー『シスター・キャリー』  アメリカ第4回 F.スコット・フィッツジェラルド『グレート・ギャッツビー』  アメリカ第5回 ウィリアム・フォークナー『八月の光』  アメリカ第6回 アリス・ウォーカー『カラー・パープル』</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席点とレポートで評価する。</p>	

【授業科目】 世界の児童文学	【担当者】 瀧口 優
【開講期】 1 年 後期：教養教育・教養科（現代教養）	
<b>【授業目標】</b> 1. 世界の児童文学を紹介しながらその思想を学ぶ。 2. 子ども観を豊かに育てる。	
<b>【テキスト】</b> 「児童文学を英語で読む」（岩波ジュニア新書）	
<b>【参考書】</b> 「英米児童文学の系譜」こびあん書房	
授 業 計 画	
1. 世界の児童文学を国別にとりあげ、歴史や発展をとらえる。 2. 世界の児童文学を国別、作品別に紹介し、その一部をいっしょに読んでいく。 3. 関連する作品を読んだり、映像によって理解を深める。 4. なぜ児童文学が多く読まれるのかを考えていく。 1) 「アラビアンナイト：アラジン」（アラビア） 2) 「秘密の花園」（イギリス） 3) 「オズの魔法使い」（アメリカ） 4) 「あしながおじさん」（アメリカ） 5) 「モモ」（ドイツ）	
<b>【評価方法】</b> ふだんの学習状況などの平常点（出欠、予習、質問、意見発表など）とレポートで行うことを原則とするが、必要に応じてテストを行う。	

【授業科目】比較文化論・近代文明と日本人	【担当者】高原二郎
【開講期】1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>私たちがものごとを考えたり判断したりするときの拠りどころ、物差し、尺度。日常生活をとり囲み、私たちの見方や考え方や生き方を、いつの間にか左右する大きな枠組み。つまりは皆さん一人ひとりが、それへ向けて衝き当り、悩み、そして切り拓いてゆくよりない「価値観」といったもの。その「価値観の在りよう」について、各自が自己衝突を開始することを以て授業の目標とします。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>用いません。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>展開の中で示します。読書は義務としません。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の視点は、文学に関わる立場から、とします。</li> <li>・日本の近代化、それに伴う価値観の衝突や混乱や、さらには科学技術に支えられる今の社会をどのように考えるかなど、下記の項目を目安に展開します。一緒に考えてゆきましょう。なお「ヒューマニズム」については、特にしっかりと考えましょう。</li> </ul> <p>(内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本の近代化と西洋       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 文明の先進と後発</li> <li>(2) 新旧混乱期の実情</li> <li>(3) キリスト教、儒教、武士道</li> <li>(4) 文学者の西欧体験</li> </ol> </li> <li>2. 近代的な考え方へのアプローチ       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 個人、人格、エゴ</li> <li>(2) 愛、ヒューマニズム、慈悲、仁</li> </ol> </li> <li>3. 自然と人間と近代       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 西洋の自然</li> <li>(2) 東洋の自然</li> <li>(3) 日本の自然</li> <li>(4) 自然と人間へのヒント</li> </ol> </li> <li>4. 自然科学と人間       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自然科学をどのように考えるか</li> <li>(2) 自然科学と制度</li> <li>(3) 「科学者らしくあること」と「人間らしくあること」</li> <li>(4) 戦争</li> </ol> </li> <li>5. 現代社会と人間疎外 ー水俣病をめぐるー</li> </ol> <p>ノートは、問題点を中心に要点をメモできるよう、板書を活用します。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>各自が最低一つ、何らかの自己衝突をつかまえてレポート。授業出席を大切にするとともに、思考のひらめきをも大いに期待します。</p>	

【授業科目】国境を越える民俗学	【担当者】東 喜 望
-----------------	------------

【開講期】1・2年前期

【授業目標】古来、社会の基底を交えてきたのは名もなき民衆である。かつて、彼らの多くは文字を知らず、その生活に必要な技術や文化を口づてに肉体を通して伝えてきた。この授業では古来、民衆の大切に守り伝えてきた生活の基層の文化や民衆の精神のあり様、生活の実態などを対象にして考察を進める。特に、既に実地踏査した中国や東南アジアの島々・日本の「国境を越えて、生きた人々の生活を重視したい。

【テキスト】民俗事例の資料として『沖繩・奄美の説話。(おらふう刊)』を使用。

【参考書】適宜指示する。映像資料(スライド・ビデオ・グラフィック)を使用。

授 業 計 画

**講義概要**

1. 「伝承」「民俗」とは何か。
2. 西欧民俗学・日本民俗学の発生と展開
3. 人類の知恵と技術と生活文化(食・住・衣)
4. 国境なき人々の原初の暮らし(非定住の生活)
  - (1) 山人—日本の山人(マタギ・サンカなど)・ユーラシア大陸の遊牧民・アジアの狩猟民(中国・台湾・東南アジア)
  - (2) 海人—日本の海人と家船・アジアの海人(中国の蛋民・東南アジアの漂海民など)
5. 原初の定住生活—日本、アジアにおける焼畑農耕から稲作農耕へ。
6. ムラの形成とその基本構造
7. 村落祭祀と通過儀礼
8. 民俗社会をつなぐ「<sup>ゆ</sup>結い」

【評価方法】定期試験時の筆記試験(テキスト・ノート・画己プリント参照可)。

【授業科目】 現代社会と人権	【担当者】 武藤 健一
【開講期】 1年 後期 木曜日 1時限	
<p>【授業目標】</p> <p>1年半後に、主に女性である皆さんが実際に社会に出ていって、自分が女性であることから遭遇するかもしれない事柄・問題について検討し、自分の今後のこと・将来のことを考えるきっかけを得られるようにすることを目的とします。</p>	
<p>【テキスト】 レジューメ配布</p>	
<p>【参考書】 伊田広行「シングル単位の恋愛・家族論」(世界思想社)、山田昌弘「パラサイト・シングルの時代」(ちくま新書)、伊田広行「シングル単位の社会論」(世界思想社)、福島瑞穂「結婚と家族」(岩波新書)、落合恵美子「21世紀家族へ」(有斐閣選書)</p>	
授 業 計 画	
<p>現代の日本社会で女性がどのような状況におかれているかを理解するために、女性労働と恋愛・結婚・家族について、様々な統計的資料やその分野に関わる法律の内容を検討し、現代社会における女性の人権の有様を明らかにしたいと思います。</p> <p>具体的には労働では、① M字型雇用 ② セクシュアル=ハラスメント ③ 派遣労働 ④ 育児・介助休暇 ⑤ パート労働</p> <p>恋愛・結婚では、⑥ 恋愛観・結婚観 ⑦ 結婚 ⑧ 家事・育児 ⑨ 夫・恋人の暴力(DV) ⑩ 子どもの虐待 ⑪ 離婚</p> <p>という11項目の中からいくつかを取り上げていきたいと考えています。</p> <p>注1) 受講者数によってですが、講義・ディスカッション等のどの形式になるかを受講者と相談して決めたいと思います。</p> <p>2) 一方的なつまらない授業にはしたくないので、学生の皆さんの積極的な授業参加を願っています。</p> <p>3) 飲食など、授業や他の人の迷惑にならない事は、自由にしてもらって構いませんが、おしゃべり・遅刻(15分過ぎ)などは絶対に許されません。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席・平常点を重視し、試験点を加える形で成績をつけます。</p> <p>出席点：学期末試験=2：1</p>	



【授業科目】 憲法と私たち	【担当者】 武藤 健一
【開講期】 1年前期 木曜日 1・2時限	
<p>【授業目標】</p> <p>日本国憲法の人権規定の解釈論を中心にしながらも、実際の社会で人権がいかに保障されているかという点を踏まえ、労働に関する諸権利と私的生活における権利を重視する「ジェンダー憲法学」としての人権論を展開する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p style="text-align: center;">レジュメ配布</p>	
<p>【参考書】</p> <p style="text-align: center;">特に必要なものはないので、必要な時に紹介したいと思います。</p>	
授 業 計 画	
<p>1 人権原理 ～まずは、人権全体に関わる様々な原理・原則を検討する。</p> <p>(1) 人権保障の類型 (2) 人権の享有主体 (3) 「公共の福祉」と二重の基準論 (4) 人権規定の効力 (5) 平等</p> <p>2 基本的人権 ～人権類型論を基礎として人権規定を分類して検討する。</p> <p>① 包括的人権 ② 精神的自由 ③ 経済的自由 ④ 社会権等 ⑤ 刑事手続き ⑥ 受益権 ⑦ 参政権 ⑧ 前提的権利 ⑨ 義務 ⑩ 人権のまとめと人権体系論</p> <p>なお、1・2で述べた項目に対して、以下の3・4の様な追加・修正があります。</p> <p>3 裁判・社会問題</p> <p>(1) 女性労働 (2) 家族の多様化 (3) 教科書検定 (4) 婚外子差別 (5) 環境権訴訟 (6) 死刑廃止 (7) 夫婦別姓 (8) セクシュアル=ハラスメント</p> <p>4 ジェンダー憲法学による修正</p> <p>① 公的領域と私的領域の二元構造 ② 家族単位と個人単位 ③ 近代家族論 ④ 労働権の重視 ⑤ ジェンダー論・フェミニズムとの遭遇 ⑥ 性的自己決定権 ⑦ 子どもの人権 ⑧ ポジティブ=アクション ⑨ 社会保障と家事・育児の社会化</p> <p>* 注1) 半年で上記の項目をすべて扱えることはありえないので、その中からいくつか扱うこととなります。</p> <p>2) 授業の支障となること以外は何をやっても構いませんが、お喋りや10・15分以上の遅刻などはまったく許されません。また、積極的な授業参加を望みます。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>ペーパー試験より、授業参加(レスポンス=シート)を重視します。</p> <p>出席点：学期末試験＝2：1</p>	

【授業科目】日本とアジアの近現代史	【担当者】佐藤いづみ
【開講期】1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>近代日本は、その歩みを始めたときからアジアとの大きなかかわりを持っていました。この授業では、アジアに向けた日本のまなざしに焦点を当てて、日本とアジアの近現代史を学びます。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>使用しません。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業中に紹介します。</p>	
授 業 計 画	
<p>次の内容で授業を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 高杉晋作が見た太平天国運動下の上海・・・明治維新を醸成した植民地化への危機感</li> <li>* 「征韓論」と台湾出兵・・・誕生したばかりの維新政府は、なぜ初めから対外膨張政策を採ったのか。</li> <li>* 福沢諭吉の「脱亜論」・・・「脱亜論」で展開した福沢の中国観、朝鮮観とともに、台湾論に注目。</li> <li>* 潘佩珠の『ヴェトナム亡国史』・・・日露戦争がベトナムとビルマに広げた波紋とその行方。</li> <li>* 3.1 独立運動と関東大震災の事件・・・朝鮮植民地化と朝鮮人に向けられた市井の人々の暴力。</li> <li>* 満州帝国の建設・・・大陸へ渡った青年、花嫁、家族。そして土地を奪われ「匪賊」と呼ばれた中国の人々。</li> </ul>	
<p>【評価方法】</p> <p>学期末に、レポートを提出してもらいます。</p>	

【授業科目】 現代社会と教育	【担当者】 民 叙 言
【開講期】 前期	
【授業目標】 現代社会は、多様な相をみせ、大きく変化してきている。その 中で私たちは生活する、充実した毎日を送るためには「教育」は欠か せない。本講では幼児教育(保育)に限定し、社会との関わりを考えていく。	
【テキスト】 平成14年版 ハンドブック 教育・保育・福祉 関係法令集 北沢路書房	
【参考書】 講義の中で、必要に応じて指示する	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間にとって「教育」はどのような意味をもつか</li> <li>2. 乳幼児期の「教育」としての保育の意味</li> <li>3. 現代社会の特徴 (1) 家族生活</li> <li>4. 同 上 (2) 地域生活</li> <li>5. 現代社会における保育の課題 (1) 幼稚園</li> <li>6. 同 上 (2) 保育所</li> <li>7. 同 上 (3) 学童保育所</li> <li>8. 現代社会における「教育」 (1) 福祉と教育</li> <li>9. 同 上 (2) 国際化と教育</li> </ol>	
【評価方法】 テストと出席点による	

【授業科目】社会福祉の考え方	【担当者】山路憲夫
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>社会福祉とはなにか。ここでは広義の社会福祉を考えたい。広義の社会福祉とは、公共政策一般、社会政策、狭義の社会福祉(私的社会事業、公的社会事業)が含まれる。最近の社会福祉は多様化、複合化する一方だ。利用者の立場からとらえ直すという意味でも、広義の社会問題対策として幅広くとらえ、それぞれ制度を理解すると共に、各領域の関連を明らかにしたい。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>「日本の社会保障」(広井良典、岩波新書)</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>I 広義の社会福祉とはなにか 社会福祉、社会保障、社会政策の特徴と関連性</p> <p>II 社会福祉の成立の背景</p> <p>III 社会福祉の各制度の現状と問題点 公的年金制度、医療保険、公的介護保険、生活保護、社会福祉制度</p> <p>IV 21世紀の課題 少子高齢化と負担と給付の現代的問題</p> <p>V まとめ</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席と試験(持ち込み可)</p>	

【授業科目】男と女・ジェンダーを考える	【担当者】富永静枝
【開講期】1年 前期	
<b>【授業目標】</b> ジェンダー概念を理解し、これまでの社会制度や性別役割意識の問題点をジェンダー視点からとらえなおし、男女共同参画社会に向けての新しい社会システムのあり方や男女の関係性をさぐり、「男らしさ」・「女らしさ」の呪縛から開放される態度を養成する。	
<b>【テキスト】</b> テキストは使用しない。必要に応じて授業時に資料プリントを配布する。	
<b>【参考書】</b> 授業時に随時紹介する	
授 業 計 画	
今日、家族や女性を取り巻く社会的状況は大きく変化した。男女共同参画社会が志向され、男女雇用機会均等法の改正や介護・育児休業法の実施など平等に向けての法的整備は進んだが、実生活の上では多くの問題を残している。不況下での女子学生の就職は厳しく、結婚後も家事・育児と職業の両立に悩むなど、女性が能力を発揮して、一人の人間として自立して主体的に生きることは困難な状況にあり、男性もまた厳しい労働環境の中で豊かな家族関係を築くことは難しい状況にある。そこでこの授業では人生のパートナーである男性と女性が、ともに人間らしく豊かに生きるためにはどうしたら良いか、これからの望ましい男女のあり方や、社会システムのあり方について学ぶ。授業方法は講義だけでなく、ビデオや新聞記事情報なども活用し、意見発表や討論なども加えて行います。	
<b>【授業内容】</b> 1、 ジェンダーとはー性別役割分業とその問題点ー 2、 女性のライフサイクルの変化 3、 ジェンダー統計に見る現状と課題 4、 労働とジェンダー 5、 福祉とジェンダー 6、 女性と人権ードメスティックバイオレンスー 7、 男女平等をめざす世界の運動と日本の動き	
<b>【評価方法】</b> 筆記試験(ノート、授業中の配布資料など参照可)、平常時の提出物、出席状況の総合評価。	

【授業科目】現代世界とマイノリティー	【担当者】中島好伸
【開講期】1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>世界のマイノリティー（少数民族集団）がどのような歴史の元、現在のような分布になってきたのか、その歴史的背景を理解し、マイノリティーが絡む民族紛争を概観する。さらに、マイノリティーが複雑に絡み合うアメリカ合衆国の状況を見て、マイノリティー問題を考える。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリントを使用する。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて紹介する。</p>	
授 業 計 画	
<p>現在、世界のいたるところで紛争が行われている。その原因には、多くの場合、19世紀のヨーロッパの大国が勝手に国境線を引いたために分断された民族が関係している。パレスチナ問題、コソボ紛争、アフガニスタン問題、という言葉聞いたことがあるだろう。この背景には、少数に分断された民族（マイノリティー）が深く関わる。このような世界の状況を、まずは概観する。さらに、多民族国家といわれるアメリカは、世界の警察と自称しながら、自国の中にマイノリティー問題を多く抱えている。ネイティブ・アメリカンや（インディアン）やアフロ・アメリカン（黒人）は特に有名である。このようなアメリカ国内のマイノリティー問題を、それぞれの集団に即してみよう。授業は次のような順に講義していく。</p> <p>マイノリティーとは</p> <p>帝国主義と植民地の遺産</p> <p>民族紛争</p> <p>人種の増殖からサラダボール理論へ：アメリカのマイノリティー</p> <p>アメリカ黒人の歴史</p> <p>ネイティブ・アメリカン</p> <p>ユダヤ人</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席点とレポートにより評価する。</p>	

【授業科目】女性労働の問題	【担当者】富永静枝
【開講期】1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>これからの社会は男女が互いに支え合いながら、ともに職業生活と家庭生活を両立させ、ともに自立して生きることが求められる。受講生たちが伝統的な性別役割分業意識から解放され、職業生活と家庭生活の両立をめざす努力をすることを期待したい。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>テキストは使用しない。必要に応じて授業時に資料(プリント)を配布する。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業時に随時紹介する</p>	
授 業 計 画	
<p>男女雇用機会均等法の改正や育児・介護休業法の施行などにより、近年女性の労働環境は大きく変化した。女性が自立して生きるためには経済的自立は不可欠である。しかしまだまだ出産・育児や介護のために退職を余儀なくされる女性は多く、仕事と家庭の両立は困難な状況にある。本講では、働く女性たちが抱える問題点を明らかにし、問題解決への方向性を探る。</p> <p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、 近代日本における女性労働の歩み</li> <li>2、 女性労働の現状と課題</li> <li>3、 女性労働と法</li> <li>4、 女性労働の国際比較</li> <li>5、 家事・育児・介護と女性労働</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>学期末のレポート、平常時の提出物、出席状況の総合評価</p>	

【授業科目】 地域生活と家族	【担当者】 民 秋 言
【開講期】 後 期	
【授業目標】 個人人間は、たいてい、家族という集団に所属し、その一員として生活する。つまり、そのなりに生まれ出、育てられ、生活し、老年を送る。この家族が地域のなりにある。地域のあり方と大きく関わっている。	
【テキスト】 講義の中で必要に応じて指示する	
----- 【参考書】 同 上	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間にとって家族とは何か</li> <li>2. 家族のはたらき(機能)</li> <li>3. 家族のなかの人間関係 (1) 夫婦関係</li> <li>4. 同 上 (2) 親子関係</li> <li>5. 同 上 (3) きょうだい関係</li> <li>6. 日本の家族の特徴 (1) 「イエ」の制度</li> <li>7. 同 上 (2) 核家族と直系家族</li> <li>8. 地域社会の変化・都市化</li> <li>9. 地域のなりの生活・コミュニティ</li> <li>10. 地域生活と家族のあり方</li> </ol>	
【評価方法】 パーソナルテストと出席点とによる	



專門教育科目（1年）



【授業科目名】 心理学概説	【担当者】 専任教員
【開講期】 1年前期	
<b>【授業目標】</b> 心理学という学問の歩みや基本的な考え方を学びます。また、これから勉強していく心理学の各分野を概観します。	
<b>【テキスト】</b> <b>【参考書】</b> 個々の授業の中で紹介します。	
<b>授 業 計 画</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心理学の歴史と基本的立場-----金子</li> <li>2. 知覚心理学-----金子</li> <li>3. 実験心理学-----多喜乃</li> <li>4. 学習心理学-----荻野</li> <li>5. 発達心理学(青年心理学)-----林</li> <li>6. 人格心理学-----金</li> <li>7. 臨床心理学-----林</li> <li>8. 健康心理学-----金</li> <li>9. 生理心理学-----多喜乃</li> <li>10. 社会心理学-----倉澤</li> <li>11. 心理学の研究法-----荻野</li> <li>12. 心理学と社会-----倉澤</li> </ol> <p>※授業の順序は多少入れ替えられることがあります。</p>	
<b>【評価方法】</b> 出欠席と期末試験(マークシートによる客観テストを予定)により評価します。	

【授業科目】 発達心理学Ⅰ	【担当者】 中川佳子
【開講期】 1年前期	
<p>【授業目標】 人が生まれてから死にいたるまで、心理学の対象となるところがどのように発達するかを勉強します。身体の成長に伴い、こころにどのような変化が生じるのか？乳児期や幼児期・・・という発達段階ごとの特徴を勉強するだけでなく、言語や知能など、各認知機能別に発達を勉強しましょう。時間的余裕があれば、ビデオなどの視覚教材を活用して、分かりやすく高度な専門知識の修得が行えればと考えています。</p>	
【テキスト】 特になし	
<p>-----</p> <p>【参考書】 新心理学ライブラリ 2. 幼児心理学への招待—子どもの世界づくり サイエンス社</p>	
授 業 計 画	
<p>乳児・幼児・児童期の発達</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間の発達の特徴</li> <li>2. 人間発達の可塑性</li> <li>3. ことばの獲得</li> <li>4. 人と人との関わり</li> <li>5. 自己意識の発達</li> <li>6. 言語諸機能の発達</li> <li>7. 世界を知る手段の充実</li> <li>8. 数の概念の発達</li> <li>9. 読み書き能力の獲得</li> </ol> <p>老齢期の発達</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 加齢に伴う諸機能変化</li> <li>2. 加齢に伴う認知機能の衰退</li> </ol>	
【評価方法】 レポートならびにテスト	

【授業科目】知覚心理学	【担当者】坂田勝亮
【開講期】1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>知覚をとりまく古今のトピックスから，我々が見るといふ行動を考え，知覚に関する心理メカニズムを理解する．このためにさまざまな知覚現象を実際に経験し，心理現象として捉える基礎とする．また知覚心理学における研究法に関しても学び，知覚研究を通して心理学的考え方を身に付けながら，心とは何かについて考えを深めていく．</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>市川伸一編著『心理測定法への招待』（サイエンス社）</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて指示する．</p>	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1.知覚とは:カメラオブスキュラからヴァーチャルリアリティまで</li> <li>2.知覚心理学の基本概念:心理物理対応</li> <li>3.知覚現象Ⅰ:幾何学的錯視</li> <li>4.知覚現象Ⅱ:ゲシュタルト学派</li> <li>5.知覚現象Ⅲ:マッハの本・エイムズの窓</li> <li>6.知覚現象Ⅳ: 仮現運動</li> <li>7.知覚現象Ⅴ: 色知覚 1</li> <li>8.知覚現象Ⅵ: 色知覚 2</li> <li>9.視知覚系のメカニズムⅠ:眼球から視覚野へ</li> <li>10.視知覚系のメカニズムⅡ:Magno cellular 系と Parvocellular 系</li> <li>11.心理測定法Ⅰ:調整法</li> <li>12.心理測定法Ⅱ:恒常法</li> <li>13.知覚心理学研究とはⅠ:条件分析</li> <li>14.知覚心理学研究とはⅡ:測定結果の考察</li> <li>15.まとめ</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>授業における提出物等</p>	

【授業科目】学習心理学Ⅰ	【担当者】荻野 七重
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>人間に行動の変容を引き起こす過程（学習）に見られる最も基本的な形態であり、行動分析の手法でもある条件付けについて理解することを主な目的とする。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>「学習心理学」行動と認知 山内・春木編著 （サイエンス社）</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>1. 学習とはなにか</p> <p>2. 古典的条件づけ</p> <p>始めにI. P. パヴロフの行った古典的条件づけの典型的実験例によって、この条件づけについての基本的概念を確立し、さらに他の古典的条件づけの実験例、あるいは日常生活に見られる事例を通して、古典的条件づけについての理解を深める。また多くの実験によって明らかにされたところの、古典的条件づけに関連した現象や法則を示す。</p> <p>テキスト 1章</p> <p>3. オペラント条件づけ</p> <p>B. F. スキナーの典型的実験例によって、オペラント条件づけとはどのようなものか、古典的条件づけとどのように異なっているのかを明確にする。また多くの実験によって示された、オペラント条件づけに関連した現象や法則を示し、オペラント条件づけによって日常生活に見られるどのような事象を説明することができるか、またどのように教育や臨床場面に応用されるかを示す。</p> <p>テキスト 2章</p> <p>4. 社会的学習</p> <p>自分自身の直接的体験によってではなく、他人の体験や経験を見聞きすることで起こる学習（社会的学習）のメカニズムを見ていく。</p> <p>テキスト 4章</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>筆記試験 ノート等持込不可</p>	

【授業科目】学習心理学II	【担当者】荻野 七重
【開講期】1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>思考および記憶に関する多くの実験的研究を通して明らかにされた事実や理論を紹介する。思考については、特にことば、概念の獲得、推理の発達的变化の過程を見ていく。また、記憶については、記憶の過程、記銘する材料、時間的要因、個人の持っている知識等と記憶の関係等を考える。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>「学習心理学」行動と認知 山内・春木編著 (サイエンス社) これは、「学習心理学I」の教科書と同じものです。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【参考書】</p>	
授 業 計 画	
<p>1. 問題解決と推理  問題解決過程にたいする3つの異なるアプローチ  認知の発達と推理 (J. P. ピアジェ)  演繹的推理と機能的推理  創造性 (集中的思考と分散的思考)                      テキスト    5章</p> <p>2. 概念過程と言語の獲得  概念の構造と概念学習  言語の獲得と思考    テキスト    6章</p> <p>3. 記憶と忘却  記憶とは何か  記憶の研究法 (記銘材料と測定法)  短期記憶と長期記憶  忘却  記憶術    テキスト    7章</p> <p>4. 有意味材料の記憶  エピソード記憶と意味記憶  記憶の変容    テキスト    8章</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>筆記試験 ノート等の持込不可に</p>	

【授業科目】 人格心理学	【担当者】 金 愛慶(きむ えきよん)
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>「人格とは何か?」、「人格は如何に形成されるのか?」  「人格心理学の分野では何を研究するのか?」、  「人格心理学での研究はどのような貢献をしているのか?」、  などをキーワードにし、人格心理学を概観する。</p>	
【テキスト】	
----- 【参考書】	
授 業 計 画	
<p>人格心理学は、「人格が人間の適応にどのようなにはたらくのか」、また、「如何にして人格は形成されるのか」など、人格の役割と形成過程を研究する心理学の一領域である。そして、人格心理学は心理検査や臨床心理学など多くの応用心理学の基礎となる分野でもある。</p> <p>なお、人格とは多くの人々が共通して持つ「普遍的特性」とその人だけが持つ「特徴的特性」が合わさった概念であり、大変興味深い研究テーマである。人格心理学の講義では、この「人格」というテーマが与えてくれる興味深いトピックスを様々な観点から紹介し、人格という概念の理解を深めることとする。</p> <p>講義は大まかに次のような順に進める予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 人格の定義と人格の諸要素の紹介</li> <li>2) 人格の捉え方：類型論と特性論の各論</li> <li>3) 人格の形成と発達：人格形成要因、人格の社会化と個性化の諸相</li> <li>4) 各学派における人格の理解：精神分析的・現象学的・行動論的</li> <li>5) 人格における健常と異常：人格と適応障害との関連</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>筆記試験と出席率（重視）</p>	



【授業科目】 生理心理学	【担当者】 多喜乃 亮介
【開講期】 1年 後期	
<p><b>【授業目標】</b></p> <p>心の働きと、それを成立させる脳の働きについて学習する。直接心を見ることはできないが、その背後にあって活動している脳の活動や身体的な変化は観察できる。日常生活でそのような活動を意識することは多くないかもしれないが、事故や病気によって脳に損傷を受けると、身体活動だけではなく、心にも大きな影響を受けることが知られている。こうした学習を通して、心が直接意識できない様々な働きによって支えられていることを理解できるようにする。</p>	
<p><b>【テキスト】</b></p> <p>プリントを配布する</p>	
<p><b>【参考書】</b></p> <p>随時紹介する</p>	
<p><b>授 業 計 画</b></p>	
<p>脳と心の関係については、古くギリシア時代にすでにそのような記述があるという。まず、心が私たちの内側のどこにあると考えられてきたのか簡単にその流れを紹介し、言語と脳の関係が発見されてから現在までに発展してきた、脳機能に関する実験的研究および臨床観察記録について学習する。また、基本的な脳の構造について学び、脳内のそれぞれの場所が私たちの感覚や動作とどのような関わりを持っているのかを学習する。最後に、単純な感覚や筋の活動から、どのようにして私たちが外の世界を知り（知覚）、どのように目標に向かって動き（運動）、どのような理解に至るのか（認知）、つまり単純な神経活動から私たちの心の経験がどのようにして生まれるのかについて考える題材を、いくつかの高次脳機能研究の中から拾いだして学ぶことにする。</p> <p>以下の項目について扱う予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心と脳</li> <li>2. 言語野の発見</li> <li>3. 脳と体のつながり</li> <li>4. 感覚信号と脳</li> <li>5. 神経系の基本構造</li> <li>6. 連合野の働きと経験</li> <li>7. 運動に関連する脳の領域</li> <li>8. 左右の脳</li> <li>9. 感情・情動と脳</li> <li>10. 脳の統合的な働き</li> </ol>	
<p><b>【評価方法】</b></p> <p>筆記試験（持ち込み不可）および授業時間中に行う課題の提出によって行う</p>	

【授業科目】 基礎技法演習	【担当者】 小林 玄
【開講期】 1年 前期	
<b>【授業目標】</b> 心理学の研究を進めていく上で必要とされる基礎的な知識、技法の修得を目標とする。	
<b>【テキスト】</b> 資料としてプリントを配布する。	
<b>【参考書】</b> 講義の中で適宜紹介する。	
<b>授 業 計 画</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 科学レポートのまとめ方</li> <li>2 実験結果の考察の深め方</li> <li>3 心理学用語の調べ方</li> <li>4 心理学文献の調べ方</li> <li>5 心理学研究法 ①観察法</li> <li>6 心理学研究法 ②質問紙法</li> <li>7 心理学研究法 ③面接法</li> <li>8 心理学研究法 ④検査法</li> </ol> <p>上記内容について講義を行う。          1 クラスを幾つかの小グループに分け、ディスカッション、調査なども行う。</p>	
<b>【評価方法】</b> 小レポート及び定期試験により評価を行う。 出席も重視する。	

<b>【授業科目】</b> 心理学演習Ⅰ	<b>【担当者】</b> 林・金子・多喜乃・倉沢・金・荻野
<b>【開講期】</b> 1年前期	
<b>【授業目標】</b> 基礎的な心理学実験に参加し、実験者と被験者の両者を体験することを通して、実験心理学的な問題設定がどこにあり、人のどのような側面について検討を加えているのかを理解し、データに基づいて考察を進める態度を学ぶ。同時に、実験的手法、データの収集と処理法、数量化や図式化、レポートのまとめ方、などを習得する。また、自分自身の心理検査を行い、自己の何がどのように捕らえられるのかを考えながら、心理テストの正しい使い方、結果の正しい理解の仕方を習得する。	
<b>【テキスト】</b> 「実験演習の手引き」と、テーマ毎に実験あるいはテストの方法とデータの整理方法などをまとめたプリントを配布する。	
<b>【参考書】</b>	
授 業 計 画	
<p>6グループ（1グループ12～13）に別れ、授業時間内に終了するように計画された基礎実験と心理検査等を行う。</p> <p>実験あるいは心理検査は、担当教員からその目的、方法について説明を受けた後、実験者あるいは被験者となって実験や検査を行い、データを作る。その後、担当教員からデータの処理法、考察の要点、検査診断と解釈の方法等、レポートの作成に必要な要点についての説明を受け、次回の実験の前日までに各自レポートを書き、提出する。</p> <p>演習のテーマ（予定 変更の可能性あり）</p> <p>導入実験 : ミューラー・リャーの錯視 2点閾の測定          実 験 : 鏡映描写 大きさの恒常 情報の伝達と変容 対連合学習 反応時間          心理テスト : エゴグラム・向性検査</p> <p>クラス別け、実験日程、実験室・教室等は、授業の第1回の時にプリントを配布し、説明する。</p>	
<b>【評価方法】</b> 定期試験は行わない。平常時に提出した全レポートの点に基づいて評価をする。	

<b>【授業科目】</b> 心理学演習II	<b>【担当者】</b> 林・金子・多喜乃・倉沢・金・荻野
<b>【開講期】</b> 1年後期	
<b>【授業目標】</b> 演習Iでは実験室での基礎実験を中心としたが、演習IIでは課題に広がりを持たせて演習時間を長くとり、動物実験のほか、実験室に限定されない場面での調査、心理テストなどを行う。 調査では、こうした手法が恣意的なものにならないための工夫や代表的なデータ化や尺度化の手法、心理テストではその実施方法と判定・診断法等を学習する。また、動物実験を経験し、人間以外の動物と比較しながら人の行動を理解するアプローチを学習する。	
<b>【テキスト】</b> テーマ毎に実験や検査の方法、データの処理方法、結果についての考察の要点などをまとめたプリントを配布する。そのほか実験レポートを書くときの注意集（事例や基本法則を示した冊子）を配布する。	
<b>【参考書】</b>	
授 業 計 画	
<p>心理学演習Iと同様、6グループに別れて行う。</p> <p>内容は、実験、調査、心理テストからなる。心理テストを含む6つのテーマは、2週を単位として行われる。</p> <p>各テーマごとにレポートを作成し、提出する。</p> <p>演習Iと異なり、授業時間外での実験や、データの収集も行われる。また、後期授業終了後に行われる、2年生の卒業研究発表会に出席しなければならない。</p> <p>演習のテーマ（予定 変更の可能性あり）</p> <p>実験／調査：オペラント条件づけ 尺度構成 イメージの測定 好悪の尺度化          要求水準</p> <p>心理テスト：YG性格検査・内田クレベリン精神検査</p>	
<b>【評価方法】</b> 定期試験は行わない。平常時に提出した全レポートの点に基づいて評価をする。	

【授業科目】心理学総合演習	【担当者】 池田善英
【開講期】 1年後期	
【授業目標】 <p style="text-align: center;">①心理学の考え方や方法について、基礎的な知識を得る。 ②文献の内容を報告するための、基礎的な技術を身につける。</p>	
【テキスト】 <p style="text-align: center;">本明 寛 著 「なぜ電車の席は両端が人気なのか」(ふたばらいふ新書)</p>	
【参考書】	
授 業 計 画	
<p>わたしたちが普段、何気なく行っている行動に、その人のパーソナリティや心理状態が表れています。他の人のあるいは自分自身の行動を、注意深く観察してみましょう。そうすれば法則性や規則性を見いだすことができるでしょう。テキストでは、対人場面の行動とパーソナリティについて、検討しています。</p> <p>学生の皆さんはテキストに書いてあることを、身近な経験と照らし合わせながら読んで下さい。その内容で納得のいくこともあるでしょう。しかし鵜呑みにしてはいけません。「ちょっと違うな」と感じることを探し、どこがどう違うのかを明らかにするよう考えてみて下さい。</p> <p>テキストを読み進めるに当たって、まず始めは全員で輪読していきます。受講生の皆さんがある程度慣れたところで、分担しながらレジメに基づいて報告してもらうようにします。まず自分が深く理解し、ポイントをまとめ、聞き手の立場にたって、分かりやすく説明して下さい。</p> <p>なお時間の制約があるため、テキストの全てに触れることは難しいと思います。一方に必要に応じて、関連する学術論文など、テキスト以外の資料も紹介したいと思います。また理解を深めるために、テキストや資料を読むだけでなく、簡単な実験を行うことも検討しています。</p> <p>テキストの内容は以下の通り。プロローグ あなたはこんな行動をとっていないか。一章 行動から見えるあなたの性格。二章 その行動に隠された心理を読む。三章 一見不可解な行動にも意味がある。四章 あなたの行動が人間関係を変える。五章 自分が生まれ変わる行動術。エピローグ あとがきにかえて。</p>	
【評価方法】 <p style="text-align: center;">①レポート ②平常点</p>	

【授業科目】心理学総合演習	【担当者】金 愛慶(きむ えきよん)
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>                  カウンセリングや臨床心理学の分野で多用されている                   「事例研究法 (Case Study)」について学ぶ。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>                  資料配布</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>                  事例研究法とは、実際の事例を詳しく検討することによって仮説を検証したり新たな知見を導き出したりする研究方法であり、カウンセリングや臨床心理学の分野では最も多く用いられる研究方法である。</p> <p>                  授業では、虐待・引きこもり・人格障害などの具体的な事例に関する論文を用いて「事例研究法」に関する方法論的基礎知識を学ぶこととする。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>                  レポートと出席率</p>	

【授業科目】心理学総合演習	【担当者】高橋浩子
【開講期】1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>1 心理学の基礎知識の習得。</p> <p>2 ライフサイクル上における危機とそのサインとしてあらわれる症状について学ぶ。</p> <p>3 臨床においてクライアントと接する時必要となる「傾聴」について学ぶ</p>	
【テキスト】プリントを用意します。	
----- 【参考書】	
授 業 計 画	
<p>授業では、ライフサイクル上の課題と、各段階で臨床的に生じやすい問題についてあつかいます。またそのような問題がなぜおこるのかについても考えてみたいとおもいます。同時に、実際には、クライアントの話を聞くと言うのはどういうことなのか、基本的な共感とは何なのかについても事例を通して学んでいきます。取り上げる事例は、女性に関するものがおおいので自分自身の問題について考えるきっかけになることと思います。</p> <p>幼児期 母親と子供の関係 虐待をする親 虐待を受けた子供  児童期 学校生活 家族 友人  思春期 反抗期 心と体の変化  青年期 さまざまな将来の選択肢 自立  成人期 仕事、結婚、家族を持つこと、離婚 自殺 心中  喪失体験  中年期 心身の変化 空の巣症候群 アルコール依存症  老年期 老化とはいったいなにか 周囲との関係や役割の変化</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点 レポート</p>	

【授業科目】 心理学総合演習	【担当者】 林 潔
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>英文の心理学のテキストに親しむこと。 心理学の英単語に慣れること。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>Copyをお渡しします。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>なし</p>	
授 業 計 画	
<p>外国の高校生向けの心理学のテキストを使います。</p> <p>1.Normality and abnormality  (1)Defining abnormal behaviour  (2)Explaining and treating abnormal behaviour  (3)Modern views of abnormal behaviour</p> <p>2.Intelligence  (1)What is intelligence  (2)Is there a general factor of intelligence?  (3)How is intelligence measured?  (4)What ia an IQ?  (5)How are IQ scores distributed in the population?  (6)Is there a genetic basis for intelligence?</p> <p>3.Personality  (1)Type theories of personality  (2)Trait theories of personality</p> <p>進行に応じて、先に行きます。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>基本的には授業参加の度合いで評価します。</p>	



【授業科目】心理統計Ⅰ	【担当者】荻野 七重
【開講期】1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学の実験や調査に必要な統計学の基本を理解する。 記述統計学の習得。電卓の有効な操作と、統計値の求め方の習得。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>「心理・教育のための統計法」 山内光哉著 (サイエンス社) 6章まで 7章以降は心理統計Ⅱで使われる。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【参考書】</p>	
授 業 計 画	
<p>1章 統計法と測定値</p> <p>2章 度数分布と統計図表</p> <p>3章 中心傾向の測度</p> <p>4章 得点の散布度</p> <p>5章 正規分布と相対的位置</p> <p>6章 直線相関と直線回帰</p> <p>授業では電卓を用いる。使用する電卓は、数値を入力することによって簡単な統計値を算出することのできる機能を持ったものであり、機種は学科で指定し、生協で販売する。すでに、指定された機種に相当するものを持っている場合は購入しなくとも良い。</p> <p>電卓は心理学演習等、他の授業でも使われる。また、試験の際にも使うことができる。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>中間試験および期末試験 ノート・教科書・電卓の持込み可</p>	

【授業科目】 心理統計 I	【担当者】 日向野智子
【開講期】 1 年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学の実験や調査に必要な統計学の基礎を理解する。まず記述統計を習得する。併せて、電卓の有効な操作も学習する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>「心理・教育のための統計法〈第2版〉」 山内光哉著 サイエンス社</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業の進め方と統計法について</li> <li>2. 統計法と測定値</li> <li>3. 度数分布と統計図表</li> <li>4. 度数分布図と統計図表の書き方</li> <li>5. 中心傾向の測度</li> <li>6. 得点の散布度</li> <li>7. 正規分布と相対的位置</li> <li>8. 直線相関と直線回帰</li> </ol> <p>【電卓の使用】</p> <p>授業では電卓を用いる。使用する電卓の機種は学科で指定し、生協で販売する。すでに指定された機種に相当するものを持っている場合は購入しなくとも良い。電卓は他の授業でも頻繁に用いる。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>ペーパーテストを実施する。</p>	

【授業科目】 心理統計Ⅱ	【担当者】 荻野 七重
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学の実験や調査によって得られるデータは、母集団から得られる標本であるという認識を確立させ、得られたデータから結論を導くための統計的手法（推測統計学）を習得する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>「心理・教育のための統計法」 山内光哉著 （サイエンス社） 7章以降</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>7章 母集団と標本</p> <p>8章 統計的仮説の検定と区間推定 理論と用語</p> <p>9章 2つの平均の差の検定と区間推定</p> <p>10章 分散分析入門 1要因の場合</p> <p>(11章 より複雑な分散分析 要因計画)</p> <p>12章 カイ2乗検定</p> <p>(13章 順位による統計法)</p> <p>(14章 ピアソンの <math>r</math> の検定と種々な相関係数)</p> <p>8、9、10、12章を重視して授業を行い、11、13、14章は授業の進行に応じて行う。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>中間試験および期末試験 ノート・教科書・電卓の持込み可</p>	

【授業科目】 心理統計II	【担当者】 日向野智子
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学の実験や調査で使われる基礎的な検定について、その考え方と、使い方についての簡単な知識と、計算方法や統計表の使い方を習得する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>「心理・教育のための統計法〈第2版〉」 山内光哉著 サイエンス社</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. この授業の進め方と前期の復習</li> <li>2. 母集団と標本</li> <li>3. 統計的仮説の検定と区間推定</li> <li>4. 2つの平均値の差の検定と区間推定</li> <li>5. 分散分析入門――1要因の場合</li> <li>6. より複雑な分散分析――要因計画</li> <li>7. カイ2乗検定</li> </ol> <p>授業の理解度や進行具合に合わせて、学習の内容を変更することもある。 また、心理統計Iと同様に授業では電卓を用いる。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>ペーパーテストを実施する。</p>	

【授業科目名】 情報処理Ⅰ	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 1年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>コンピュータ利用の初歩を学びます。ワープロとしての利用をはじめ、ネットワーク環境でのコミュニケーション能力養成のための電子メールの実習を行い、ネットワーク時代に対応できる情報メディアリテラシーの基本を修得することをめざします。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>【参考書】</p> <p>指定しません。</p>	
<b>授 業 計 画</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本的な情報メディアリテラシーの修得 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンピュータの仕組み</li> <li>・ キーボードリテラシーの養成</li> </ul> </li>   <li>2. ネットワーク環境でのコミュニケーションツールとしての利用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子メールの仕組み</li> <li>・ 電子メールによる情報交換</li> <li>・ 電子メールの構造と迷惑メール</li> </ul> </li>   <li>3. コミュニケーションツールとしての利用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワードプロセッサの編集機能の活用</li> <li>・ 情報の保存と活用</li> <li>・ 思考ツールとしてのワードプロセッサの活用</li> <li>・ プレゼンテーションツールの活用</li> </ul> </li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>課題をネットワーク経由で提出してもらいます。</p>	

【授業科目】 情報処理 I	【担当者】 日向野智子
【開講期】 1 年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>コンピュータ利用の初歩を学習する。ワープロとしての利用から、電子メール、インターネットによる情報検索の実習を通して、ネットワークを利用して情報を収集する技術を学ぶ。</p>	
【テキスト】	
----- 【参考書】	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンピュータを使い始めるにあたっての説明 授業の進め方、コンピュータの各部分の名称、使い方の説明。</li> <li>2. キーボードリテラシーの養成。 漢字変換、カタカナ、アルファベットの入力の仕方。 簡単な文章の入力。</li> <li>3. ネットワーク環境でのコミュニケーションツールとしての活用 WWW による情報検索、電子メールの利用。</li> <li>4. ワードプロソフトの活用と効果的な活用法 文字の挿入、削除、移動など、編集機能の活用。 情報の保存と活用。</li> <li>5. プレゼンテーションソフトの活用。</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>ネットワークを経由して、課題を提出してもらう。</p>	

【授業科目名】 情報処理Ⅱ	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 1年後期	
<b>【授業目標】</b> 主に表計算ソフトウェアの実習を通して、データの総合的な扱い方を学びます。コンピュータを使ってのデータ処理の基本的な手法を理解するとともに、プレゼンテーションツールとしてのコンピュータ利用についても知識を得ることをめざします。	
<b>【テキスト】</b> <b>【参考書】</b> 指定しません。	
<b>授 業 計 画</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 表計算ソフトの活用           <ul style="list-style-type: none"> <li>・表計算ソフトの基本</li> <li>・表計算ソフトによる一般的なデータ処理</li> <li>・表計算ソフトによる心理学データ処理</li> </ul> </li> <li>2. プレゼンテーションツールとしてのコンピュータ利用           <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションソフトの基本</li> <li>・プレゼンテーションソフトを使った効果的な発表の実習</li> </ul> </li> </ol>	
<b>【評価方法】</b> ネットワーク上での実技試験を行います。	

【授業科目】 情報処理II	【担当者】 日向野智子
【開講期】 1年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>主に表計算ソフトウェアの実習を通して、データを表に整理し、処理し、グラフ化するなど、データの総合的な扱い方を学習する。プレゼンテーションツールとしてのコンピュータ利用についても学習していく。</p>	
【テキスト】	
----- 【参考書】	
授 業 計 画	
<p>1. 表計算ソフトの活用  表計算ソフトの基本  表計算ソフトによるグラフや表の作成  表計算ソフトによる心理学データ処理</p> <p>2. 表計算ソフトとワープロソフトとの連携  文書ファイルに表や図を挿入する方法など</p> <p>3. プレゼンテーションツールとしてのコンピュータ利用  プレゼンテーションソフトの基本  プレゼンテーションソフトを使った効果的な発表の実習</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>ネットワーク上で実技試験を行う。</p>	



特別選択科目（1年）



【授業科目】 時事・社会特講	【担当者】 市原 祐則 ・ 今井 博 ・ 小林洋子
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>《市原》日本経済の実情、産業界、日本を代表する会社の活動状況などについて基礎的知識の修得を目標とする。社会人として生きて行くために必要な会社に関する初歩的常識を身に付け、就職活動の際の助けにしたい。</p> <p>《今井》ニュースを理解すること</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>《市原》プリント、レジュメを配布して行う</p> <p>《小林》特に指定はありません。参考文献等を授業の進行に応じて適宜使用します</p>	
<p>【参考書】</p> <p>《市原》市原祐則著 就職活動のための「やさしい会社入門」(日経事業出版社)</p>	
授 業 計 画	
<p>《市原》①日本経済は世界第2位の地位にあるが、なぜ不況といわれるのか  ②不況、デフレなどは日本人の生活にどう影響が出ているのか  ③不況の中、日本人の雇用、特に若人の雇用にどう影響が出ているのか  ④以上3点を踏まえて、受講生の今後の生き方についてレポート作成</p> <p>《今井》ニュース報道における新聞とテレビの違いを知る。  新聞には各紙それぞれの立場がある。  その差を知ってニュースをより深く理解する。</p> <p>《小林》現代社会と職業観  企業をとりまく環境  会社とは何か  職業選択と適正  企業が求める人材  能力開発と自己啓発  インターシップについて  コミュニケーション力を磨く</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>《市原》出席状況、小テスト、レポートの総合評価</p> <p>《今井》授業内のレポート</p>	

【授業科目】 労働・健康特講	【担当者】 木元稔
【開講期】 1年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>生涯を通じて自立と生きがいを持った生き方が期待されているが、精神的にも明るく活力ある健全な心の豊かさを築くために、ボランティア、就労、健康づくり、余暇・生涯学習、経済金融、福祉相談などに関する多様な情報提供の知識を学ぶ。</p> <p>また福祉援助学科の学生はパソコンを駆使する「生きがい情報士」の資格取得を目指す。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>「生きがい情報士養成テキスト」1・2</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康と生きがいづくり</li> <li>2. 社会参加とボランティア</li> <li>3. 就労と中高年対策</li> <li>4. 健康づくりと生活習慣病</li> <li>5. 余暇と生涯学習</li> <li>6. 経済金融と税金・年金</li> <li>7. 食生活と運動・休養</li> <li>8. 福祉相談と介護保険</li> <li>9. 相談援助技術、集団参加援助技術、地域参加援助技術</li> <li>10. 調査広報技術、イベント技術</li> <li>11. ライフプラン技術</li> <li>12. パソコンによる生きがい情報演習</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>期末試験により評価する。</p>	

<b>【授業科目名】</b> 家庭介護総論	<b>【担当者】</b> 関谷栄子 佐野英司 八木紘一郎 秋山治子他
<b>【開講期】</b> 2 年 前 期	
<b>【授業目標】</b> 福祉の理念を理解するとともにヒューマンケアサービス（対人援助サービス）に必要な技術、特に家庭における介護の技術を学ぶ。家庭介護技術には高齢者・障害者（児）の福祉制度、障害・疾病、心理を理解し家族を含めた相談援助も含まれる。 この授業ではこれら家庭における介護を行うに必要な知識と技術が修得できるように講義を進める。この授業と「家庭介護演習」「家庭介護実習」を修得することにより「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」を得ることができる。	
<b>【テキスト・参考書】</b> 授業のはじめに指定する。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福祉理念とケアサービス</li> <li>2. サービス提供の基本視点</li> <li>3. 老人福祉の制度とサービス</li> <li>4. 障害者（児）福祉の制度とサービス</li> <li>5. ホームヘルプサービス概論</li> <li>6. ホームヘルパーの職業倫理</li> <li>7. 障害・疾病の理解（Ⅰ）、（Ⅱ）</li> <li>8. 高齢者・障害者（児）の心理</li> <li>9. 高齢者・障害者（児）等の家族の理解</li> <li>10. 介護概論</li> <li>11. 相談援助とケア計画の方法</li> <li>12. 医学の基礎知識</li> <li>13. 在宅看護の基礎知識</li> <li>14. 住宅。福祉用具に関する知識</li> <li>15. 共感的理解と基本的態度の形成</li> <li>16. リハビリテーション医療の基礎知識</li> </ol>	
<b>【評価方法】</b> 出席点及びレポートにより評価する	

<b>【授業科目名】</b> 家庭介護演習	<b>【担当者】</b> 森山千賀子、西方規恵 他
<b>【開講期】</b> 2 年 前 期	
<b>【授業目標】</b> ヒューマンケアサービス（対人援助技術）に必要な技術、特に家庭における介護の技術を実際に学ぶ。 この授業と「家庭介護総論」「家庭介護実習」を修得することにより「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」を得ることができる。	
<b>・参考書】</b> 授業のはじめに指定する。	
基本介護技術 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事や入浴などの生活の介護</li> <li>・ 肢体不自由者の移動介助</li> <li>・ 視覚障害者の歩行介助</li> <li>・ ベッドメイキング及び衣類など環境整備</li> <li>・ 緊急時の対応</li> <li>・ 援助者の健康管理</li> </ul>	
<b>【評価方法】</b> 出席点、 レポート・その他により評価する。	

<b>【授業科目名】</b> 家庭介護実習	<b>【担当者】</b> 西方規恵他
<b>【開講期】</b> 2 年 前 期	
<b>【授業目標】</b> ヒューマンケアサービス（対人援助サービス）に必要な技術を介護施設及び在宅介護の現場で実習する。 この授業と「家庭介護総論」「家庭介護演習」を修得することにより「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」を得ることができる。	
<b>【テキスト・参考書】</b> 授業のはじめに指定する。	
<p style="text-align: center;">授 業 計 画</p>	
施設などにおける実技実習の内容 1. 施設介護の現場実習 2. 在宅介護現場訪問と業務実習 要介護高齢者や障害者（児）の家庭における在宅介護の同行訪問、見学実習 3. 在宅サービス提供現場の見学 デイサービスセンター、在宅介護支援センター、訪問看護ステーション等の見学実習	
<b>【評価方法】</b> 出席点及びレポートにより評価する	





教養教育科目（2年）



【授業科目】海外語学研修	【担当者】中島好伸
【開講期】1年前期・2年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>イギリスに約4週間滞在することによって、生の英語に接し、英語運用能力を高める。また、イギリスで生活し、名所旧跡を訪ねることによって、イギリスの生活習慣や文化を肌で感じ体得する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>使用しない。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて紹介する。</p>	
授 業 計 画	
<p>授業の中心は8月2日出国、イギリスはリーズ市にあるリーズ・メトロポリタン大学の語学センターで3週間実施される語学研修にホームステイしながら参加、8月27日帰国のイギリス滞在にある。しかし、出発に備えて、前期に5回の事前指導を行う。パスポートの取得から、渡航手続きをこの期間に行い、あわせて現地での基礎情報や生活情報、そして必要最低限の英語の学習を行う。参加費は、別に配布されるチラシを参照のこと。英語力については、一切問わず、ゼロからでも現地の先生が懇切丁寧に指導してくれ、帰国するときには、英語の面白さが身にしみてわかるだろう。全期間担当者が同行する。なお、最低催行人数に達しない場合は、実施されないこともあるので注意。</p> <p>予定内容（あくまでも予定）</p> <p>5回の事前指導</p> <p>8月2日 成田出発 直行便にてロンドン</p> <p>8月3日 ロンドンからリーズへ</p> <p>8月3日—8月24日 ホームステイして、メトロポリタン大学の語学センターにて研修</p> <p>8月24日 リーズからロンドンへ</p> <p>8月25日 ロンドン市内観光</p> <p>8月26日 ロンドン・ヒースローから帰国の途</p> <p>8月27日 成田帰国</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点、出席点に現地での課題成績を加味して評価する</p>	

【授業科目】教養教育(心理) 応用英語Ⅰ

【担当者】新井紀代

【開講期】

2年前期

【授業目標】

1年次で培った英語力にさらに磨きをかけると同時に、さまざまなテーマについて自分なりの考えを持ち、それを的確に表現できるようにしましょう。

【テキスト】

Curing the Future (成美堂)

Your Ear for English (金星堂)

.....  
【参考書】

### 授 業 計 画

ほぼ毎回リスニングの練習を行う予定。テキストに指定したものは初級レベルなので、耳を慣れさせるにはちょうどよいのではないのでしょうか。物足りなくなってきたら、他のテキストからのコピーなどを使用します。

リーディングのテキストに出てくる語彙は必ずしもなじみ深いものとは言えませんが、現代社会におけるキーワードともいえ大変重要です。

「健康」や「医療」その他の事柄について自分自身の考えや意見を述べることを求められたりする機会も増えてくると思います。この授業では、英語力だけでなく、いろいろな問題を考えたり、表現したりする力を身につけるための訓練を行うと考えて下さい。

【評価方法】

授業態度・試験の結果・出席などをもとに判断します。

【授業科目】 応用英語Ⅰ	【担当者】 長尾主税
【開講期】 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>リスニングを手がかりとして英語を身近なものにしていく。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>LEARN TO LISTEN (マクミラン ランゲージハウス)</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>訳語が載っているだけでなく、用法、例文が豊富な英和辞典 文法書</p>	
授 業 計 画	
<p>英文の聴きとりをおこない、内容の把握をこころがける。カタカナ発音を排し、数語以上をひとまとまりで捉えることが、まず第一の目標となる。その際必要となる語彙、文法、発音などの知識を増やしていく。</p> <p>発音記号や口の形など基本的なことがらを確認した上で、前期中はゆっくりと読まれる単純な構造の短い英文を聴くことから始めて、すこしずつ長く複雑な英文に移行していく。</p> <p>また、聴きとりと読み解きを結びつける。読解に役立つ聴解のしかたを考える。</p> <p>指定された個所はていねいに予習をし、授業で学んだことが完全に自分のものになるまでていねいに復習をすること。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>期末の試験の成績に平常点を加味して成績評価を行う。平常点とは、各章のまとめ、担当項目の発表などについての成績をさす。ていねいな復習が必要。</p>	

【授業科目】 応用英語Ⅰ	【担当者】 藤田久美子
【開講期】 2年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>今までに培ってきた英語の基本的技能を、コミュニケーションな面を中心にバランスよく向上させていくことを目的とする。</p>	
<p>【テキスト】 (成美堂)</p> <p>「DISCOVER」- Exploring a Variety of Things -</p> <hr/> <p>【参考書】</p>	
授 業 計 画	
<p>年間を通して、ビデオ教材を使って楽しくスムーズに、リスニングと内容理解の勉強を進めていきたい。テキストはビデオを見ての内容理解のための問題、書き取り、会話練習などで構成されている。</p> <p>ビデオは一つのユニットが一つのニュースを扱っていて、出来れば1回の授業で一つのユニットというペースで進めていきたいので、学生は十分な予習の上、毎回の授業に出席してほしいと思う。</p> <p>*授業の進め方</p> <p>ビデオを2回程見た後、学生の理解度を見ながら練習問題をやっていく。問題を皆で解決した後には、必ずどれかを提出してもらおう。学生は“自分が主役”という気持ちでいつも積極的に授業に参加してほしいと思う。毎回提出してもらった練習問題の結果の集積を、積極的な授業態度（発言、質問への応答）と共に、最後の成績の主なポイントとしたい。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状態、毎回の練習問題の結果、そして普段の授業参加度を総合して最終評価とする。</p>	

【授業科目】 <u>教養教育(心理) 応用英語Ⅱ</u>	【担当者】 <u>新井紀代</u>
【開講期】 <u>2年後期</u>	
<p>【授業目標】  1年次で培った英語力にさらに磨きをかけると同時に、さまざまなテーマについて自分なりの考えを持ち、それを的確に表現できるようにしましょう。</p>	
<p>[テキスト] <u>Curing the Future</u> (成美堂)  <u>Your Ear for English</u> (金星堂) .....</p>	
授 業 計 画	
<p>ほぼ毎回リスニングの練習を行う予定。テキストに指定したものは初級レベルなので、耳を慣れさせるにはちょうどよいのではないのでしょうか。物足りなくなってきたら、他のテキストからのコピーなどを使用します。</p> <p>リーディングのテキストに出てくる語彙は必ずしもなじみ深いものとは言えませんが、現代社会におけるキーワードともいえ大変重要です。</p> <p>「健康」や「医療」その他の事柄について自分自身の考えや意見を述べることを求められたりする機会も増えてくると思います。この授業では、英語力だけでなく、いろいろな問題を考えたり、表現したりする力を身につけるための訓練を行うと考えて下さい。</p>	
<p>【評価方法】  授業態度・試験の結果・出席などをもとに判断します。</p>	

【授業科目】 応用英語 II	【担当者】 長尾主税
【開講期】 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>英語を、書かれた文字の集まりではなく、言葉として使えるよう訓練を積み重ねる。 リスニングとリーディングを組み合わせ、暗号解読に終わらない読み解きを工夫する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>LEARN TO LISTEN (マクミラン ランゲージハウス)</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>訳語が載っているだけでなく、用法、例文が豊富な英和辞典 文法書</p>	
授 業 計 画	
<p>前期に身につけたことをもとにして、さらに長い文章を聞き取り、考えていることをうまく相手に伝えられるよう訓練する。 後期は、簡単な文章の読解を導入するが、内容の把握に主眼をおく。また朗読テープを良く聞いて、言葉の響きを大切に、音読を繰り返す。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>期末の試験の成績に平常点を加味して成績評価を行う。平常点とは、各章のまとめ、担当項目の発表などについての成績をさす。ていねいな復習が必要。</p>	



【授業科目】 応用英語Ⅱ	【担当者】 藤田久美子
【開講期】 2年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>今までに培ってきた英語の基本的技能を、コミュニケーションな面を中心にバランスよく向上させていくことを目的とする。</p>	
<p>【テキスト】 (成美堂)</p> <p>「DISCOVER」- Exploring a Variety of Things -</p> <hr/> <p>【参考書】</p>	
授 業 計 画	
<p>年間を通して、ビデオ教材を使って楽しくスムーズに、リスニングと内容理解の勉強を進めていきたい。テキストはビデオを見ての内容理解のための問題、書き取り、会話練習などで構成されている。</p> <p>ビデオは一つのユニットが一つのニュースを扱っていて、出来れば1回の授業で一つのユニットというペースで進めていきたいので、学生は十分な予習の上、毎回の授業に出席してほしいと思う。</p> <p>* 授業の進め方</p> <p>ビデオを2回程見た後、学生の理解度を見ながら練習問題をやっていく。問題を皆で解決した後は、必ずどれかを提出してもらう。学生は“自分が主役”という気持ちでいつも積極的に授業に参加してほしいと思う。毎回提出してもらう練習問題の結果の集積を、積極的な授業態度（発言、質問への応答）と共に、最後の成績の主なポイントとしたい。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状態、毎回の練習問題の結果、そして普段の授業参加度を総合して最終評価とする。</p>	

【授業科目】 選択外国語 英会話 (応用)	【担当者】 サラ ブロック (Sarah Brock)
【開講期】 2 年前期・2 年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>中学あたりからの文法科目の総復習、ちなみに会話で適切である文法とそうでない文法の区別、を基盤に自然体でいられて、コミュニケーションを求める精神を養う。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>プリント (将来まとめてテキストにします)</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>電子辞書、紙の辞書 (バックス講談社) など</p>	
授 業 計 画	
<p>〔前期〕</p> <p>(1-3 週) 自己紹介を面白くするには? マイナス発言 (自分は英語できない、自分の近所は面白くない) などを除けば何が残る? 現在形と現在進行形を調べる。用意した会話を使って短い劇 (スキット) も時々する。</p> <p>(4-8 週) 自分の物語は? 難しい言葉を使ってしまうという辞書の罠とその脱出方法、そして話したくないときの逃げ方を探る。過去形と過去分詞中心の文法を利用する。</p> <p>(8-15 週) 将来なにになりたい? 小さいときと今 (学生るとき) で嫌になるほど聞かれる質問です。真面目の話題、そしてちょっとふざけた話題を取り上げ、未来系を使いこなす。歌も使う。</p> <p>〔後期〕</p> <p>(1-3 週) 夏休みの課題は英語日記でした。互いの日記を読み上げ、内容について会話をする。言葉の順序を正しくするコツと文法のパターンをいくつか使う。</p> <p>(4-8 週) 自分の文化は? 日本のこと全ては管轄外ですよ、まず自分の日常生活での*文化*を、たとえば外国の留学生に説明できるぐらいの会話実力を目標とする。説明文中心。</p> <p>(8-12) 英語を聞いて判らないときは誰のせい? 自分の耳を信じて! といい、歌と映画を使って耳を慣らす。そして慣らした耳に入ってくる情報を受け止め、それに関して自分の感想、意見、考えを述べる力を目指す。関係代名詞・関係福祉をつかう。できれば生徒の応募に答え、見たい映画と聞きたい音楽 (歌いたい歌?) にしたい。</p> <p>(12-15 週) 授業で何か作りたくない? 英語を使って何かを作ろう。実際に作れなくてもイメージでできる。料理番組のスキット、折り紙を子供に教えるスキット、手紙の書き方や読み上げ方、授業でやって課題にして、レポートにする。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>課題やレポートの提出、プリントの提出、インタビューテストなど。授業の中でテストが行う。</p>	

【授業科目】 選択外国語 フランス語会話	【担当者】 村山知恵
【開講期】 2年前期・2年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>1年の時に学んだフランス語を少し実践してみましょう。ビデオ教材を用いて、生のフランス語を聞き取り、少しでも話せるようにしましょう。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>A.Monnerie, "Bienvenue en France" (Hatier/Didier)</p> <hr/> <p>【参考書】</p> <p>仏和辞書</p>	
授 業 計 画	
<p>全部で13課、各課ごとに楽しいストーリーがあります。2回の授業で1課進む予定です。毎回ビデオを見てフランス語を聞き取り、教科書の文法練習問題と各課の登場人物と共に会話の練習をしましょう。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点（毎回の演習の成績）</p>	

【授業科目】 選択外国語 ドイツ語会話	【担当者】 田中 安行
【開講期】 2年前期・2年後期	
<p>【授業目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ビデオを見ながらドイツ語の基礎の復習と簡単な会話、表現の仕方などを発展させる。</li> <li>2. ドイツ語の童話や詩、歌などを学びながらドイツ語の音声に多く触れて、ドイツ文化への理解と親しみを深める。</li> <li>3. ドイツの社会や文化に対する正しい知識と理解を通して国際的教養を身につける。</li> <li>4. 簡単な会話から発展して、自分のことなどを自己表現できる基礎を発展させる。</li> </ol>	
<p>【テキスト】</p> <p>開講時に指示する。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>開講時に指示する。</p>	
授 業 計 画	
<p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 音声訓練と表現——ビデオやテープを利用して、ドイツ語の音声に慣れ、理解する訓練を行う。重要表現を習得して、音声による自己表現もできるようにする。</li> <li>2. ドイツ語会話——会話表現の学習を通してドイツ人の生活や考え方などを理解する。</li> <li>3. ドイツ語の文構造理解——基本的なドイツ語の文でドイツ語の文構造と文法を理解する。</li> <li>4. 文化理解——ドイツで作られたスライドやビデオ教材などを通して、ドイツ文化およびドイツの歴史や現状への正しい知識と認識を得る。ドイツの詩や歌を通してドイツ人の感情も理解する。</li> <li>5. 文章理解——辞書を使って、やさしいドイツ語の文や童話などを読んで、ドイツ語の文に慣れる。</li> </ol> <p>[授業方法]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 毎時間ドイツ語会話や詩や歌を覚えて、自然にドイツ語で話し聞くことに慣れていく。</li> <li>2. 会話表現を通してドイツ人の生活や考え方などドイツの文化を理解する。</li> <li>2. 会話文や物語などの文を分析してドイツ語の文法のルールを発見する。文法を受け身でなく、自分から発見して身につけさせる。</li> <li>3. ドイツのさまざまな資料（ビデオ・スライド・写真など）を使って自分たちでドイツについての発見を行うような動きのある学習活動を行い、ドイツに対する正しい知識と理解を得る。</li> <li>4. ビデオやインターネットなどのメディアを通して、現代のドイツの人々の生活や風物に触れ、ドイツ語をより身近に感じられるようにする。</li> <li>5. グループ学習を中心にして、ドイツ語の発音練習や会話、その他の学習活動を進めて、なごやかな雰囲気の中で充実した学習ができるようにする。</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>ふだんの学習状況や発言などの平常点と口頭による質疑応答や小テストとレポートおよびテストなどで総合的に評価する。</p>	

【授業科目】 選択外国語 英文講読

【担当者】 藤田 久美子

【開講期】 2年前・後期

【授業目標】

主に4年制大学の3年次編入をめざす学生を対象にして、読解能力を高める事を目的とする。

【テキスト】

「Living a Fruitful Life」 (成美堂)

【参考書】

### 授 業 計 画

今や高令化が進むと共に、余暇の時間はますます増えていくに違いない。そんな中で「社会の様々なストレスとどのように向き合い、どのようにして充実した日常生活を送れるか」という事は、私達にとって大きな問題である。そこでこのクラスでは、「充実した生活」と密接にかかわる4つのテーマ、「食」、「スポーツ」、「ファッション」、「音楽」を取り扱っているテキストを使って、日本人の多くがこれらの分野を積極的に楽しんでいる様子を見とみたいと思う。

内容はそれぞれ興味深いものであると思うので、参加者はよく予習して授業に臨んでほしい。テキストは、各章が1ページ程度の読み物と、その内容の理解度を測る練習問題、単語の感覚を養う問題(聞き取りを含む)、さらに重要構文に慣れるための英作文が構成されている。

聞き取り以外の部分は必ず予習しておくことを義務づけ、全員がやってきてあることを前提に授業を進めたい。

テキスト以外にも、必要に応じてプリントを配って、少しいつもとは違った文体、テーマに慣れるための勉強も行いたい。

【評価方法】

平常点と期末テストの結果とを総合して評価する。



專門教育科目（2年）





【授業科目】 発達心理学II	【担当者】 林 潔
【開講期】 心理学科2年前期	
<b>【授業目標】</b> 青年期とその問題へのアプローチについて考える	
【テキスト】 なし	
<b>【参考書】</b> 金子・倉沢・神田「最後まで読める心理学」、武藤隆、他「発達心理学」岩波書店、その他。随時紹介します。	
授 業 計 画	
<p>社会の発展と共に、実質的な青年期が延長しています。フリーターもそのように考えると、一つの必然性と考えることもできるでしょう。</p> <p>ともあれこの時期には、さまざまな問題と課題が若い人に解決を迫って来ます。</p> <p>「心理学のアプローチ」といっても、さまざまな切り口が考えられます。復習もかねて、まずその辺を整理してみましょう。そして、この時期の一般的な問題や課題とその取り組みについて、目を向けてみましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 復習もかねて 人間の問題についての心理学的取り組みについて             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)学習理論のモデル</li> <li>(2)認知論のモデル</li> <li>(3)精神分析モデル</li> </ol> </li> <li>2. 発達段階（この頃は生涯発達という言葉も使われます）の、移行過程としての青年期</li> <li>3. 青年期における諸問題             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)学校に関連する問題</li> <li>(2)職場に関連する問題</li> <li>(3)家庭に関連する問題</li> <li>(4)地域に関連する問題</li> <li>(5)精神病理</li> <li>(6)社会病理</li> </ol> </li> <li>4. 関連学会における最近の青年期研究報告の紹介</li> </ol> <p>質問歓迎です。Mailも使ってください。アドレスは次のとおりです。          hayashi@shiraume.ac.jp</p>	
<b>【評価方法】</b> 平常点、指定図書のリポート、中間試験、期末のリポートで評価します。	

【授業科目名】	心理学研究演習・卒業研究	【担当者】	専任教員 他
【開講期】	2年前期・後期		
【授業目標】	<p>心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。</p>		
【テキスト】 【参考書】	<p>必要に応じて、指導教員が指示します。</p>		
<b>授 業 計 画</b>			
<p>指導教員が提示したテーマのうちから一つを選び、原則としてグループごとに研究を進めていきます。</p>			
<p>前期の「心理学研究演習」では、専攻研究に関する文献の購読や予備調査などを行い、後期の「卒業研究」で本格的なデータ収集作業、統計処理などを行うのが一般的です。</p>			
<p>研究成果は2月の「卒業研究発表会」で心理学科の内外に向けて発表されます。また、研究報告書(レポート)は個人ごとに作成し、後期末に提出します。</p>			
<p>研究テーマの決定方法などについては、前年度の卒業研究発表会の前後に掲示による説明があります。</p>			
<p>次のページ以降に、担当教員の提示したテーマを掲載します。</p>			
【評価方法】	<p>出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。</p>		

【授業科目】心理学研究演習・卒業研究	【担当者】宇井 美代子
【開講期】2年前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>これまでの心理学の研究において、男女は体の構造だけではなく、性格や行動など、人の心理の面（たとえば、性格特性、人との接し方など）においても違いがあることが指摘されてきました。本グループでは、受講者のみなさん自身が、男女で違いがあるものを取り上げて、実際に男女に違いが見られるのか、男女に違いが見られるとしたら、それはどうしてなのか（たとえば、育てられ方が男女で違うから）を考えもらい、調査を行っていききたいと思います。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>授業中に、適宜、紹介します。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業中に、適宜、紹介します。</p>	
授 業 計 画	
<p>前期では、最初に「男女で違うと思うもの」（たとえば、友人とのつきあい方。調査できるものであればなんでもよい。）を、受講者のみなさんに考えてもらい、何について調査したいのかを考えてもらいます。次に、みなさんが考えた「男女で違うもの」について書かれている本や論文を読んだり、自分が実際に見たり聞いたりしたことなどを整理したりしながら、どのように調査すればよいのか、を学んでいききたいと思います。</p> <p>後期では、前期で学んだことをもとに、実際に自分たちで質問紙を作成し、調査を実施した後、パソコンを使ってのデータ入力やデータ分析、分析結果の解釈などの作業を行います。分析結果の解釈まで終わったら、年度末の発表会に向けて、レジュメの作成、発表練習などの準備を行います。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>通常の授業態度（出席・積極性の有無など）と、授業中に課すレポートによって、総合的に評価する。</p>	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 荻野七重
【開講期】 2年前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて、指導教員が指示します。</p>	
授 業 計 画	
<p style="text-align: center;"><b>幼児の発達的研究</b></p> <p>全体としての目標は、実験を通して幼児期の発達の特徴を検討することです。そのために、知覚、学習、感情・情緒・欲求、道徳性、社会性などの側面がどのように変化していくのか、またそこにはどのような要因が関わっているのか、を文献を通して知る事を心理学研究法の目的とし、卒業研究では、具体的なテーマを選び、実験によるデータの収集と検討を行います。</p> <p style="text-align: center;"><b>記憶に関する実験的研究</b></p> <p>「学習心理学II」で、記憶について多くの実験を見てきました。これらの実験を参考にして、記憶に関する実験を、自分たちの手で、自分たちなりに変えて行ってみるのも面白いと思います。いろいろな実感を知ること、それを自分たちの手で確かめてみることに、少し変えて新しい側面を見つけ出す、こうしたことを期待しています。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。</p>	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 金子尚弘
【開講期】 2年前期・後期	
<b>【授業目標】</b> 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
<b>【テキスト】</b> <b>【参考書】</b> 必要に応じて、指導教員が指示します。	
<b>授 業 計 画</b>	
<p><b>応用行動分析1</b></p> <p>行動は、弁別刺激－自発的反応－強化の三項が常に同じ時に生じることによって条件づけられ維持されています。私達の行動は、人それぞれで個性的であり、その違いが人の世を変化に富んだ楽しいものに行っているのですが、実は一寸した環境と強化の違いによって生じた結果なのです。日常生活での一寸した癖や、他人に対する行動を分析、あるいは実験をして、行動がどのように維持されているのか、それはどのような操作で変える（修正する）ことができるのかを、実験動物や、ヒトを用いた実験で考えてみます。</p> <p><b>応用行動分析2</b></p> <p>自閉症児とは、奇異な行動を繰り返し行なったり、言語発達が遅れ、他人に対する反応が欠如している子供のことで、この子供たちを対象として、行動分析の手法を用いて言葉や新しい行動を教えます。前期は、行動分析学な療育方法を勉強すると共に、子供を観察し一緒に勉強することで、子供を理解します。後期は、前期の経験をもとに、その子供に合わせて学習計画を立て、子供が半年間でどのように成長していくのか、卒業研究としてまとめます。3～5名で一人の子供を担当することになります。</p>	
<b>【評価方法】</b> 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 金愛慶
【開講期】 2年前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて、指導教員が指示します。</p>	
<b>授 業 計 画</b>	
<p style="text-align: center;"><b>青年期特有の心理状態による心の不健康について</b></p> <p>青年期とは性的特徴が顕著となり、自我意識が著しく発達する14, 5歳から24, 5歳頃までの時期を指す（広辞苑）。この時期の最大の発達課題は、自分自身についての主体性の確立、つまり、自我同一性（self-identity）の確立である。それ故、青年期は自己を過剰意識することによって、引き起こされる様々な心理的トラブルが発生する時期でもある。</p> <p>2003年度の卒論のゼミでは、「青年期特有の心理状態」についての基礎知識を深め、青年期で引き起こされやすいとされる様々な心の不健康（対人恐怖傾向、過度なダイエットなど）について考察・検討する。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。</p>	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 日下部典子
【開講期】 2年前期・後期	
<b>【授業目標】</b> 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
<b>【テキスト】</b> <b>【参考書】</b> 必要に応じて、指導教員が指示します。	
<b>授 業 計 画</b>	
<p style="text-align: center;"><b>育児ストレス研究</b></p> <p>幼稚園に入園する前の子どもを育てている母親は、子育てに喜びを感じたり、子育ての中で自分の成長を感じたりすると同時に、いわゆる「育児ストレス」も感じています。「育児ストレス」を引き起こす原因の一つに、母親が社会から孤立し、一人きりで子育てをしていること、自分の時間がないことが挙げられています。子どもが幼稚園に通うようになると、多少は自分の時間が持てるようになり、社会から孤立した状況にも変化が生じます。それでは母親の「育児ストレス」は減少するのでしょうか？そこで、これまでに書かれた幼稚園児の母親に関する論文や、新聞・雑誌記事などを読んで、母親の置かれた状況がどのようなものであるか、またストレスを感じているのかどうかについての理解を深めていきたいと考えています。</p> <p>ところで、同じ状況に対して強いストレスを感じる人と、あまりストレスを感じない人がいます。育児ストレスも、強く感じている母親と、あまり感じていない母親がいるのでしょうか？ストレスとは一体何なのか、どのようなことがストレスを強く感じさせる原因となるのかについて、自分達が普段感じているストレスについての考察を通して学んでいきます。</p> <p>これらの知識を基に、実際に幼稚園児の母親への質問紙調査を行い、どのような人が「育児ストレス」を感じやすいのか、また、ストレスを減らすにはどうしたらよいのかなどを検討したいと考えています。</p>	
<b>【評価方法】</b> 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 2年前期・後期	
<b>【授業目標】</b> 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
<b>【テキスト】</b> <b>【参考書】</b> 必要に応じて、指導教員が指示します。	
<b>授 業 計 画</b>	
<p style="text-align: center;"><b>携帯電話に関する調査</b></p> <p>現在の携帯電話には、メールを読み書きする機能やインターネット上の情報を直接見ることのできる機能などが次々と加わっています。携帯電話はもはや、単に音声通話をするための道具ではなく、文字や画像を含むさまざまなコミュニケーションや情報探索のための道具へと進化しています。</p> <p>そこで、この研究では、携帯電話の使われ方とそれが与えるさまざまな影響について調査することを通して、私たちと携帯電話との結びつきを調べてみようと思います。2002年度には、携帯電話メールを含むメールアドレスの決め方についての調査を行いました。このテーマをさらに深めるもよし、別の面に注目するもよし、自分たちの興味に沿っていろいろ考えてみましょう。</p> <p style="text-align: center;"><b>「恥」に関する研究</b></p> <p>いろいろな場面で「恥ずかしい」と思うことがあります。自分で失敗したときはもちろんですが、他の人の失敗を見たときにも同じような感情を覚えることがあります。この「恥」について調べてみようと思います。</p> <p>「恥」についての心理学的研究も数多く行われていますから、まずはそれらにあたってみましょう。その上で、恥ずかしさを覚える場面を集めて分類したり、世代ごとの違いを調べたり、相手との関係によって恥の感覚がどのように異なるか調べたり、などいろいろな研究プロジェクトが考えられます。参加者同士で議論しあいながら進めていきましょう。</p>	
<b>【評価方法】</b> 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	



【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】多喜乃亮介
【開講期】 2年前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて、指導教員が指示します。</p>	
<b>授 業 計 画</b>	
<p style="text-align: center;"><b>「言葉でうまく表現できない感覚」に関連する研究</b></p> <p>2002年度は「違和感」をテーマに選んでみました。驚いたことに、「違和感」を直接研究テーマに取り上げたものは多くなく、卒研究生自身が調査をするところから始めることになりました。結論としては「一種の感覚」というスタート・ラインに戻るようなものが得られましたが、その途上でいくつか面白いことも見えてきました。そして「感覚」がキーワードとして残りました。私達が何か選んだり、決めたりするときに、言葉で一つ一つ考えるというよりは、感覚的に決めたり、何となくそのような気分になったから、ということが思い当たるのではないのでしょうか。今回は「違和感」研究を一步進めて、私達の生活場面では「言葉で表現できない」ことがどの程度あるのか、「言葉を使わないで済ませていること」がどの程度あるのか、「気がつかないうちに影響を受けていること」がどの程度あるのかなど、「言葉でうまく表現できない感覚」にどのようなものがあるのかを検討してみましよう。</p> <p style="text-align: center;"><b>「異なる感覚の統合」に関連する研究</b></p> <p>こちらのグループは主として実験的な検討を行なってみようと思います。テーマは上記の「言葉でうまく表現できない感覚」の実験版のようなものになります。「違和感」のすべてを説明できるわけではありませんが、目から入ってきた信号と耳から入ってきた信号がズレていたり、手で感じている振動と耳から入ってきた音が一致しないときに、私たちは何ともいえない変な感じを持ちます。逆に別のものと一致してしまい、当然のことと受け止めてしまうこともあります。身近な例では「腹話術」や、外国映画の吹き替えがあります。いっこく堂の話術のおもしろさはこのズレと一致を見事に使いわけているところにあるようです。私達はどのようなときに複数の種類の感覚がズレてしまうのか、あるいは、一致してしまう条件はどのようなときなのか、実験的に検討を加えてみましょう。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。</p>	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 林潔
【開講期】 2年前期・後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>【参考書】</p> <p>必要に応じて、指導教員が指示します。</p>	
授 業 計 画	
<p style="text-align: center;">ストレスと健康について</p> <p>「ストレスと健康について」が、全体のテーマです。 このことについて、次の3つの視点から考えます（3つのサブグループをつくります）。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ストレスへの対処法（コーピング）について。</li> <li>2. ストレスと健康との関係</li> <li>3. ストレスをもたらす条件は</li> </ol> <p>幅広く情報を集め、問題を明らかにしていきましょう。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。</p>	

【授業科目名】 心理学研究演習・卒業研究	【担当者】 松崎友世
【開講期】 2年前期・後期	
<b>【授業目標】</b> 心理学科での学習のまとめとして、グループ別の課題に取り組み、一つの研究を完成することをめざします。研究成果は2月に予定されている「卒業研究発表会」で発表します。	
<b>【テキスト】</b> <b>【参考書】</b> 必要に応じて、指導教員が指示します。	
<b>授 業 計 画</b>	
<p style="text-align: center;"><b>個人の思考、態度、行動を決定する集団間関係についての研究</b></p> <p>私たちは生まれたときから、いくつかの集団に属しています。例えば、国籍グループ（日本人、アメリカ人、韓国人・・・など）、あるいは性別グループ（男性、女性）などは生まれたときから決まっています。現在の皆さんは、白梅学園短期大学、クラス、所属サークルなどの集団にも属しています。人々は、ある集団への所属が意識される状況において、自分自身や他の集団の人々への思考（印象・イメージ）、態度、行動などを「どの集団に属しているか」ということで決定します。たとえばオリンピックを例にとりましょう。普段は「カッコイイ」欧米人びいきの人でも、オリンピックなどでは日本の選手を応援することが多く、日本選手が勝つと自分のことのようにうれしくなってしまうことがあります。ここまで極端でなくても、相手チームの選手が妙に気に入らないと感じる人は多いのではないのでしょうか。これは、オリンピックなどの国対抗での大会では、国籍という所属集団が顕著に意識されるからなのです。さらに対戦チームの実力が日本チームと対等なとき、日本チームよりも強いとき、弱いときなど、つまり互いの実力関係の違いによって、対戦チーム、日本チームへの感情、応援の程度も変わってくるということも知られています。</p> <p>上記のように、個人がある集団のメンバーであるということが、自分の集団、他の集団、それらの集団のメンバー、それぞれに対する感情・認識を大きく左右します。こうした感情・認知の変化は多くの場面で私たちの思考、態度、行動を決定してしまうのです。このような集団間に生じる心理関係を実験的に調べ、日常での様々な現象（差別、偏見、内集団びいき）と照らし合わせて検討してみましょう。</p>	
<b>【評価方法】</b> 出欠席、平常点、期末のレポートなど、指導教員の指示する方法により評価します。	

【授業科目】 心理学研究法（描画法）	【担当者】 安齊 順子
【開講期】 2年前期	
<p>【授業目標】  心理検査・投影法の一つである描画法を、実施して解釈することを通して理解する。</p>	
【テキスト】 授業中に指示する	
<p>-----</p> 【参考書】 授業中に指示する	
授 業 計 画	
<p>(1) HTP 実施  (2) HTP 解釈  (3) バウムテスト 実施  (4) バウムテスト 解釈  (5) 風景構成法 実施  (6) 風景構成法 解釈</p> <p>全6回のうち2回をワークルとして、合計3回 描画を実施する。  その後の授業で解釈を学ぶ。ワークル終了ごとに解釈をレポートにまとめる。  解釈では、理論的背景と具体的なケースの解釈をともに学ぶ。</p>	
<p>【評価方法】  3回実施した描画法の解釈レポートをもとに評価を行う。</p>	

【授業科目】 心理学研究法（箱庭療法）	【担当者】 岡島 陽子
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】 箱庭を置く体験とは、一体どのようなものでしょうか。</p> <p>受講生一人一人の箱庭との出会いの体験を、何よりも大切にして、その個別性と普遍性を味わい共有していきたいと思います。</p> <p>そして、箱庭療法という窓を通して、イメージの世界に親しみその力に触れることにより、もう一歩深く自分自身をそして心理療法を見つめ受けとめていくことを目的とします。</p>	
【テキスト】	
<p>-----</p> <p>【参考書】 体験 箱庭療法 一箱庭療法の基礎と実際― 三木アヤ他 山王出版</p>	
授 業 計 画	
<p>箱庭を置く体験を通して、自分を見つめ、箱庭療法の基本を学ぶ。</p> <p>授業内容は、以下を柱にして皆で作っていききたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* オリエンテーション</li> <li>* 箱庭を置く体験、見守る体験</li> <li>* 体験をもとに話し合う</li> <li>* イメージと物語</li> <li>* 箱庭療法の基本について</li> </ul>	
<p>【評価方法】</p> <p>成績は、授業への参加姿勢とレポートにより評価します。</p>	

【授業科目】 心理学研究法 (カウンセリングの実際)	【担当者】 川島 眞
【開講期】 2年 前期	
<p><b>【授業目標】</b></p> <p>この授業は全6回ですので、「カウンセリングとはどういうものなのか」から「心の専門家としてのカウンセラーの知識と技法」までをポイントを絞って学びたいと思います。</p> <p>授業目標としては次の3点をあげたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 話を聴くことの重要性を知ること</li> <li>② カウンセリング・マインドを身につけること</li> <li>③ カウンセリングの基礎技法を学ぶこと</li> </ul>	
【テキスト】 特に定めず、必要に応じて授業時にプリントを配布します	
----- 【参考書】 東山紘久『プロカウンセラーの聞く技術』創元社	
<b>授 業 計 画</b>	
<p>この授業は演習形式で行います。事例についての自分の考えや意見を積極的に言える雰囲気をつくり、活発な授業にしたいと考えています。また、全6回と限られた回数で1回1回知識と練習を積み上げていくので、欠席は大きな遅れになってしまいます。したがって、よほどのことがない限り休まないようにしてください。</p> <p>授業予定は次のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">(授業予定)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) カウンセリングがめざすもの     カウンセリングはどんな役に立つのか     カウンセラーとクライアント</li> <li>2) クライアントにとっての「話をする」ことの意味     話をするものの効果     言葉で伝えることの難しさ     人の気持ちを理解する</li> <li>3) 人を理解するという事     事例をもとに人の行動の理由を考えてみる     共感するとはどういうことか</li> <li>4) 「話を聴く」にも聴き方がある     カウンセリングの技法</li> <li>5) 事例検討①     事例について、クライアントの気持ちを共感し、自分がカウンセラーならどうするかを考える</li> <li>6) 事例検討②     同上</li> </ol>	
【評価方法】 レポートを実施。成績はレポート、平常点、出席状況から総合的に評価します。	

【授業科目】心理学研究法：投影法（ロールシャッハ・テスト）	【担当者】金 愛慶（きむ えきよん）
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>投影法の最も代表的な検査であるロールシャッハ・テストを体験することによって、投影法による研究方法を学習する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>資料配布</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>投影法とは、曖昧な刺激を提示しその刺激に対する個人の特有の反応を分析することによって、個人の精神内界の理解を深める心理検査法の一つである。投影法に様々な心理検査が開発されているが、臨床的心理診断に最も多く用いられるものとしてはロールシャッハ・テストがあげられる。</p> <p>本授業では、ロールシャッハ・テストの実施や解釈方法を実際に体験することによって投影法による研究方法を学習する。</p> <p>授業は次のような順に進める予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 第1回目：投影法心理検査の外観（ロールシャッハ・テストを中心に）</li> <li>2) 第2回目：ロールシャッハ・テストの実施</li> <li>3) 第3回目：ロールシャッハ・テストの結果処理Ⅰ</li> <li>4) 第4回目：ロールシャッハ・テストの結果処理Ⅱ</li> <li>5) 第5回目：ロールシャッハ・テストの結果解釈Ⅰ</li> <li>6) 第6回目：ロールシャッハ・テストの結果解釈Ⅱ</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席率とレポート</p>	

【授業科目】 心理学研究法	【担当者】 小林 能成
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>バイオフィードバックとは、通常では認知しがたい生体反応を、装置を用いて認知の容易な情報に変換して、生体にフィードバックする方法である。この方法を用いて生体反応の自己制御を行うのがバイオフィードバック訓練である。</p> <p>この授業では、バイオフィードバック法の理解、ならびに実際の訓練の実施による訓練技法の修得を目的とする。講義・実習を通して、心と身体の関係についての理解を深めて欲しい。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>必要に応じて資料を配布する。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>「精神生理学入門」 J.Hassett (平井 久 他訳) 東京大学出版会, 1987</p> <p>「新 生理心理学 2 卷」 宮田 洋 (監修) 北大路書房, 1997</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>授業では、まず最初にバイオフィードバック法の原理を解説した上で、次に実際の訓練を通じて機器の操作法や測定技法を身につけると共に、自ら訓練を体験することにより、心と身体に関連性についての理解を深めて欲しい。</p> <p>〈授業予定〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. バイオフィードバックとは何か① 心と身体反応の関連性 ー簡単な実験を通して（虚偽検出はできるのか）ー</li> <li>2. バイオフィードバックとは何か② バイオフィードバック法の基本的原理の理解</li> <li>3. バイオフィードバック訓練の実施① 機器の操作法・訓練技法の習得・訓練の体験</li> <li>4. バイオフィードバック訓練の実施② 訓練の実施とデータ収集</li> <li>5. データの分析とまとめ データ分析と評価・考察</li> <li>6. バイオフィードバック訓練の臨床応用例の紹介と方法の解説</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>授業の出席、実験実習の実施、レポートの提出による。</p>	



【授業科目】心理学研究法	【担当者】齊藤光太郎
【開講期】2年前期	
<p>【授業目標】1. 脳と行動の密接な関係を認識させる。</p> <p>2. 脳の組織学的な研究手順を具体的に把握させる。</p> <p>3. 脳損傷手術の実習をおこなう。</p> <p>4. 脳損傷後の学習および行動の変容を測定する。</p> <p>5. 脳損傷範囲を組織学的に評価する。</p> <p>6. 行動の変容と脳損傷を対応付け、将来のための研究計画をたてる。</p>	
<p>【テキスト】青木清『動物行動の謎 脳の仕組みを発見する-NHK ブックス』 日本放送出版協会</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】伊藤正男『脳と行動 改訂版—放送大学教材—』 放送大学教育振興会</p>	
授 業 計 画	
<p>1. 脳と行動の密接な関係の認識</p> <p>(1) 日常のできごとで脳をイメージできるものを取りあげる</p> <p>(2) 現在わかっている脳のこと</p> <p>(3) 脳研究における実験動物の役割</p> <p>2. 脳の組織学的な研究手順の具体的な理解</p> <p>(1) 現在おこなわれている脳の研究方法の概要</p> <p>(2) 次の授業でおこなう手術の目的・仮説・手順についての説明</p> <p>3. 脳損傷手術の実習</p> <p>(1) 手術の手続きのおさらいおよび動物を扱う上での倫理</p> <p>(2) 麻酔</p> <p>(3) 大脳局部破壊（海馬損傷の予定）</p> <p>(4) 術後の処置</p> <p>4. 脳損傷後の学習および行動の変容の測定</p> <p>(1) 簡単な課題において行動を測定</p> <p>5. 脳損傷範囲の組織学的評価</p> <p>(1) 組織学的方法の理解</p> <p>(2) 組織学の実習</p> <p>6. 行動の変容と脳損傷を対応付け、研究計画立案</p> <p>(1) 予測される行動の欠陥を紹介</p> <p>(2) 一連の実習を参考にした将来の研究計画</p>	
<p>【評価方法】授業の出席と通常点</p>	

【授業科目】 心理学研究法	【担当者】 菅沼真樹
【開講期】 2年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学の研究法の中でも、調査を目的とした面接法を取り上げ、その計画、実施、結果の整理などの一連の手続きについて、実習を通して習得していく。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>特に指定しない。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>「心理学マニュアル 面接法」保坂亨・中澤潤・大野木裕明 北大路書房 ￥1,500</p>	
授 業 計 画	
<p>1. 講義</p> <p>まず、調査面接法の概要について、臨床面接法と比較しながら解説する。目的、計画、実施上の実際的注意など、面接法についての基礎的な理解を目指す。</p> <p>2. ロールプレイ実習</p> <p>次に、受講者同士によるロールプレイ実習を行う。受講者は面接者役と被面接者役の両方を経験することになる。受講者は全員、自らが面接者役となった面接を録音し、そのテープ起こしを行う。授業ではそれをもとに、参加者全員によって面接過程の検討を行う。</p> <p>被面接者役を経験することにより、面接者に望まれる技術や態度を理解し、面接者役を経験することにより、面接者としての難しさを理解する。話し手として、どのような聞き方をされると話しやすいのか、どのような聞き方をされると話しにくいのか、また聞き手として、自分はどういう癖を持っているのかなど、面接場面をめぐる話し手と聞き手のやりとりについての理解と技術の習得を目指していく。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>授業内での実習発表と、最終レポートによって評価する。</p>	

【授業科目】 心理学研究法	【担当者】 多喜乃 亮介												
【開講期】 2年 前期													
<p><b>【授業目標】</b>  人の脳活動測定法の中でも、外部から脳を侵襲することなく安全に測定できる方法は脳波記録に勝るものはないと言える。ただし、頭蓋の上から記録を行うために、測定上および分析上いくつかの注意が必要になる。ここでは実際に脳波記録を行い、簡単な分析を経験し、脳波記録に現れた変化が脳のどのような働きを反映しているのかについて理解を深める。</p>													
<p><b>【テキスト】</b>  プリントを配布する</p>													
<p><b>【参考書】</b>  宮田 洋 他、『新生理心理学』、北大路書房、1998年</p>													
<b>授 業 計 画</b>													
<p>前半は記録方法について実習を行い、ノイズの少ない記録ができるようになり、記録に含まれる脳波とそれ以外の生体電気現象を区別できるようにする。</p> <p>次に各自の脳波を記録し、それを題材として自発脳波の特徴について学習する。</p> <p>最後に、脳波に含まれる微細な変化を引き出す事象関連電位の手法を紹介し、簡単な実験を行うことで、人の認知機能をとらえる実験手法の一端を理解する。</p> <p>以下の項目に従って進める。</p> <table border="0" data-bbox="196 1444 1285 1724"> <tr> <td>1. ガイダンス</td> <td>脳の構造と脳波の発生源、記録上の注意点</td> </tr> <tr> <td>2. 電極の装着実習</td> <td>電極の種類、基準電極、電極の配置</td> </tr> <tr> <td>3. 自発脳波の測定</td> <td>安静時の記録、精神作業時の記録、眠気と脳波の変化</td> </tr> <tr> <td>4. 自発脳波の分析</td> <td><math>\alpha</math>波、<math>\beta</math>波、<math>\theta</math>波、<math>\delta</math>波、睡眠脳波、異常脳波</td> </tr> <tr> <td>5. 事象関連電位の記録</td> <td>注意を向けた刺激と無視した刺激 (Oddball 課題)</td> </tr> <tr> <td>6. 事象関連電位の分析</td> <td>加算平均、反応潜時、N100、P300</td> </tr> </table>		1. ガイダンス	脳の構造と脳波の発生源、記録上の注意点	2. 電極の装着実習	電極の種類、基準電極、電極の配置	3. 自発脳波の測定	安静時の記録、精神作業時の記録、眠気と脳波の変化	4. 自発脳波の分析	$\alpha$ 波、 $\beta$ 波、 $\theta$ 波、 $\delta$ 波、睡眠脳波、異常脳波	5. 事象関連電位の記録	注意を向けた刺激と無視した刺激 (Oddball 課題)	6. 事象関連電位の分析	加算平均、反応潜時、N100、P300
1. ガイダンス	脳の構造と脳波の発生源、記録上の注意点												
2. 電極の装着実習	電極の種類、基準電極、電極の配置												
3. 自発脳波の測定	安静時の記録、精神作業時の記録、眠気と脳波の変化												
4. 自発脳波の分析	$\alpha$ 波、 $\beta$ 波、 $\theta$ 波、 $\delta$ 波、睡眠脳波、異常脳波												
5. 事象関連電位の記録	注意を向けた刺激と無視した刺激 (Oddball 課題)												
6. 事象関連電位の分析	加算平均、反応潜時、N100、P300												
<p><b>【評価方法】</b>  平常点 (記録・実験への参加)、および分析結果のレポート</p>													

【授業科目名】 心理学研究法（行動分析学）	【担当者】 中丸 茂
【開講期】 2年 前期	
<b>【授業目標】</b> 行動の定義、測定、予測、制御を実際の実習形式で行いながら、行動分析学の考え方や手法を身につけることを目的とする。また、行動分析学の方法を、日常生活や臨床場面、コーチングなどへ応用する力も養う。	
<b>【テキスト】</b> 講義時にプリントを配布（書き込み形式） ＊講義終了時には、行動分析学の自分だけのテキストが出来上がる	
<b>【参考書】</b> アルバートら 1992 はじめての応用行動分析 二瓶社 杉山ら 1995 行動分析学入門 基礎編 産図テキスト	
<b>授 業 計 画</b>	
<p>行動分析学は、実験的分析により、行動の理解・説明・予測・制御を目的とした学問であり、その対象は、観察可能な行動である。その分析単位は、環境と行動についての時間的、空間的關係（随伴性）であり、様々な現象に対して、客観的なアプローチを行っている。</p> <p>本講義は、基礎知識の取得期（講義）とその応用（実習）という2つの形式をとる。</p> <p>前半は、俗信行動（占い、相性、心霊現象）や情動行動（恋愛）などをテーマとして、実験行動分析を中心に講義を行い、後半は、ダイエットや遅刻をなくすなど、各受講者の希望にあわせて、応用行動分析の方法を身につけてもらう。</p> <p><b>[行動分析学の基礎知識]</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 科学って何？ あの世は科学の対象になるか？ 死人に口なし！！</li> <li>2. 三項随伴性 恋人が冷たくなるとなぜ不機嫌になるのか？</li> <li>3. 迷信行動 当たるも八卦当たらぬも八卦？</li> <li>4. 情動行動 ヒトはもちろんのこと、ラットやハトも嫉妬する？</li> </ol> <p><b>[応用行動分析]</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 行動目標 客観って何？</li> <li>6. 行動観察法 ヒロちゃんはマイクを何回持ち替えるか？</li> <li>7. 実験計画法 なにが行動を制御してるのか？</li> <li>8. 査定 行動分析学に統計の知識はいらない？</li> </ol>	
<b>【評価方法】</b> レポート <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行動観察法</li> <li>2. 応用行動分析（パフォーマンス・マネジメント）</li> </ol>	

【授業科目名】 総合研修	【担当者】 林、金子、金
【開講期】 (2年前期)	
<p><b>【授業目標】</b>          企業、施設、病院、商店、官公署、自治体等における実際の労働を体験することによって、職業観、労働の意義を学びます。また、実際の職業体験を通じて自分の目標を一層明確にすることができれば、研修の重要な目標を達成したことになるでしょう。</p>	
<p><b>【テキスト・参考書】</b>          実習する分野について、事前に勉強しておくことが望まれます。</p>	
<b>授 業 計 画</b>	
<p>「総合研修」は所謂インターンシップで、さまざまな研修施設で実際に仕事を体験し、職業人としての素養や職業観を学ぶものです。研修は、心理学に関わる施設、病院だけでなく、さまざまな労働現場で実施されます。研修前には研修の目標を定め、研修期間を通じて研修日誌をつけ、毎日の出来事、さまざまな事態への対応の内容、日々の反省、翌日の目標を明確にします。研修終了後には、研修内容の概要を報告書にまとめます。</p> <p>研修期間：          約10日間（2週間）を基準として実施します。この他、研修の事前指導や、研修計画、日誌、報告書の書き方に関する説明などが適宜行われます。</p> <p>研修内容と募集方法：          受入事業所（企業、施設、病院、商店、官公署、自治体等）によって、研修内容や募集方法が異なります。研修内容をよく吟味して、自分にあった内容かどうかを判断してから参加することが、意義のある研修をするためには重要なことです。</p> <p>この授業科目は前期に開設されていますが、受入事業所によっては、11月頃から募集する場合があります。そのため履修希望者には1年後期に当たる時期に要旨を掲示しますから注意して掲示を見て下さい。</p> <p>また、各自がインターンシップを受入れている事業所を探し、担当教員の許可を受けて研修することも可能です。実習生を受入れている事業所はさまざまなため、必ず担当教員の指示を受けてから申込むようにしなければなりません。</p> <p>一般的に参加希望学生は、参加希望票を授業担当者あるいは受入事業所に出し、研修先での面接を経て決定します。実習生を受入れる事業所は、現場実践教育に賛同し貴重な体験の場を提供しているので、この授業科目を履修して研修に参加するには、その点を十分に心がける必要があります。</p>	
<p><b>【評価方法】</b>          研修日誌、研修報告と研修先の評価を参考にして、授業担当教員が総合評価します。</p>	

【授業科目名】	社会心理学	【担当者】	倉澤寿之
【開講期】	2年後期		
【授業目標】	他者がいることによって受けるさまざまな影響や、他者との間に起こるさまざまな心理学的プロセスを学び、他者と自己とのかかわりについて理解を深めます。		
【テキスト】	特に指定しません。		
【参考書】	初回の授業でいくつか紹介します。		
<b>授 業 計 画</b>			
<p>1. オリエンテーション・社会心理学とは 授業の方針や講義の概要について説明します。</p> <p>2. 他者がいることによる効果・社会的促進と抑制 他者がそばにいるというだけで、私たちは非常に多くの影響を受けているのですが、ふだんあまり気づくことはありません。そういった隠れた影響について話します。</p> <p>3. 他者をどう見るか(1)印象形成 他者から受ける印象がどのように出来上がっているのかを考えます。</p> <p>4. 他者をどう見るか(2)原因帰属 他者の行為を見たとき、私たちはその人がなぜそのようなことをするのかという原因を考えようとします。そのメカニズムについて考えます。</p> <p>5. 自分を見つめる・自己意識 「自分」を意識することは、他の動物にはほとんど見られない、人間だけの特徴です。この自己意識が私たちの行動とどのようにかかわっているのかを見ていきます。</p> <p>6. 自分を知る・自己知覚 「自分のことは自分がいちばんよくわかる」と思っているものですが、果たしてそうでしょうか。私たちが自分のことを知るようになるプロセスを考えてみます。</p> <p>7. 自分を見せる・自己呈示 「自分が他者からどのように見えるか」は誰にとっても気になる場所ですし、実際私たちは意識的にも無意識的にも他者からの見え方をコントロールしようとしています。そのための数々の「技」(?)をご紹介します。</p> <p>8. グループを作る・リーダーシップ 集団で何かをするとき、リーダーの存在は非常に重要です。集団とリーダーシップについて考えます。</p> <p>9. 表情を読む・ノンバーバルコミュニケーション 私たちのコミュニケーションは、言葉によるものが重要ですが、それ以外の部分に支えられている側面も、実は大きいのです。表情や視線などで交わされている情報について考えます。</p> <p>10. 人に近づく、離れる・空間行動 私たちが他者との間に無意識的に維持している距離の意味を考えます。また、動物と同じような「なわばり行動」についても紹介します。</p> <p>11. 非言語的行動と嘘 嘘をついたときに現れる変化や、犯罪捜査との関連などをお話しします。</p> <p>途中、中間テストを2回行い、最後に期末試験の模擬試験を1回行います。</p>			
【評価方法】	<p>マークシート方式による筆記試験(持ち込みなし)</p> <p>規定回数以上出席しなかった場合、期末試験の受験資格を与えません。出席回数については、きわめて機械的に判断しますので、注意してください。</p>		

【授業科目】 臨床心理学	【担当者】 金 愛慶(きむ えきよん)
【開講期】 2年 前期	
<p>【授業目標】</p> <p>「臨床心理学とは何か？」  「臨床心理士の役割とは？」  「様々な臨床現場の実際」  などをキーワードにし、臨床心理学を概観する。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>現代の臨床心理学 福屋武人編 学術図書出版社</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>近年、不登校や引きこもり、人格障害などといった話題が社会的に注目を浴びる中で、臨床心理学への関心が益々高まっている。</p> <p>臨床心理学は、人格心理学をはじめとした基礎心理学や精神医学などを理論的なベースとする応用心理学の一領域であり、精神的不適応に関する心理学的援助の模索の中で発展してきた比較的新しい学問である。それゆえ、学問的体型は完成されておらず、その基礎知識や治療技法の面でまだまだ解明されていないものも多く、これからも一層発展が望まれる分野でもある。</p> <p>臨床心理学の授業では、これまで紹介された臨床心理学の基礎知識と治療技法について概観することによって、臨床心理学はどんな学問であるかを多面的に理解する力を養うこととする。</p> <p>授業は大まかに次のような順に進める予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 臨床心理学の定義と臨床心理士の役割</li> <li>2) 心理的不適応の諸相：精神障害の診断基準や治療法の概略の紹介</li> <li>3) 各学派における臨床心理学の見解と治療論：精神分析的・現象学的・行動論的</li> <li>4) 臨床心理学の様々な治療テクニック</li> <li>5) 様々な臨床現場の実際と活躍：日本の臨床現場を中心に</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>筆記試験と出席率（重視）</p>	

【授業科目】 精神生理学	【担当者】 多喜乃 亮介
【開講期】 2年 前期	
<p><b>【授業目標】</b>  意識状態（はっきりとした目覚めや眠気・眠り）、感情・情動、感情に彩られた思い出といった、人の中でも主観的な色彩の濃い経験と、それと関係の深い脳活動および、それに由来する身体的変化を学習題材として、私たちの心が私たち自身の体に現れる様々な活動と密接な関係を持った上で成立していることを学ぶ。このことを通して、心の成立過程で果たす身体活動の重要性について理解を深める。</p>	
<p><b>【テキスト】</b>  プリントを配布する</p>	
<p><b>【参考書】</b>  随時紹介する</p>	
<b>授 業 計 画</b>	
<p>基本的に人を対象とした実験例、および臨床観察例を中心に、心と体の関係について学習する。以下の項目にしたがって講義を進める予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心と体を結ぶ活動の基本 <ul style="list-style-type: none"> <li>中枢神経系と末梢神経系</li> <li>体性神経系と自律神経系</li> <li>内分泌系</li> </ul> </li> <li>2. 意識を司る脳 <ul style="list-style-type: none"> <li>睡眠と覚醒</li> <li>断眠、不眠、体内リズム</li> <li>睡眠中の精神活動</li> </ul> </li> <li>3. 感情・情動と脳 <ul style="list-style-type: none"> <li>情動反応、不安、ストレス反応</li> <li>攻撃行動、薬物の影響、神経伝達物質、快中枢、好みの成立</li> <li>表情、感情障害、前頭葉症状</li> </ul> </li> <li>4. 思い出、できごとの記憶と脳 <ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな記憶</li> <li>健忘</li> <li>偽の記憶</li> </ul> </li> </ol>	
<p><b>【評価方法】</b>  筆記試験、および授業中の提出物</p>	



【授業科目】 心理検査法	【担当者】 金 愛慶(きむ えきよん)
【開講期】 2年 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理検査法の基礎知識をはじめ、 各種心理検査の実施における技術の習得を目指す。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>心理検査の理論と実際 花沢成一他(著) 駿川台出版社</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>心理検査とは、知能、人格特性(認知パターン、価値観、行動パターン、適応度)などの測定を試みる中で発達してきた最も代表的な応用分野であり、様々な心理学的知見が集約された分野でもある。</p> <p>心理検査の講義では知能・人格などの心理学的現象における個人差を明らかにしようとする心理検査についてその理論と実際を概観する。なお、幾つかの心理検査を実際に自分で体験してみることによって、心理検査の実施における技術の習得をめざす。</p> <p>授業は大まかに次のような順に進める予定である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 心理検査の歴史: 心理検査の目的とその意義</li> <li>2) 心理検査の理論: 信頼性・妥当性の問題、心理検査実施上の注意点</li> <li>3) 各種心理検査法の紹介: 質問紙法・投影法・作業検査法</li> <li>4) 各種心理検査法の実施とその解釈: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 質問紙法(MMPI, CMI)</li> <li>● 投影法 (ロールシャッハ法, TAT, H-T-P, SCT)</li> <li>● 作業検査法 (内田クレペリン精神検査)</li> <li>● 発達検査(MCC ベビーテスト)</li> <li>● 知能検査(Binet 式知能検査, Wechsler 式知能検査)</li> </ul> </li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>筆記試験, 出席率, レポート</p>	

【授業科目】 カウンセリング	【担当者】 林 潔
【開講期】 教養科2年前期	
<b>【授業目標】</b> 話し合い療法であるカウンセリングの、基礎的な考え方について紹介します。	
<b>【テキスト】</b> なし	
<b>【参考書】</b> 随時紹介します。	
<b>授 業 計 画</b>	
<p>           カウンセリングは基本的には話し合い療法です。ただ助言をすると言うことだけではありません。それでは話をすることによって、どんな意味があるのでしょうか。            今日のカウンセリングの基礎として、ロジャースの来談者中心カウンセリングの原理と方法について紹介します。            カウンセリング・心理療法は2つのタイプに分けられます。            1. 人格中心の取り組み            2. 問題中心の取り組み            来談者中心カウンセリングは前者の方法です。         </p> <p> <b>基本的内容</b>            1. 話をすることの意味            2. カウンセリング・心理療法の流れ            3. VTR カウンセリングの進め方            4. ロジャースの適応、不適応モデル            5. ロジャースの人格についての考え方            6. カウンセリングの取り組み            7. カウンセリングの事例(1)            8. カウンセリングの事例(2)            9. 来談者中心カウンセリングの効用と限界            10. カウンセリングの倫理         </p>	
<b>【評価方法】</b> 平常点、指定図書レポート、中間試験、期末レポートで評価します。	

【授業科目名】 応用行動分析

【担当者】 金子 尚弘

【開講期】 2年 前期

【授業目標】 学習心理学で学んだことを基礎として、私たちの身近な生活場面でのさまざまな行動の学習や、問題行動の除去などの方法を学びます。この授業で応用行動分析を学ぶことにより、自分自身の行動を見つめ直したり、他人の行動をより深く理解することができるようになるでしょう。また、学習の遅れや問題行動がある子供や青少年の行動を修正する方法についても学びます。

【テキスト】

「パフォーマンス・マネジメント」 島宗理 米田出版

【参考書】

「はじめての応用行動分析」 P.A.アルバート/A.C.トルートマン著 佐久間徹/谷晋二監訳 二瓶社

授 業 計 画

- 1、行動変容の基礎  
オペラント条件づけと応用行動分析の考え方
- 2、新しい行動の獲得  
オペラント条件づけの応用分野と応用の方法
- 3、問題行動の除去  
問題行動の現れ方と修正、除去の方法
- 4、行動目標の立て方  
さまざまなレベルの目標と行動目標
- 5、行動の獲得と環境のコントロール  
行動の獲得に必要な環境の人為的な操作方法について
- 6、グループの行動分析  
集団を対象とした行動修正の方法について
- 7、ケーススタディの基本  
さまざまなケースを考える
- 8、一事例の行動分析実験  
ベースラインと介入から、行動修正プログラムの効果を確認することを理解する
- 9、データの記述方法と解釈  
行動修正の方法の信頼性の検証することについて
- 10、行動の連鎖  
日常の行動が条件付けの連鎖となっていることを理解する
- 11、獲得した行動と般化  
獲得した行動があらゆる場所で現れるようにするために必要な知識と問題点について
- 12、発達障害と発達援助  
自閉症児など発達に遅れや問題行動がある児童の援助方法
- 13、自分の行動の管理  
行動分析の方法を自分の行動の管理に応用する方法について

【評価方法】

平常授業期間中に実施するペーパーテストと適宜行う小テストによって評価する。

【授業科目】 心理療法	【担当者】 林 潔
【開講期】 心理学科2年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理療法にはさまざまな方法があります。 この時間ではオーソドックスな行動療法と認知行動療法の原理と方法について紹介します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>なし</p>	
<p>【参考書】</p> <p>随時紹介します。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>いろいろな心理療法の中で、問題中心の取り組みを行うのが、行動療法です。 人は「心の問題」で困っているのではなく、「生活の仕方」の問題で困っているのだという発想です。個々の問題にどう取り組んだらよいか、そういうことで人は悩んでいます。 また問題が起こると何が原因かと考えます。しかし、原因も大事ですが何年も前の出来事なぜ現在まで影を落としているのでしょうか。行動療法では、問題を維持する条件も大事だと考えます。</p> <p>内容</p> <p>A. 行動療法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行動療法の原理</li> <li>2. 受理面接の役割</li> <li>3. 行動療法の方法       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)強化と消去</li> <li>(2)モデリング</li> <li>(3)不安制止           <ol style="list-style-type: none"> <li>(A)脱感作</li> <li>(B)フラッディング</li> </ol> </li> <li>(4)行動契約</li> </ol> </li> </ol> <p>B. 認知行動療法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 行動療法と認知行動療法</li> <li>2. 認知行動療法の原理       <ul style="list-style-type: none"> <li>Beckのモデル</li> <li>Ellisのモデル</li> </ul> </li> <li>3. 認知の歪み</li> <li>4. 認知行動療法の方法</li> </ol> <p>質問歓迎です。Mailも使ってください。アドレスは以下のとおりです。 hayashi@shiraume.ac.jp</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点、指定図書のレポート、中間試験、期末のレポートで評価します。</p>	

【授業科目名】 コミュニケーション論	【担当者】 倉澤寿之
【開講期】 2年前期(集中)	
<b>【授業目標】</b> 人間が他者に説得的に働きかける時に起こる、さまざまな心理学的な現象について学びます。	
<b>【テキスト】</b> 特に指定しません。 <b>【参考書】</b> 授業時に紹介します。	
<b>授 業 計 画</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 態度変容            態度と説得的コミュニケーション            説得への抵抗とリアクタンス理論</li> <li>2. 承諾誘導            社会的勢力            さまざまな承諾誘導技法</li> <li>3. 悪質商法やカルト教団に見る「マインドコントロール」</li> </ol>	
<b>【評価方法】</b> マークシート方式による筆記試験(持ち込みなし)	

【授業科目】 非行の心理学	【担当者】 神田信彦
【開講期】 2年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>○授業目標：本講義は受講生の非行への理解を深めるため以下の内容で授業を進める。  非行の動向や、非行の背景にある個人要因及び外的要因について解説し非行への理解の促進を図る。さらに心理学及び社会学の非行理論についてその概要を解説する。またそれらを踏まえて非行の抑止や非行を犯した少年の処遇について検討する。</p> <p>○受講生の目標：本講義の受講生は従業を通じ以下の事を目指すこと。  心理学的視点や社会的視点を背景に非行を理解し説明することができる。またそれらを批判的に検討することができる。</p>	
【テキスト】	
<p>【参考書】</p> <p>『最後まで読める心理学』（金子・神田・倉澤著；ブレーン出版）</p>	
授 業 計 画	
<p>○取り上げるテーマは以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現代の非行の動向と特徴</li> <li>2. 非行の原因とメカニズム(1) - 盗み・知能犯 -</li> <li>3. 非行の原因とメカニズム(2) - 暴力非行 -</li> <li>4. 非行の原因とメカニズム(3) - 薬物乱用・性的逸脱 -</li> <li>5. 非行少年の自己意識(1) - 自己概念 -</li> <li>6. 非行少年の自己意識(2) - 時間的展望 -</li> <li>7. 非行少年の対人関係(1) - 家庭・学校・地域・社会 -</li> <li>8. 非行の心理学的理論</li> <li>9. 非行の社会的理論(1) - 緊張理論 -</li> <li>10. 非行の社会的理論(2) - 統制理論 -</li> <li>11. 非行の防止・非行少年の処遇と治療</li> <li>12. まとめ</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>授業時間内における小レポート及び定期試験の成績により評価を行う予定。</p>	

【授業科目】	障害児心理学	【担当者】	山田寿子
【開講期】	2年後期		
【授業目標】	<p>障害児の指導法の基礎となる知識及び基本的考え方を学び、いろいろな障害の特性及び指導法を知ること为目标とする。</p>		
【テキスト】	使用しない		
【参考書】	なし		
授 業 計 画			
<p>障害児の行動を的確に把握し、事実間の相互連関を明らかにし、その原因を考えることは障害児の正しい指導法に通ずる。障害児に対する科学的理解と実践のための基礎的知見を体系的に学ぶことが障害児心理学の目的である。いろいろな障害児の有する問題やその原因のとりえ方及び指導方法について述べる。</p> <p>授業は以下の項目にそって進める。</p> <p><b>第1章 障害総論</b></p> <p>第1節 障害の定義</p> <p>第2節 障害児心理学の目的</p> <p>第3節 診断とテスト</p> <p>第4節 障害の医学・生理学的基礎</p> <p><b>第2章 障害各論（各障害の定義、出現率、分類、特性、指導法）</b></p> <p>第1節 視覚障害</p> <p>第2節 聴覚障害</p> <p>第3節 肢体不自由</p> <p>第4節 知的障害</p> <p>第5節 自閉症</p> <p>第6節 言語障害</p> <p>第7節 学習障害</p> <p>第8節 学習障害</p> <p>第9節 重症心身障害</p>			
【評価方法】	レポート		

【授業科目】 健康心理学	【担当者】 安田朝子
【開講期】 後期	
<p>【授業目標】</p> <p>本講座では、健康の獲得、維持、喪失には、どのような要因がかかわっているのかを、心理学ならびに行動科学の視点から学び、日常に応用していく態度を見につけることを目指します。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>特にありません。</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業中に、適宜紹介します。</p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>以下のような流れの授業を計画していますが、必要に応じて変更もします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業ガイダンス</li> <li>2. 健康心理学の背景と基礎理念</li> <li>3. 健康心理学の現状と視点</li> <li>4. 健康心理学の基礎</li> <li>5. ストレスの心理学 ～ストレスの基礎的研究～</li> <li>6. ストレスと健康 その1</li> <li>7. ストレスと健康 その2</li> <li>8. 健康に影響を及ぼす行動特性 ～タイプ研究～</li> <li>9. 心身相関のメカニズム</li> <li>10. 適応とは何か</li> <li>11. 健康心理学におけるストレスマネジメントの基本的方策</li> <li>12. 健康への認知行動的アプローチ</li> <li>13. ライフスタイルと健康</li> <li>14. 健康教育とヘルスプロモーション</li> <li>15. 定期試験</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>平常点（30%）と定期試験（70%）をもとに評価します。</p>	



【授業科目】 社会調査法	【担当者】 大石 千歳
【開講期】 2年前期	
<p><b>【授業目標】</b></p> <p>質問紙調査法の概要と実施方法を学ぶ。小グループによる実習形式で質問紙調査を行い、研究テーマの設定、質問項目の作成、回答者の募集、実査、データ入力、単純集計、データ分析、結果の解釈、報告書の作成という一連の理論と手順を学ぶ。加えて、グループでの調査結果を発表資料としてまとめ、結果報告会で発表する。これらの学習を通じて、卒業研究に必要な技術を身につける。</p>	
<p><b>【テキスト】</b></p> <p>『心理学マニュアル 質問紙法』（鎌原・宮下・大野木・中澤、1998. 北大路書房）</p>	
<p><b>【参考書】</b></p>	
<p>授 業 計 画</p>	
<p>社会調査とは、マーケティング会社による市場調査や、広告代理店が行うCMの好感度調査、新聞社の世論調査などのことですが、このような調査では、“質問紙調査”という方法が用いられています。この授業で扱う“質問紙調査”とは、心理学や統計学の知識に基づくきちんとしたアンケート調査のことです。この方法は、大学で行う心理学の研究にも必要不可欠なデータ収集方法です。みなさんも、卒業研究では多くの人が質問紙調査とかかわることになります。この授業では、数人ずつのグループを作り、特定のテーマについて実際に質問紙調査を行います。質問項目の作り方、集計や分析のしかた、結果の読み取り方、考察のしかた等の実習を行い、それらの結果を発表し、レポートにまとめます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 質問紙調査とは何か</li> <li>2. 質問紙と質問項目の作り方</li> <li>3. グループ分け・テーマの設定</li> <li>4. サンプルング・実査方法</li> <li>5. 質問項目の作成</li> <li>6. 質問紙の作成</li> <li>7. 質問紙調査の実施・回収</li> <li>8. データ入力・単純集計・図表の書き方.</li> <li>9. 統計解析の説明</li> <li>10. 分析結果の解釈</li> <li>11. 発表資料のまとめ方</li> <li>12. 結果報告会</li> </ol>	
<p><b>【評価方法】</b></p> <p>成績評価は、出席状況、調査を進める際の宿題や結果発表会への取り組み、グループの発表資料（各箇所の担当者名明記）により行う。</p>	

【授業科目】 心理学特講 I	【担当者】 林 潔
【開講期】 2年前期	
<b>【授業目標】</b> 交流分析の基礎について紹介します。	
<b>【テキスト】</b> なし	
<b>【参考書】</b> 随時紹介します。	
<b>授 業 計 画</b>	
<p>交流分析は精神分析をもととした、人間理解と変革の試みです。人が問題にぶつかった時、まず自分だけでなんとかしようとするでしょう。そのときに役に立つ手続きがいくつかあります。交流分析もその一つです。</p> <p>内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神分析と交流分析</li> <li>2. 構造分析 自分自身を5つの下位領域に分けて考えることができます。特にどの部分にエネルギーをあてて生活しているのでしょうか。</li> <li>3. 交流パターン分析 人間関係の持ち方には、人それぞれ特徴があります。あなたの場合は、どうでしょう。</li> <li>4. ゲーム分析 ゲームは一つ一つの行動の背景にある、一般的なマイナス要因です。どんな条件に支配されているでしょう。これをチェックして、ゲームのとりこにならない方法を考えます。</li> <li>5. 脚本分析 脚本は長期間その人を支配するような、マイナスの行動傾向です。もしそういう傾向があったら、早く気づいてそれをこわしましょう。</li> </ol> <p>交流分析は、一言で言えば自分を見つめる方法です。</p> <p style="text-align: center;">質問歓迎です。Mailも使ってください。 hayashi@shiraume.ac.jp</p>	
<b>【評価方法】</b> 平常点、指定図書レポート、中間試験、期末レポートで評価します。	

【授業科目】心理学特講 II	【担当者】細田 聡
【開講期】2年後期	
<p>【授業目標】</p> <p>個人としての人間のみならず集団や組織における人間、環境や社会との相互関係の中での人間について考える。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>使用せず（随時資料を配付する）。</p>	
<p>【参考書】</p> <p>授業中に適宜紹介する。</p>	
授 業 計 画	
<p>人間は自らが置かれた環境に対していかに適応を図ってきたのか。個人の発達段階と外界との関係のみならず、個人・集団・組織の人間と環境や社会との関係とその変化について理解を促す。また、動機づけや感情など人間の内的世界の構築とその諸問題、コミュニケーションと他者理解、状況に依存した人間行動の特徴を基礎分野から応用分野にわたって日常事例を援用しながらディスカッションを行う。</p> <p>また、あるビデオを題材として、その登場人物の発言や行動からその人物の心理的背景にどこまで迫れるのか、相互の討論を通しながら「人を理解する」とはどのようなことであるのか考えていくことにする。</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>出席状況、討論参加状況およびレポートから総合的に評価する。</p>	

【授業科目】精神医学	【担当者】小林 啓之
【開講期】2年前期	
<p>【授業目標】</p> <p>心理学にとってはとかく「近くて遠い存在」になりがちな精神医学を、現場の臨床の知識を交えながら映画や小説を通して「より身近な存在」として学んでゆく。</p>	
<p>【テキスト】</p> <p>なし</p>	
<p>-----</p> <p>【参考書】</p> <p>授業時に指示</p>	
授 業 計 画	
<p>①はじめに 「精神医学」とは？</p> <p>②精神医療の実際 ～『カッコーの巣の上で』</p> <p>③「統合失調症」の現実 ～『ビューティフルマインド』</p> <p>④思春期と自傷 ～『17歳のカルテ』</p> <p>⑤社会と「狂気」 ～『タクシードライバー』</p> <p>⑥「犯罪」の病理 ～『羊たちの沈黙』</p> <p>⑦心の病に必要なもの ～『恋愛小説家』</p> <p>⑧老人医療と精神保健</p> <p>⑨精神薬理と治療</p> <p>⑩まとめ</p> <p>(上記内容は適宜変更の可能性あり)</p>	
<p>【評価方法】</p> <p>各授業時と期末のレポートの予定であるが詳細は授業時に再度指示する。</p>	

特別選択科目（2年）



<b>【授業科目名】</b> 家庭介護総論	<b>【担当者】</b> 関谷栄子 佐野英司 八木紘一郎 秋山治子他
<b>【開講期】</b> 2 年 前 期	
<b>【授業目標】</b> 福祉の理念を理解するとともにヒューマンケアサービス（対人援助サービス）に必要な技術、特に家庭における介護の技術を学ぶ。家庭介護技術には高齢者・障害者（児）の福祉制度、障害・疾病、心理を理解し家族を含めた相談援助も含まれる。 この授業ではこれら家庭における介護を行うに必要な知識と技術が修得できるように講義を進める。この授業と「家庭介護演習」「家庭介護実習」を修得することにより「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」を得ることができる。	
<b>【テキスト・参考書】</b> 授業のはじめに指定する。	
授 業 計 画	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福祉理念とケアサービス</li> <li>2. サービス提供の基本視点</li> <li>3. 老人福祉の制度とサービス</li> <li>4. 障害者（児）福祉の制度とサービス</li> <li>5. ホームヘルプサービス概論</li> <li>6. ホームヘルパーの職業倫理</li> <li>7. 障害・疾病の理解（Ⅰ）、（Ⅱ）</li> <li>8. 高齢者・障害者（児）の心理</li> <li>9. 高齢者・障害者（児）等の家族の理解</li> <li>10. 介護概論           <ol style="list-style-type: none"> <li>11. 相談援助とケア計画の方法</li> <li>12. 医学の基礎知識</li> <li>13. 在宅看護の基礎知識</li> <li>14. 住宅。福祉用具に関する知識</li> <li>15. 共感的理解と基本的態度の形成</li> <li>16. リハビリテーション医療の基礎知識</li> </ol> </li> </ol>	
<b>【評価方法】</b> 出席点及びレポートにより評価する	

<b>【授業科目名】</b> 家庭介護演習	<b>【担当者】</b> 森山千賀子、西方規恵 他
<b>【開講期】</b> 2 年 前 期	
<b>【授業目標】</b> ヒューマンケアサービス（対人援助技術）に必要な技術、特に家庭における介護の技術を実際に学ぶ。 この授業と「家庭介護総論」「家庭介護実習」を修得することにより「ホームヘルパー養成講習 2 級課程修了証書」を得ることができる。	
<b>・参考書】</b> 授業のはじめに指定する。	
基本介護技術 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事や入浴などの生活の介護</li> <li>・ 肢体不自由者の移動介助</li> <li>・ 視覚障害者の歩行介助</li> <li>・ ベッドメイキング及び衣類など環境整備</li> <li>・ 緊急時の対応</li> <li>・ 援助者の健康管理</li> </ul>	
<b>【評価方法】</b> 出席点、 レポート・その他により評価する。	



<b>【授業科目名】</b> 家庭介護実習	<b>【担当者】</b> 西方規恵他
<b>【開講期】</b> 2 年 前 期	
<b>【授業目標】</b> ヒューマンケアサービス（対人援助サービス）に必要な技術を介護施設及び在宅介護の現場で実習する。 この授業と「家庭介護総論」「家庭介護演習」を修得することにより「ホームヘルパー養成講習2級課程修了証書」を得ることができる。	
<b>【テキスト・参考書】</b> 授業のはじめに指定する。	
授 業 計 画	
施設などにおける実技実習の内容 1. 施設介護の現場実習 2. 在宅介護現場訪問と業務実習 要介護高齢者や障害者（児）の家庭における在宅介護の同行訪問、見学実習 3. 在宅サービス提供現場の見学 デイサービスセンター、在宅介護支援センター、訪問看護ステーション等の見学実習	
<b>【評価方法】</b> 出席点及びレポートにより評価する	





学籍番号・

氏名・

---

〒187-8570 東京都小平市小川町1-830

教務課 042(346)5619